

Arcstar Universal One Virtual vApp操作マニュアル



2026年7月1日
NTTドコモビジネス株式会社
第4.4版

版数	年月日	内容
1.00	2014/5/22	初版
1.01	2014/5/29	1. パスワードの登録可能文字を修正 2. vAppダウンロード方法を修正
1.02	2014/8/15	1. Microsoft .NET Framework のバージョン修正 2. インストール時のエラーについて詳細追記
1.03	2014/11/27	1. アイコン画像を差し替え 2. IPアドレスは固定出来ない旨を追加 3. iOS8以降の端末に表示されるボタンについて追記 4. エラー1722について追記 5. メールを最新化 6. 古いURLへアクセスした場合を追加 7. PWの文字制限について修正 8. PW変更手順について修正。メール最新化
2.00	2015/5/20	1. エラーコード修正 2. メール件名を最新化 3. サポートサイトの操作説明を削除 4. ウィザードインストール手順を簡素化 5. 英語版のvAppマニュアルを統合 6. 英語版のvGWのセグメントを修正
2.1	2015/6/10	1. 日本語版と英語版のvAppマニュアルを統合 2. 対応OSのマイナーバージョンを削除
2.2	2015/8/6	1. 奥付を修正 2. 英訳漏れを修正 3. プライバシーポリシー、ソフトウェア使用許諾契約書を追加 4. vApp(Windows)ダウンロードURLを変更
2.3	2015/10/6	1. vAppのPW変更画面を変更 2. iOS9, Win10対応を追加
2.4	2015/11/20	1. 対応OSにMacを追加 2. Android5対応を追加 3. 機体認証機能を追記 4. Microsoft .NET Framework のバージョン修正 5. Windows更新の注意文を追記
2.5	2016/1/8	1. メール文章を修正
2.6	2016/6/29	1. コピーライトのアップデート 2. 対応OSからWindows8を削除
2.7	2016/9/16	1. iOS/MacOSのプロファイル再インストール手順の修正 2. Android6、Android7対応を追加 3. 接続案内メール内のWindowsリンク修正
2.8	2016/12/13	1. iOS10、Mac OS 10.11、10.12対応を追加
2.9	2017/9/25	1. iOS 11、MacOS 10.13、Android 8対応を追加
3.0	2019/3/14	1. iOS 12、MacOS 10.14、Android 9対応を追加
3.1	2019/10/11	1. iOS 13、MacOS 10.15、Android 10対応を追加

版数	年月日	内容
3.2	2020/4/03	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対応OSのiOS 6-9、MacOS 10.9-10.11、Android 4-5、Windows 7を削除 2. ARM版Windows端末は対象外である旨を追記 3. ユーザID・パスワードはアルファベットの大文字と小文字を区別する旨を追記
3.3	2020/10/05	<ol style="list-style-type: none"> 1. サポートOSに、iOS 14、Android 11を追加
3.4	2020/10/30	<ol style="list-style-type: none"> 1. iPhone XのVPN接続に関する表示の補足事項を追加
3.5	2021/2/9	<ol style="list-style-type: none"> 1. サポートOSに、MacOS 11を追加
3.6	2021/9/1	<ol style="list-style-type: none"> 1. iPhoneに関する注意事項を追記 2. 対応OSのiOS 10-12を削除 3. Windowsのパッケージダウンロードサイト変更に伴う更新
3.7	2021/11/09	<ol style="list-style-type: none"> 1. Windows 11、iOS 15、MacOS 12、Android 12対応を追加 2. 対応OSのMacOS 10.12-10.13を削除
3.8	2023/2/16	<ol style="list-style-type: none"> 1. マニュアルのリニューアル 2. Windows (L2TP) を追加 3. 海外サービス英語表記の廃止 4. サポートOSに、Windows(L2TP版)の項目と、Android 13、iOS 16、MacOS 13 を追加、Android 7 を削除
3.9	2023/8/2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各ページの項番を修正 2. Android OS用の切断処理ページを追加
4.0	2024/5/31	<ol style="list-style-type: none"> 1. Microsoft Visual C++ 2010 SP1 再頒布可能パッケージ(x86)のパッケージダウンロードサイト変更に伴う更新
4.1	2024/8/1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対応OSのiOS 17、MacOS 14、Android 14を追加
4.2	2024/11/1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 対応OSのiOS 18、MacOS 15、Android 15を追加 2. 対応OSのiOS 12-14、MacOS 10.14-11、Android 7-11を削除
4.3	2026/3/26	<ol style="list-style-type: none"> 1. iOS、MacOS、Androidのアプリバージョンを追加 2. 社名変更に伴うフォーマット、社名変更 3. 対応OSのiOS 26、MacOS 26、Android 16を追加 4. 対応OSのiOS 15、MacOS 12、Android 12を削除
4.4	2026/7/1	<ol style="list-style-type: none"> 1. Androidのアプリバージョンを追加 2. Android 17を追加 3. Android 13を削除

1. 概要

1-1. はじめに

1-1-1. 本書の記載範囲について

1-1-2. Arcstar Universal One Virtual vApp とは

1-1-3. 用語説明

1-2. システム利用環境

1-2-1. 動作環境

1-2-2. その他

1-2-3. 提供国

2. Android

2-1. インストール

2-2. 設定

2-2-1. ユーザID登録方法

2-2-2. ユーザID設定変更(削除)

2-2-3. 機体認証機能の設定

2-3. VPN接続/切断

2-3-1. 接続

2-3-2. 切断

2-3-3. 終了

2-4. その他サポート

2-5. アンインストール

3. iOS

3-1. インストール

3-2. 設定

3-2-1. ユーザID登録方法

3-2-2. ユーザID設定変更(削除)

3-2-3. 機体認証機能の設定

3-3. VPN接続/切断

3-3-1. 接続

3-3-2. 切断

3-3-3. 終了

3-4. その他サポート

3-5. アンインストール

4. Windows

4-1. インストール

4-2. 設定

4-2-1. ユーザID登録方法

4-2-2. ユーザID設定変更(削除)

4-2-3. 機体認証機能の設定

4-3. VPN接続/切断

4-3-1. 接続

4-3-2. 切断

4-3-3. 終了

4-4. その他サポート

4-5. アンインストール

4-6. その他

4-6-1. アップデート

5. Windows(L2TP版)

5-1. インストール

5-2. 設定

5-2-1. ユーザID登録方法

5-2-2. ユーザID設定変更(削除)

5-2-3. 機体認証機能の設定

5-2-4. NATトラバーサルの有効化

5-2-5. NATトラバーサルの無効化

5-3. VPN接続/切断

5-3-1. 接続

5-3-2. 切断

5-3-3. 終了

5-4. VPN設定

5-5. その他サポート

5-6. アンインストール

6. Mac

6-1. インストール

6-2. 設定

6-2-1. ユーザID登録方法

6-2-2. ユーザID設定変更(削除)

6-2-3. 機体認証機能の設定

6-3. VPN接続/切断

6-3-1. 接続

6-3-2. 切断

6-3-3. 終了

6-4. その他サポート

6-5. アンインストール

7. パスワード変更

7-1. パスワード変更

8. エラーコード

8-1. エラーコード

第1章：概要

第1章：概要

つながり。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

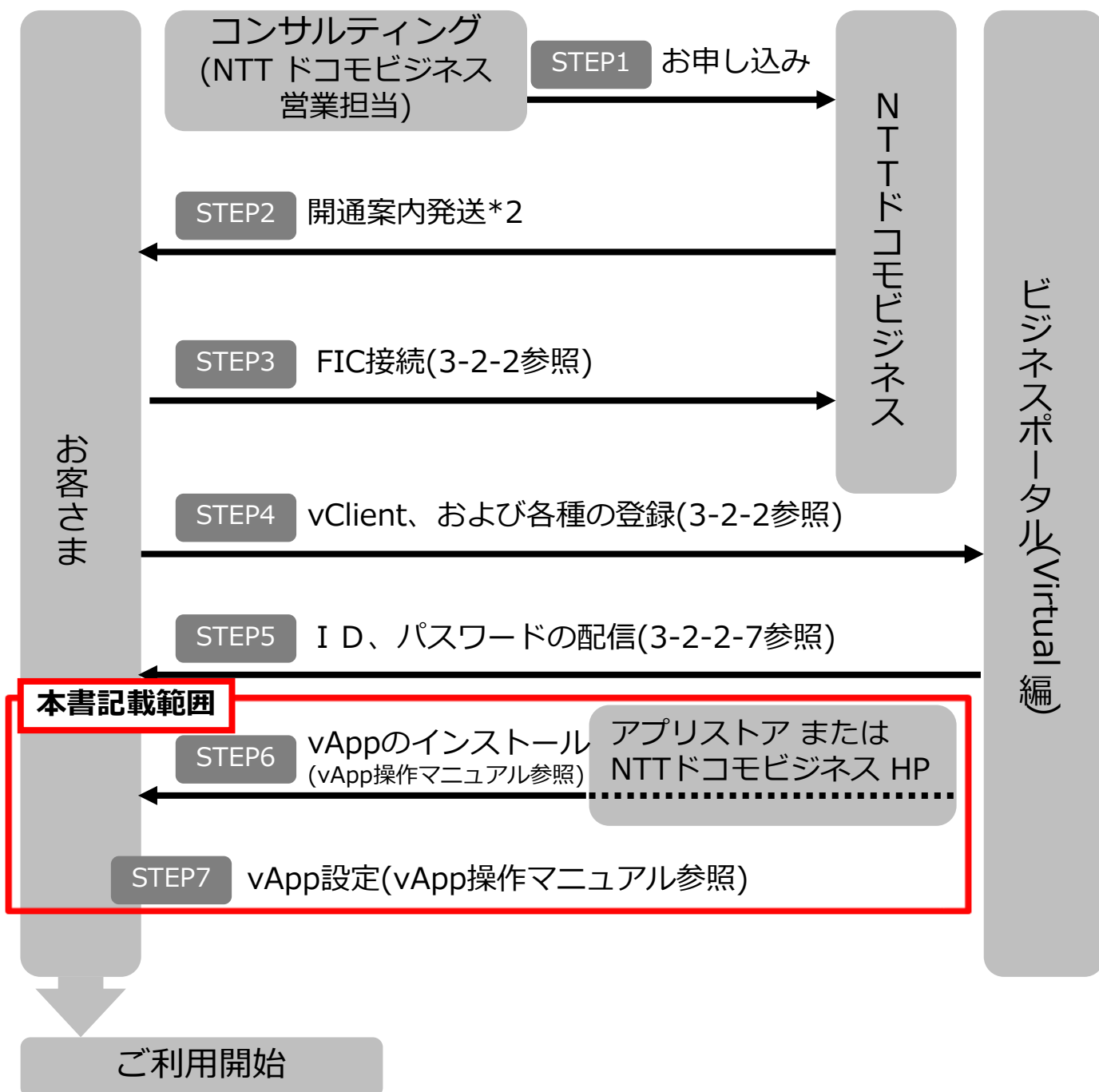
1-1. はじめに

1-1-1. 本書の記載範囲について

下図は、Arcstar Universal One Virtualのご利用開始までの全体の流れです。

本書は、STEP6とSTEP7が記載範囲となります。

他STEPや全体の確認を行う場合は、『IT管理者向けご利用ガイド』をご参照ください。



*1 機体認証機能をご利用される場合、ポータルに登録するvClient情報に「機体認証番号」が必要となります。

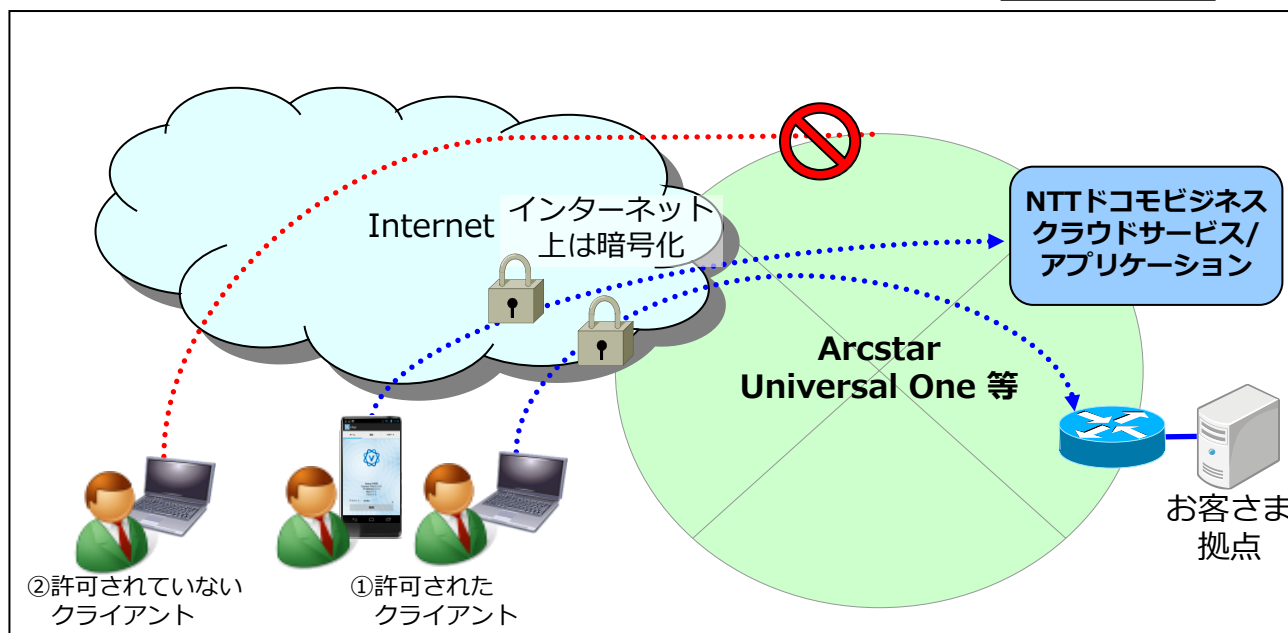
第1章：概要

つながろう。驚きを。幸せを。

NTT docomo Business

1 - 1 - 2. Arcstar Universal One Virtual vApp とは
Arcstar Universal One Virtual vApp (以下、本クライアント)は
「Arcstar Universal One Virtual」のクライアント機能をソフト
ウェアで提供するシステムです。
お客さまネットワークへの接続を許可されたユーザは本クライアントを
端末にインストールすることにより、インターネットを経由して仮想
ネットワークへ参加することが可能になります。

サービスイメージ



- ①仮想ネットワークへの接続が許可されたユーザは本クライアントをインストールすることで、お客さま拠点のVPNやNTTドコモビジネスクラウドサービス等のご利用サービスへ接続することができます。
- ②仮想ネットワークへの接続を許可されていないユーザは本クライアントをインストールしても、お客さま拠点のVPNやご利用サービスへ接続することはできません。

1 - 1 - 3. 用語説明

区分	用語	説明
契約関連	仮想ネットワーク	Arcstar Universal One Virtualサービスによって構成されるお客様のVPN（仮想専用網）のネットワーク全体を指します。
端末関連	vApp	お客様のパソコンやスマートデバイスにインストールし、仮想ネットワークへ接続するための起点となるアプリケーションを指します。
	vClient	お客様内(拠点内や外出先など)に設置し、仮想ネットワークの起点となる装置を指します。
	vCore	弊社内に設置し、仮想ネットワークの終点となる装置を指します。
	ビジネスポータル (Virtual編)	本ポータルを用いて、Arcstar Universal One Virtualサービスの設定追加や変更、削除を実施します。
	ビジネスポータル	NTTドコモビジネス ビジネスポータルを指します。 (本ポータルより、Arcstar Universal One Virtualの設定変更を実施するサイトへ推移します。)
その他	管理者	ビジネスポータルを利用するシステム管理者等を指します。 管理者にてID追加や変更、削除を実施します。

1 – 2. システム利用環境

1 – 2 – 1. 動作環境 ※2026年7月現在

■Android

- ・対応バージョン：14 – 17

※アプリの最新Versionは 4.1.1 (2025年6月4日 アップデート) です。

■iOS

- ・対応バージョン：16 – 26

※iPad OSは非サポートです。

※アプリの最新Versionは 4.1.0 (2023年7月12日 アップデート) です。

■Windows

- ・Windows 11

※ARM版Windows端末は対象外です。(Surface Pro X等)

■Windows(L2TP)

- ・Windows 11

※ARM版Windows端末は対象外です。(Surface Pro X等)

■Mac

- ・OS X 13 – 26

※アプリの最新Versionは 2.0.0 (2023年5月15日 アップデート) です。

第1章：概要

1 - 2 - 2. その他

- ・インターネットへ接続できる環境が必要

1 - 2 - 3. 提供国

- ・提供国以外には本アプリの持ち出しはできません。

提供国は、下記ホームページを参照して下さい。

http://www.ntt.com/a_virtual/data/plan_fee.html

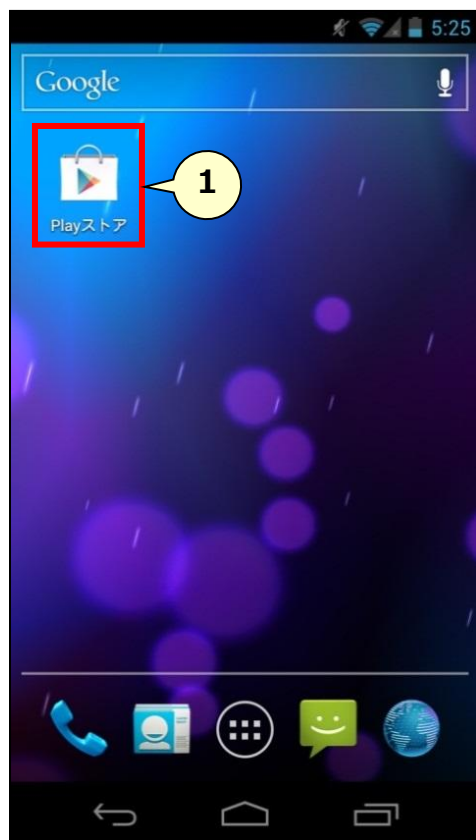
第2章 : Android

第2章 : Android

つながろう。驚きを。幸せを。


 NTT docomo Business

2-1. インストール



- ① Androidのホーム画面から
Playストアのアイコンをタップして下さい。



- ② 「  」をタップします。
- ③ 検索バーに「vApp」もしくは
「NTT DOCOMO BUSINESS」と入力し、
検索して下さい。

<補足>

Webブラウザに以下のURLを直接入力した場合
も、Playストア上のvAppダウンロード画面へ
遷移できます。

URL :

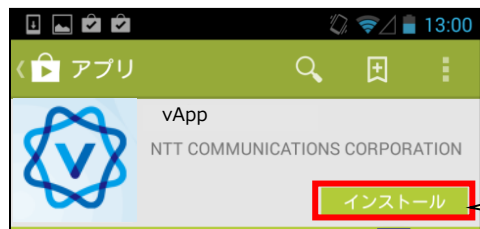
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ntt.vapp>

- ④ 「vApp」アプリをタップして下さい。

第2章 : Android

つながろう。驚きを。幸せを。

2-1. インストール



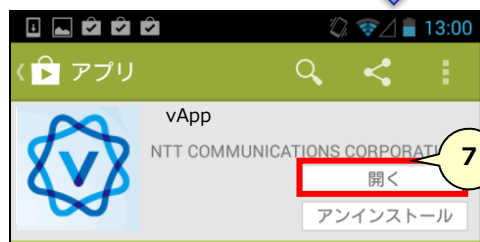
⑤ 「インストール」をタップして下さい。

<注意>

アプリ名が類似している商品にご注意ください。
必ず、NTTドコモビジネス公式のものを
インストール願います。



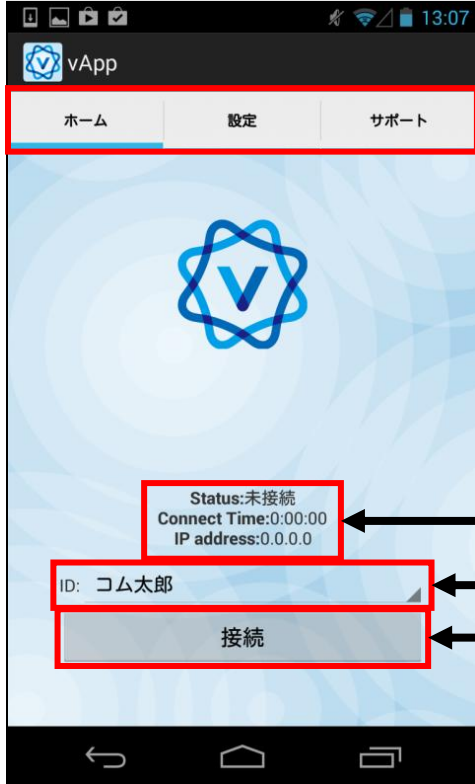
⑥ 「同意する」をタップして下さい。
アプリのインストールが開始されます。



⑦ 「開く」をタップして下さい。
アプリが開きます。
以上でインストールは完了です。

2-2. 設定

ホーム画面の構成については下記の通りです。



タスクバー

- ・ホーム・・・ホーム画面を表示します。
- ・設定・・・アカウントの追加や編集・削除、オプションの設定を行う画面を表示します。
- ・サポート・・・サポートサイトへの案内や保守ツールを実行できる画面を表示します。

通信状態

※割当てられたIPアドレスは固定できません。

接続するユーザ名

VPNの接続/切断ボタン

<補足>



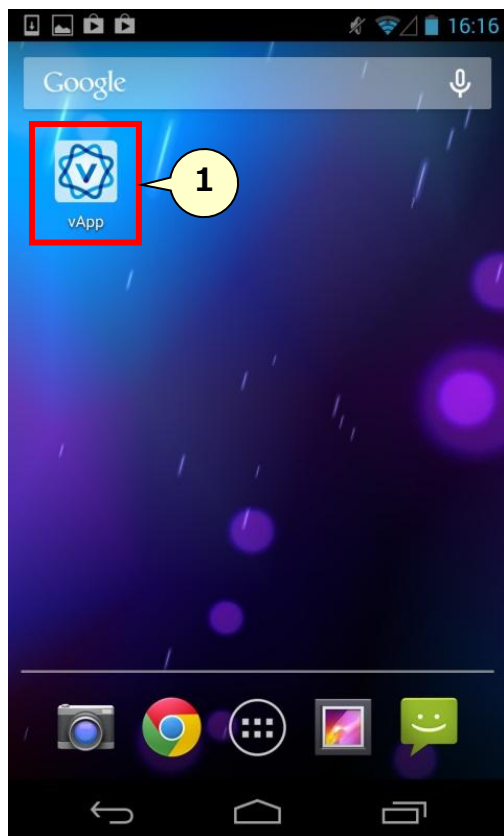
vAppのバージョンがv3.1.0以降の場合、ホーム画面のデザインが左記となります。
※機能の違いはございません。

第2章 : Android

つながろう。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

2-2-1. ユーザID登録方法



①Androidのホーム画面からvAppのアイコンをタップして下さい。



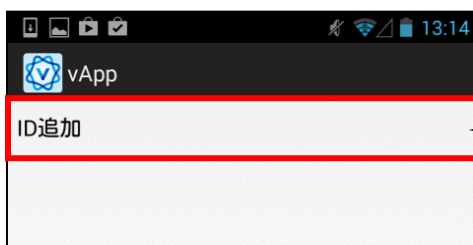
②vAppのホーム画面が表示されます。

③設定タブをタップします。

2-2-1. ユーザID登録方法



④ 「編集」をタップして下さい。



⑤ 「ID追加」をタップして下さい。



⑥ 任意の名前を入力して下さい。

⑦ 接続案内メール記載のユーザIDを入力して下さい。

- ※ユーザIDが分からない場合、システム管理者へ確認してください。
- ※ユーザID・パスワードはアルファベットの大文字と小文字を区別します。

第2章 : Android

つながろう。驚きを。幸せを。

 docomo Business

2-2-1. ユーザID登録方法

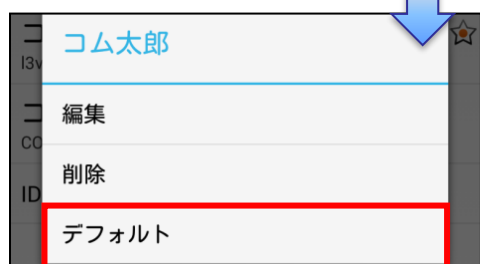


⑧必要に応じてデフォルト接続をタップし、チェックを付けます。
* ID追加時は、⑧の操作以外に以下2つの方法があります。

…A. ⑨の操作後、ユーザIDを長押しし、「デフォルト」をタップします。

…B. 設定タブ画面で、ユーザIDをプルダウンから選択します。

⑨「OK」をタップして下さい。



2-2-1. ユーザID登録方法



⑩ デフォルト接続に設定したユーザIDに「★」が付きます。

10

<補足>

test
test@N123456789.uno1

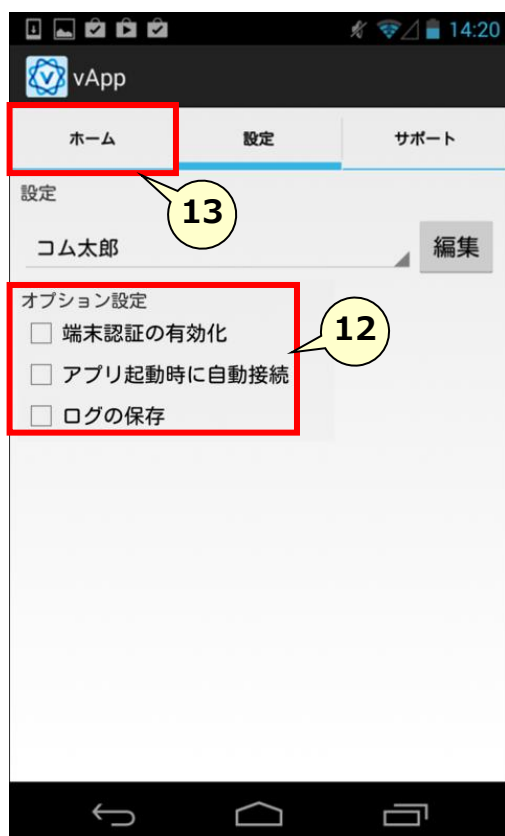
vAppのバージョンがv3.1.0以降の場合、ホーム画面のデザインが左記となります。
※機能の違いはございません。

11



をタップして下さい。

(端末<戻る>ボタン)



⑫ 必要に応じてオプション設定を変更して下さい。

- 端末認証の有効化 (オン/オフ)
…機体認証機能の利用有無を選択します。
(詳細は、[2-2-3](#)参照)
- アプリ起動時に自動接続 (オン/オフ)
…アプリを起動すると、デフォルト接続に設定したユーザIDが選択された状態で、パスワード入力画面が表示されます。
(詳細は、[2-3-1④](#)参照)
- ログの保存 (オン/オフ)
…AppLogを取得します。
(詳細は、[2-4-\(5\)](#)参照)

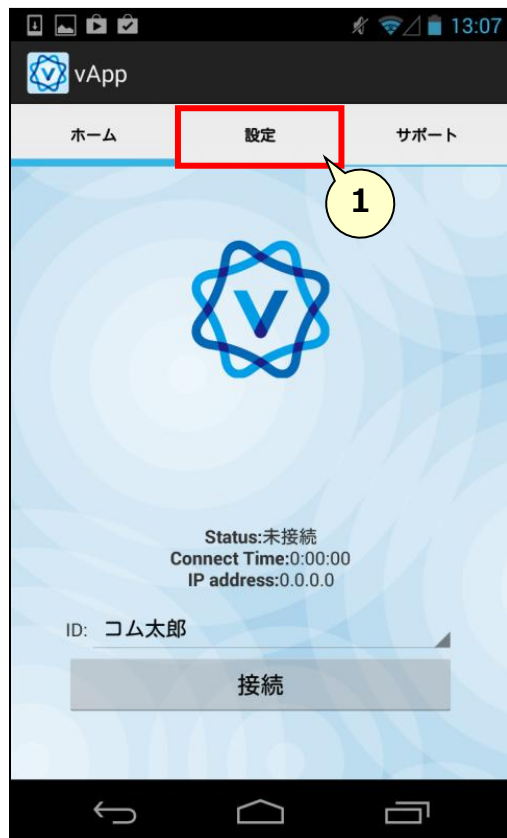
⑬ 設定が完了したらホームタブをタップして下さい。

第2章 : Android

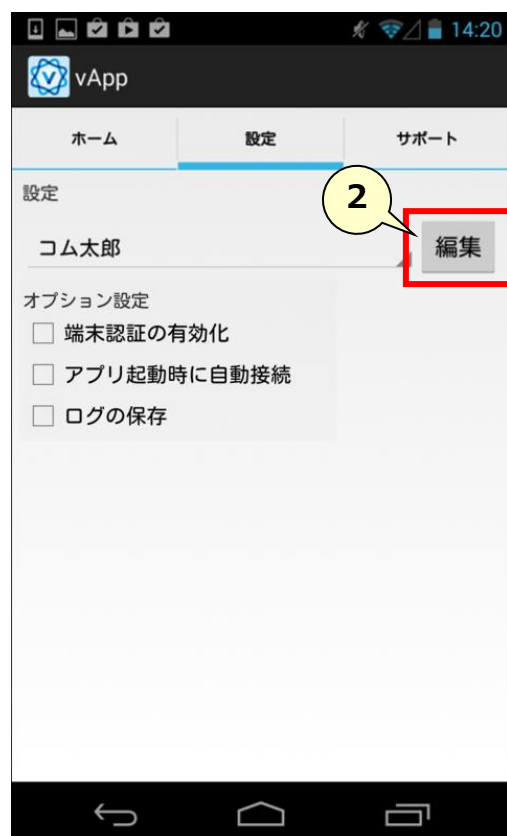
つながろう。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

2-2-2. ユーザID設定変更 (削除)



①設定タブをタップして下さい。



②ユーザIDを削除したい場合は「編集」をタップして下さい。

第2章 : Android

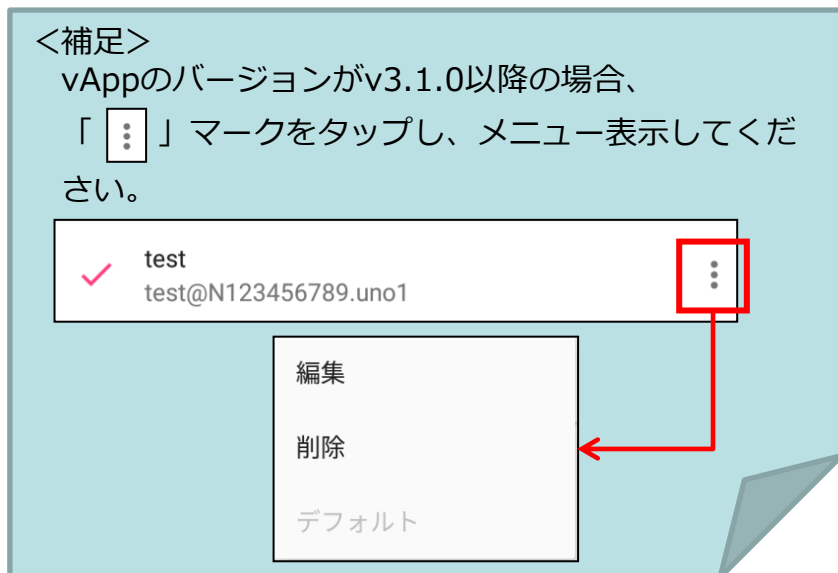
つながろう。驚きを。幸せを。

 docomo Business

2-2-2. ユーザID設定変更 (削除)



③ 削除したいユーザIDを2秒程長押しして下さい。

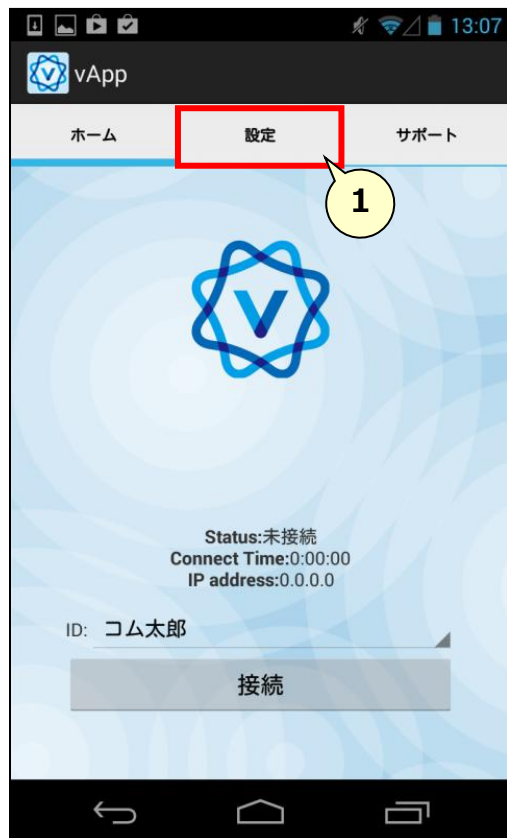


④ 「削除」をタップして下さい。

⑤ 「IDを削除します。よろしいですか?」と表示されますので「OK」をタップして下さい。

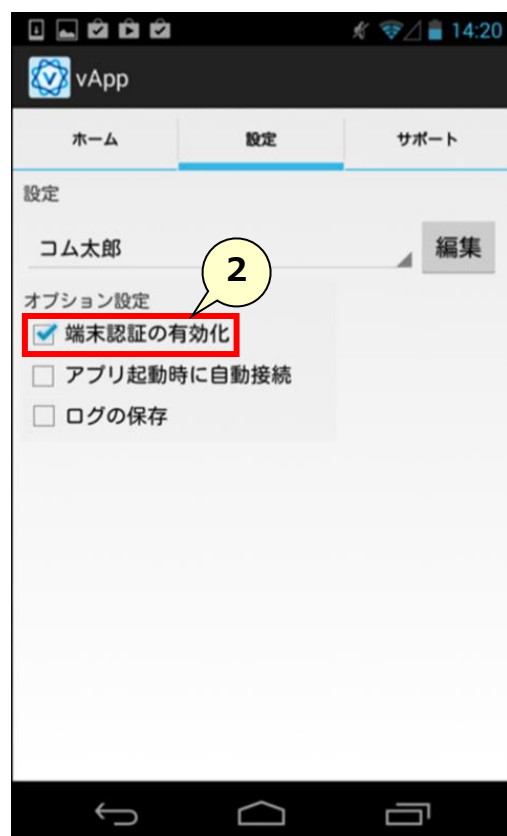


2-2-3. 機体認証機能の設定



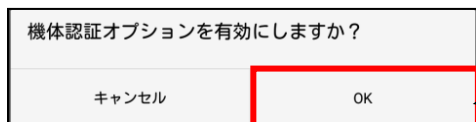
① 設定タブをタップして下さい。

※機体認証機能を利用しない場合、
2-3. VPN接続/切断へ進みます。



② 「端末認証の有効化」をオンにして下さい。

2 - 2 - 3. 機体認証機能の設定

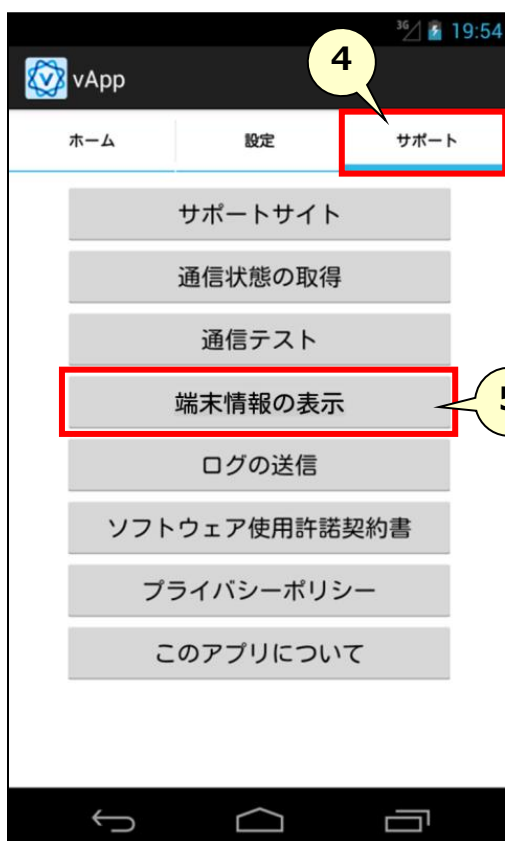


③確認メッセージが表示されます。
「OK」をタップして下さい。

<補足>

機体認証オプションを利用しない場合は、オプションを無効にして下さい。

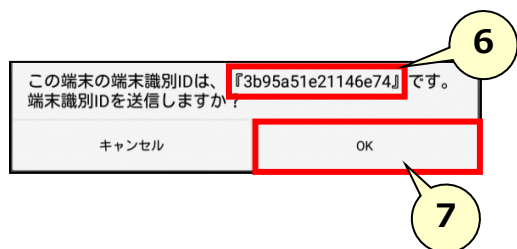
機体認証オプションが「オン」の場合、vAppに登録されたすべてのユーザIDに適用されます。



④サポートタブをタップして下さい。

⑤「端末情報の表示」をタップして下さい。

2 - 2 - 3. 機体認証機能の設定



⑥取得した端末識別ID(半角英数16字)は、お客さま自身でシステム管理者へ連絡して下さい。

⑦端末識別IDをメール送信する場合は、「OK」をタップします。

<補足>

メーカーが立ち上がり、メールの本文に端末識別IDが記載されたメールが作成されます。

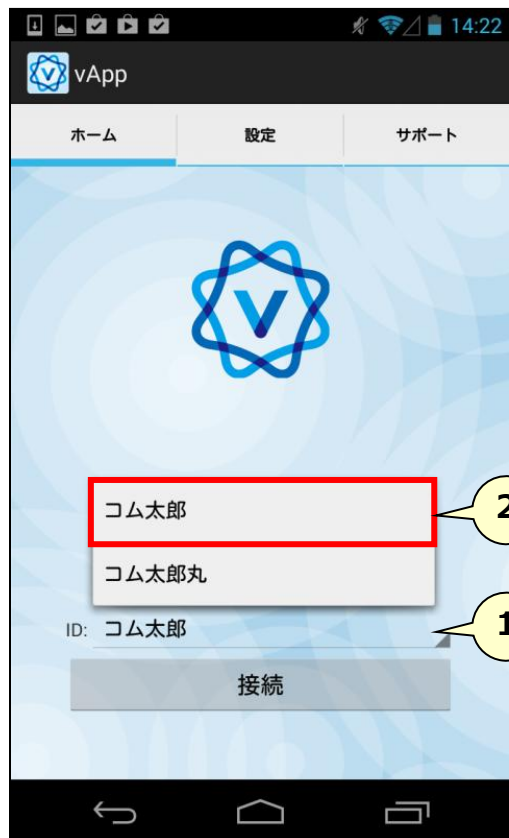
第2章 : Android

つながる。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

2 - 3. VPN接続／切断

2 - 3 - 1. 接続

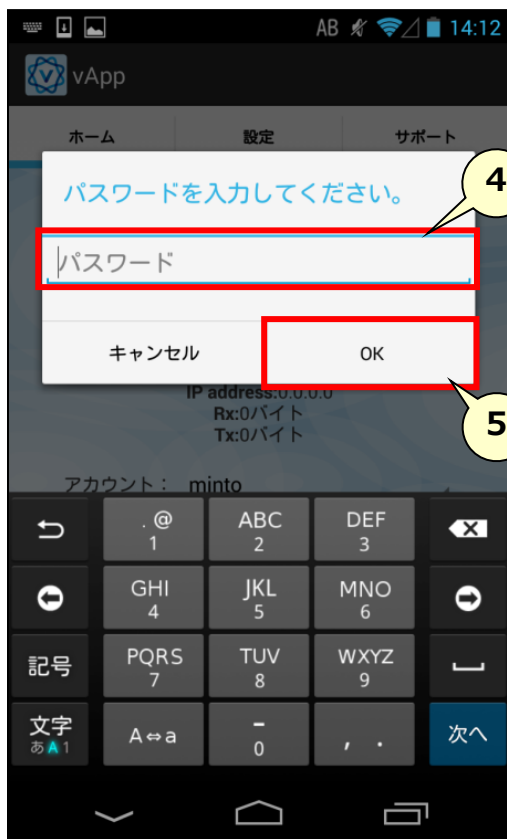


- ①ホーム画面で「ID :」の横（下線）をタップして下さい。
- ②ユーザIDを選択してタップして下さい。
(例) ID : コム太郎



- ③ホーム画面で「接続」ボタンをタップして下さい。

2-3-1. 接続



④ パスワードを入力します。

※パスワードが分からない場合、システム管理者へ確認してください。

⑤ 「OK」をタップして下さい。

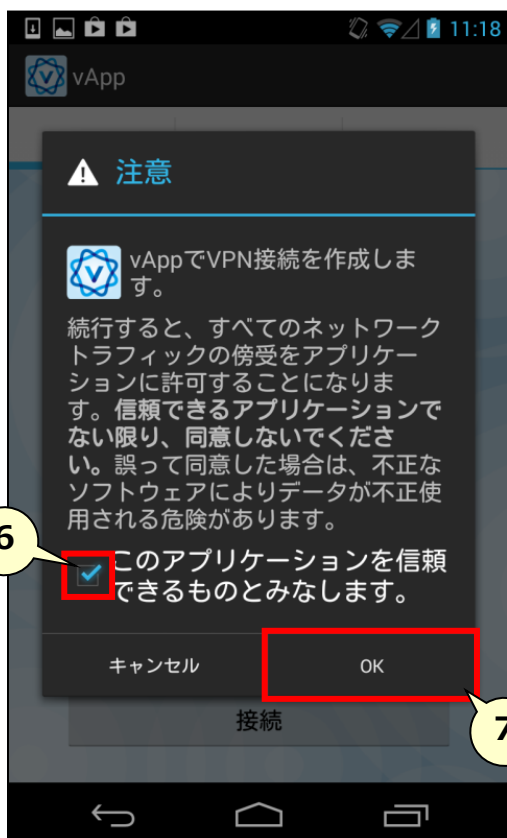
<注意>

パスワードが違う場合
以下のようなエラーが表示されます。

エラー

接続に失敗しました。ユーザID/パスワードの設定を確認してください。(code=-5020)

OK



⑥ 注意画面が出ますので「このアプリケーションを信頼できるものとみなします。」にチェックを付けて下さい。


* 初めての時に注意画面が出ます。

⑦ 「OK」をタップして下さい。

第2章 : Android

2 - 3 - 1. 接続

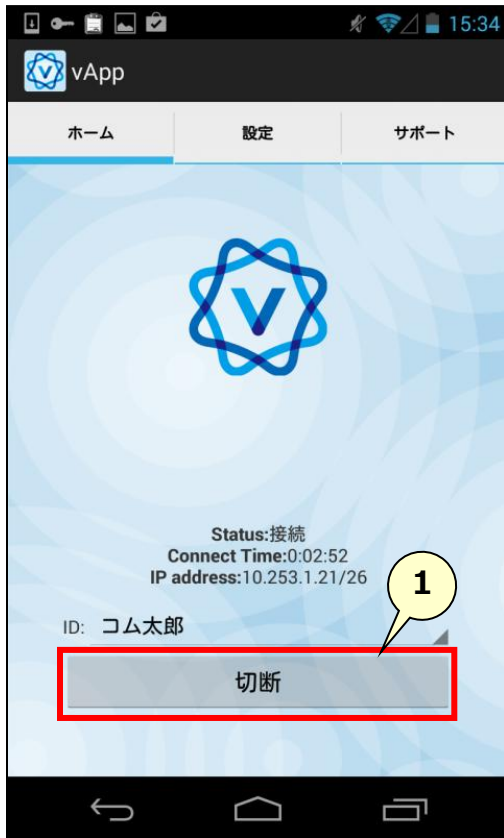


⑧接続に成功すると、「」が付きます。

⑨「Status」が「接続」に切り替わります。

第2章 : Android




2-3-2. 切断



①ホーム画面で「切断」ボタンをタップして下さい。

2-3-3. 終了



- ①  をタップして下さい。
(端末<戻る>ボタン)
- ②  をタップして下さい。
(端末<ホーム>ボタン)
- ③  をタップして下さい。
(端末<最近利用したアプリ>ボタン)
※端末によって、アイコンのマークが異なる場合があります。
ご使用の端末に従って操作を行ってください。



- ④ 起動中のvAppを左右どちらかにスワイプ
(スライド) して下さい。

* 端末によって、アプリ終了の操作が異なる場合があります。
ご使用の端末に従って操作を行ってください。

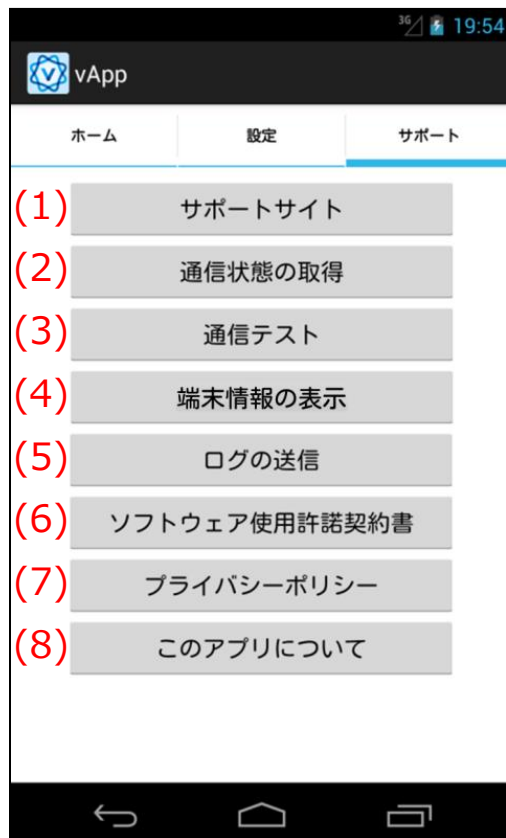
2 - 4. その他サポート



- ① ホーム画面のサポートタブをタップして下さい。
※次ページにサポート画面の各メニューについて、説明があります。

2-4. その他サポート

サポート画面の各メニューについては下記のとおりです。



(1) サポートサイト

…Arcstar Universal One Virtual vAppのご利用方法などのサポート情報を掲載したサイトへジャンプします。

(2) 通信状態の取得

…通信が不安定や接続できない場合などにデバイスのネットワーク情報を取得・保存します。

(3) 通信テスト

…ご利用のネットワークの通信状態を確認することができます。
(Ping/Traceroute/Nslookup)

(4) 端末情報の表示

…詳細は、[2-2-3](#)参照。

(5) ログの送信

…(2) (3)で保存した情報をメールで送信することができます。

(6) ソフトウェア使用許諾契約書

…ソフトウェアの使用許諾契約書を表示します。

(7) プライバシーポリシー

…プライバシーポリシーを表示します。

(8) このアプリについて

…ご利用中のArcstar Universal One Virtual vAppのバージョンを確認することができます。

第2章 : Android

つながる。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

2 - 4. その他サポート

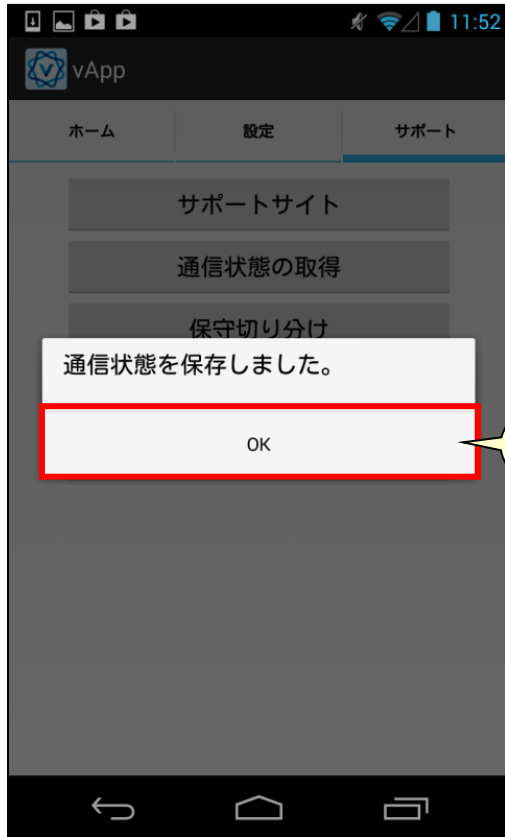
(1) サポートサイト



①お客さまサポート画面が表示されます。

2 - 4. その他サポート

(2)通信状態の取得



①通信状態の取得画面が表示されます。
「OK」をタップして下さい。

2 - 4. その他サポート

(3)通信テスト



①Pingの下線をタップして下さい。
プルダウンされます。



②プルダウンされた3種類の「Ping」
「Traceroute」「Nslookup」の中から
該当するものを選択してタップして下さい。
※次ページで操作方法の流れを説明して
います。

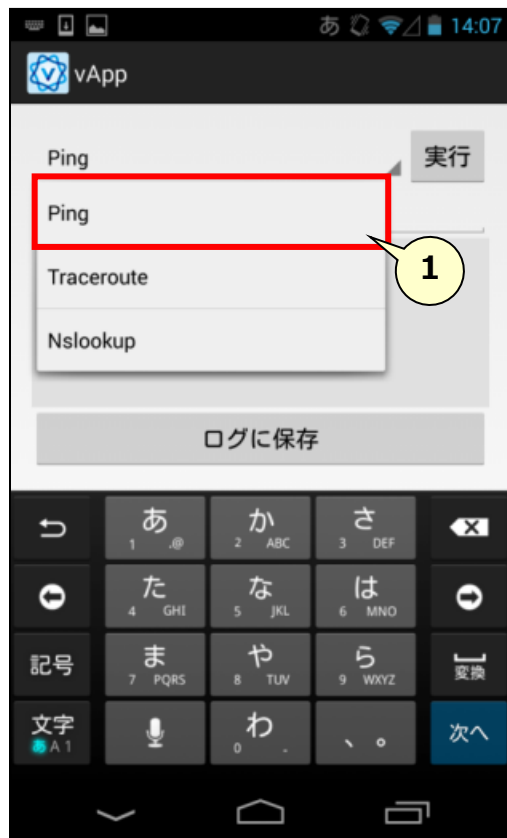
<注意>

ご利用の端末によっては、「Ping」
「Traceroute」が表示されない場合がありま
す。

その場合、「Ping」「Traceroute」はご利用
になれません。

2 - 4. その他サポート

●操作方法●



① Pingの下線をタップし、プルダウンから該当するものを選択して下さい。

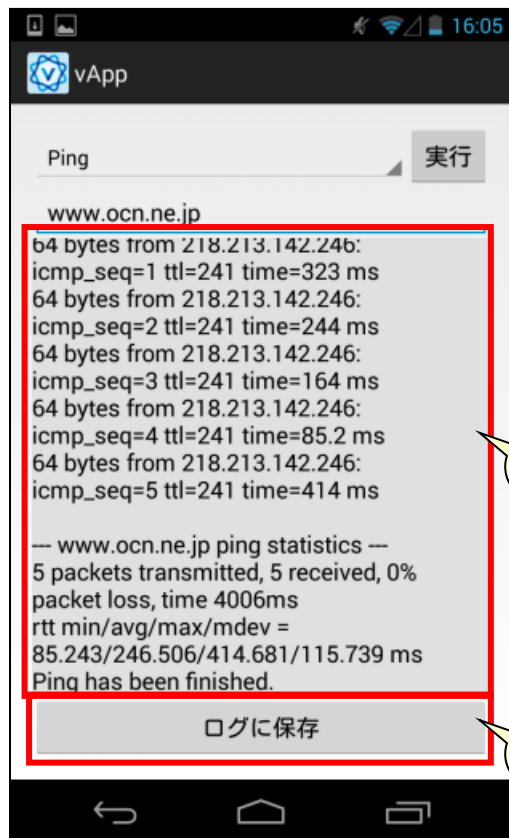


② IPアドレス/ホスト名を入力して下さい。
(例) www.ocn.jp

③ 「実行」をタップして下さい。

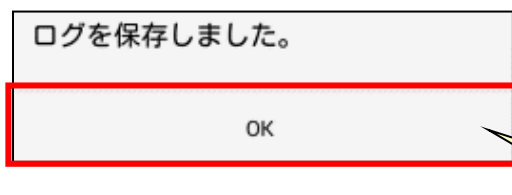
2 - 4. その他サポート

●操作方法●



④ログが表示されます。しばらくお待ちください。

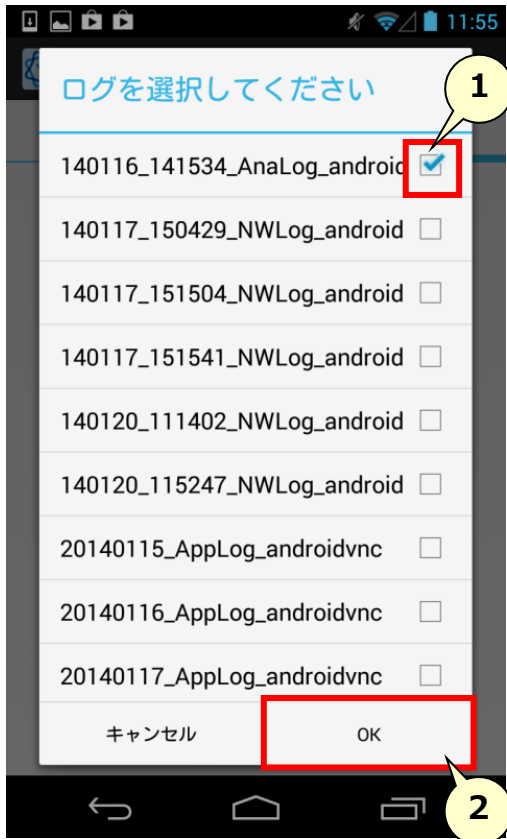
⑤「ログに保存」をタップして下さい。



⑥「ログを保存しました」と表示されます。「OK」をタップして下さい。

2 - 4. その他サポート

(5)サポート情報の送信



※(5)サポート情報の送信画面に、(2)、(3)で取得したログファイルが表示されます。

①ログファイルの中から該当するものを選択してタップをするとチェックが付きます。

※複数選択出来ます。

※表示順は、ファイル名昇順です。

※ログの詳細

【 NWLog 】

取得条件 : (2)通信状態の取得

最大保持数 : 5個

ファイル名 :

年月日_時分秒_NWLog_android



2014/4/1の12:34 56秒の場合

(例)140401_123456_NWLog_android

【 TestLog 】

取得条件 : (3)通信テスト

最大保持数 : 5個

ファイル名 :

年月日_時分秒_TestLog_android



2014/4/1の12:34 56秒の場合

(例) 140401_123456_TestLog_android

【 AppLog 】

取得条件 : 通信時

*ログの保存が「オン」の場合のみ

最大保持数 : 3個 (3日分)

ファイル名 : 年月日_AppLog_android



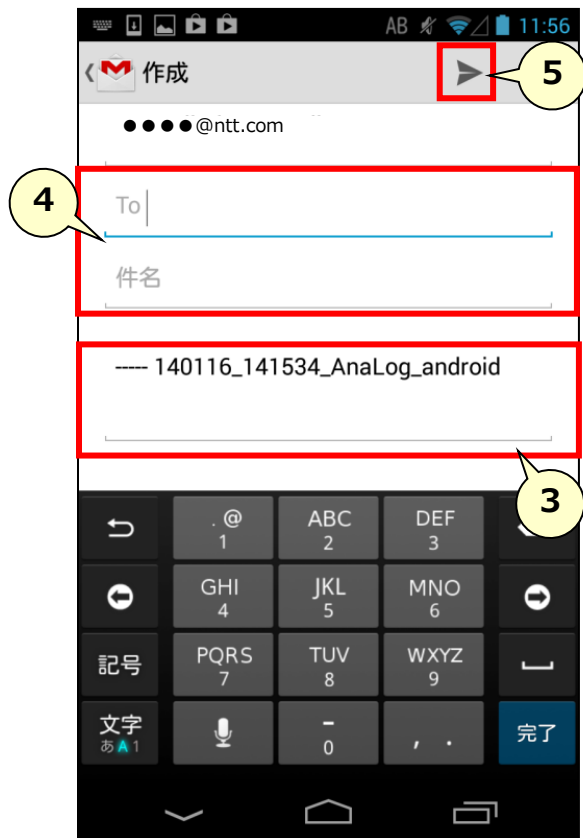
2014/4/1の場合

(例) 140401_AppLog_android

②「OK」をタップして下さい。


2 - 4. その他サポート

(5)サポート情報の送信



③メーラーが立ち上がり、メールが作成されます。
メールの本文には、選択したログがすべて表示されます。

④「To」「件名」をタップし、それぞれ入力して下さい。

⑤「  」をタップして送信して下さい。
※端末によって、操作が異なります。
ご使用のメーラーに従って操作を行ってください。

2 - 4. その他サポート

(8)このアプリについて



- ① アプリのバージョンが表示されます。「OK」をタップして下さい。

第2章 : Android

つながろう。驚きを。幸せを。

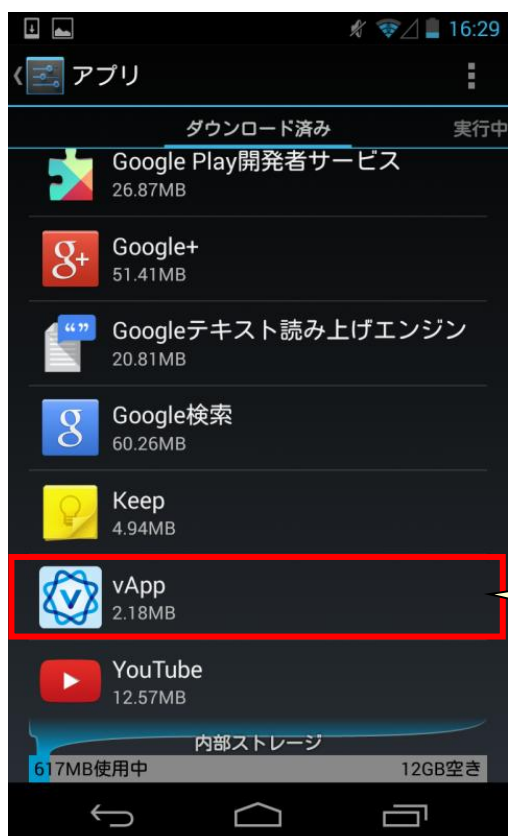
 NTT docomo Business

2 - 5. アンインストール



① 端末の設定画面を開きます。

② 「アプリ」をタップして下さい。



③ 「vApp」をタップして下さい。

第2章 : Android

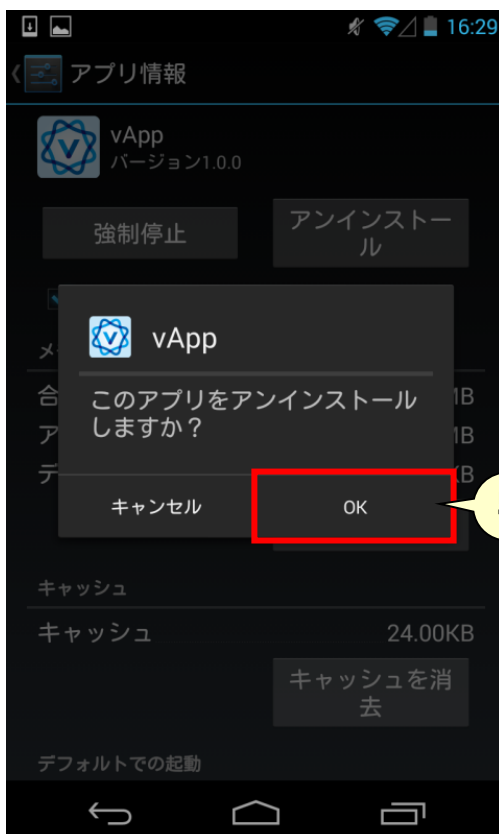
つながろう。驚きを。幸せを。

 docomo Business

2-5. アンインストール



④ アンインストールを実行する場合は、「アンインストール」をタップして下さい。



⑤ 「このアプリをアンインストールしますか?」と表示されますので「OK」をタップして下さい。
※端末によって、確認メッセージが表示されない場合があります。

第3章 : iOS

第3章 : iOS

つながろう。驚きを。幸せを。

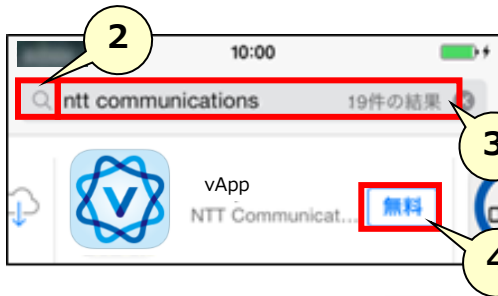
 NTT docomo Business


3 - 1. インストール



- ①iOSのホーム画面から
App Storeのアイコンをタップして下さい。

3-1. インストール



② 「」をタップします。

③ 検索バーに「vApp」もしくは「NTT DOCOMO BUSINESS」と入力し、検索して下さい。

<補足>

Webブラウザに以下のURLを直接入力した場合も、Appストア上のvAppダウンロード画面へ遷移できます。

※バージョンやAppStoreに設定している国によって、URLからダウンロードできない場合があります。

URL→<https://itunes.apple.com/us/app/vapp/id839416460?l=ja&ls=1&mt=8>

④ 「vApp」アプリを選択し、「無料」をタップして下さい。
インストールに変わります。



⑤ 「インストール」をタップして下さい。

<注意>

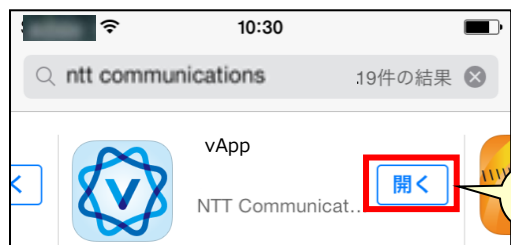
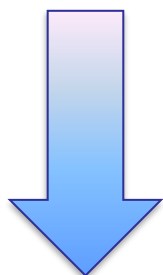
アプリ名が類似している商品にご注意ください。
必ず、NTTドコモビジネス公式のものをインストール願います。

3 - 1. インストール



⑥ AppleIDのパスワードを入力して下さい。

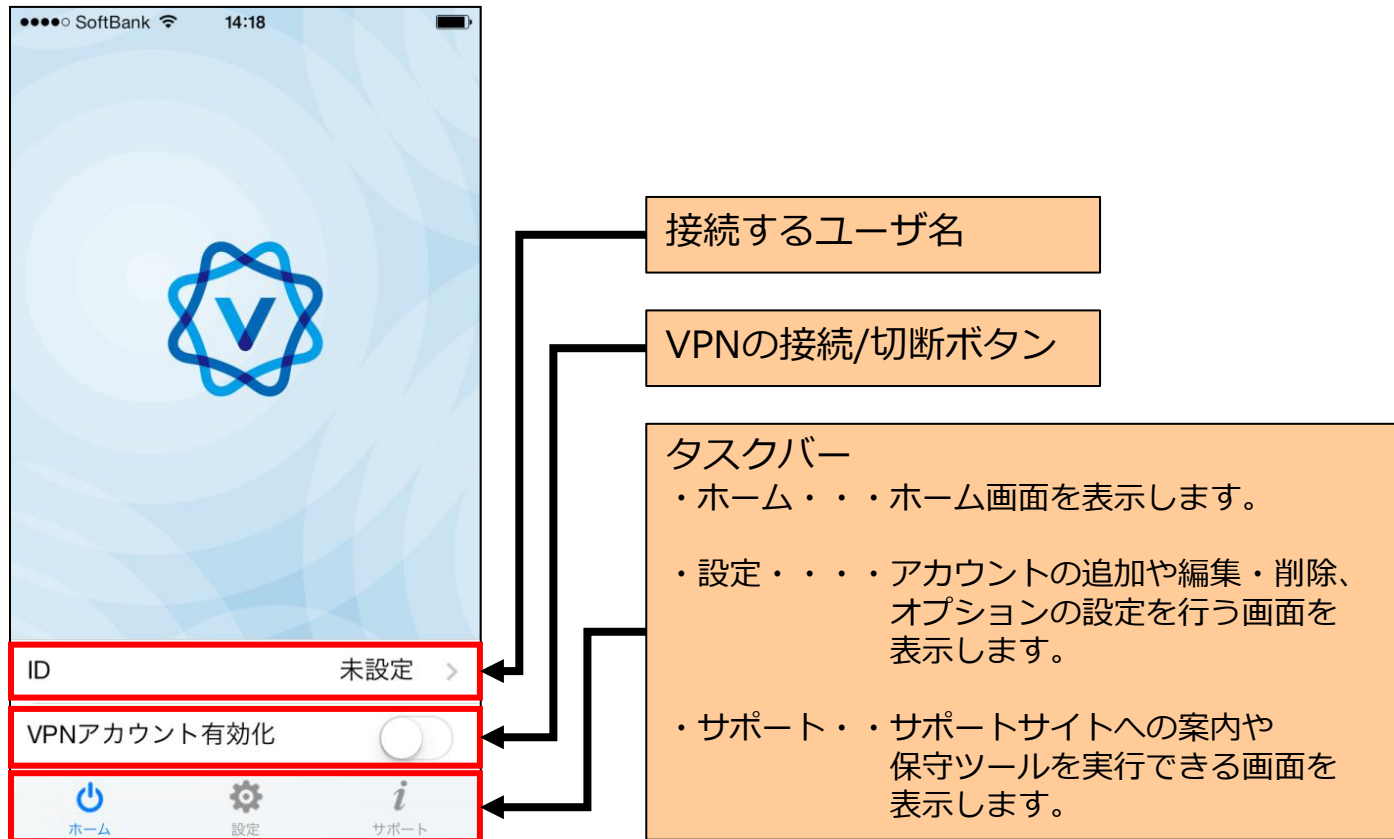
⑦ 「OK」 ボタンをタップして下さい。
アプリのインストールが開始されます。



⑧ 「開く」をタップして下さい。
以上でインストールは完了です。

3-2. 設定

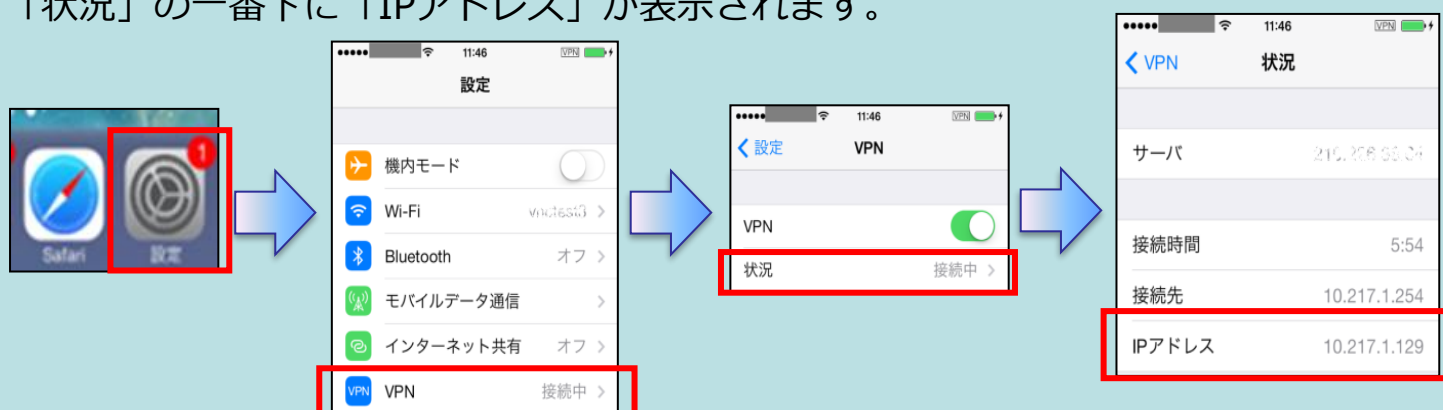
ホーム画面の構成については下記の通りです。



VPN通信中のIPアドレスを確認する場合

iOSのホーム画面で「設定」をタップし、設定内の「VPN」、「状況」と続けてタップします。

「状況」の一番下に「IPアドレス」が表示されます。



※割当てられたIPアドレスは固定できません。

3 - 2 - 1. ユーザID登録方法



①iOSのホーム画面から
vAppのアイコンをタップして下さい。



②vAppのホーム画面が表示されます。

③設定タブをタップします。

3-2-1. ユーザID登録方法



④ 「未設定」をタップして下さい。



⑤ 「ID追加」をタップして下さい。

3-2-1. ユーザID登録方法



⑥任意の名前を入力して下さい。

⑦接続案内メール記載のユーザIDを入力して下さい。

※ユーザIDが分からない場合、システム管理者へ確認してください。
※ユーザID・パスワードはアルファベットの大文字と小文字を区別します。

⑧「保存」をタップし、ID設定画面に遷移します。

※IDが複数存在の場合、デフォルト接続IDを選択できます。



⑨「設定」をタップして下さい。設定画面に遷移します。



3-2-1. ユーザID登録方法



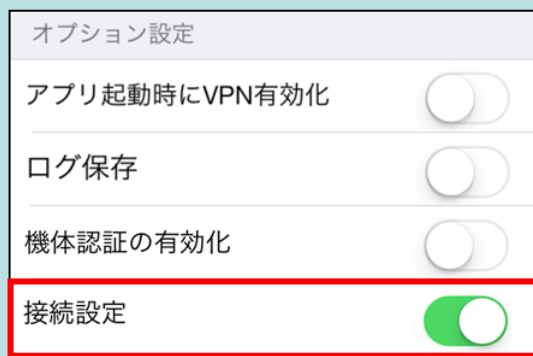
⑩必要に応じてオプション設定を変更して下さい。

- ・ アプリ起動時にVPN有効化 (オン/オフ)
…アプリを起動すると、初期選択値に設定したユーザIDが選択された状態で、パスワード入力画面が表示されます。(詳細は、[3-3-1④](#)参照)
- ・ ログ保存 (オン/オフ)
…AppLogを取得します。(詳細は、[3-4-\(5\)](#)参照)
- ・ 機体認証オプション (オン/オフ)
…機体認証機能の利用有無を選択します。(詳細は、[3-2-3](#)参照)

<注意>

iOS8以降のバージョンの端末をご利用の場合、オプション設定の「接続設定」をオンにしてください。

※オフの場合、接続できません。



⑪設定が完了したらホームタブをタップして下さい。

3-2-2. ユーザID設定変更（削除）



① 設定タブをタップして下さい。



② 「ユーザID」をタップして下さい。

3-2-2. ユーザID設定変更 (削除)



③ ユーザIDを削除したい場合は「編集」をタップして下さい。



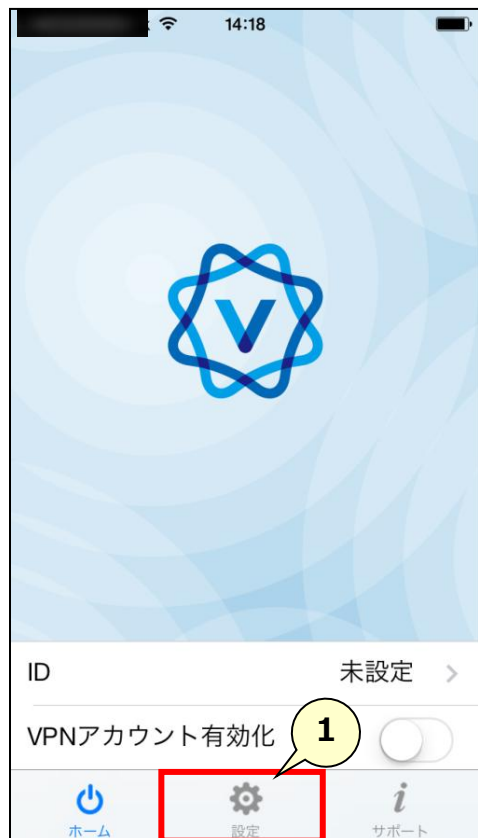
④ 削除したいユーザIDの「」をタップすると、右側から「削除」が表示されます。

⑤ 「削除」をタップして下さい。



⑥ 「完了」をタップして下さい。

3-2-3. 機体認証機能の設定



① 設定タブをタップして下さい。

※機体認証機能を利用しない場合、
3-3. VPN接続/切断へ進みます。



② 「機体認証オプション」をオンにして下さい。

3-2-3. 機体認証機能の設定



- ③確認メッセージが表示されます。「OK」をタップして下さい。

<注意>

機体認証オプションを利用しない場合は、オプションを無効にして下さい。

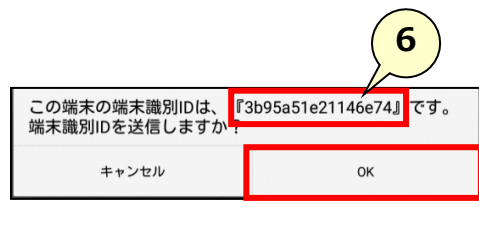
機体認証オプションが「オン」の場合、vAppに登録されたすべてのユーザIDに適用されます。



- ④サポートタブをタップして下さい。

- ⑤「端末識別IDの取得表示」をタップして下さい。

3 - 2 - 3. 機体認証機能の設定



⑥取得した端末識別ID(半角英数16字)は、お客さま自身でシステム管理者へ連絡して下さい。

⑦端末識別IDをメール送信する場合は、「OK」をタップします。

<補足>

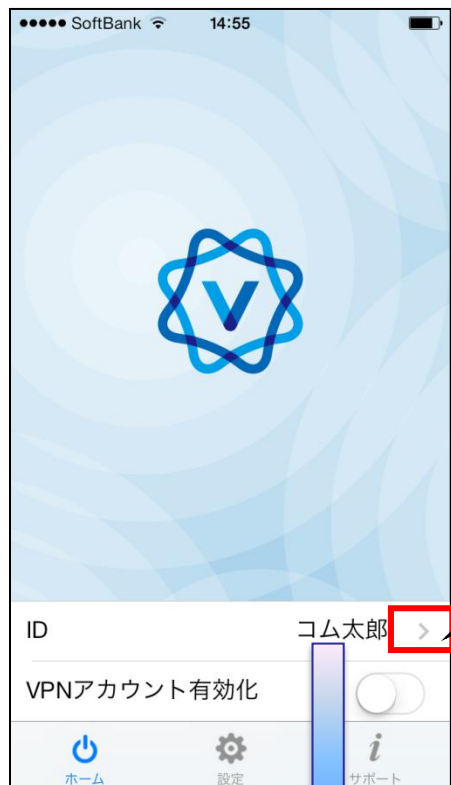
メーカーが立ち上がり、メールの本文に端末識別IDが記載されたメールが作成されます。

<注意>

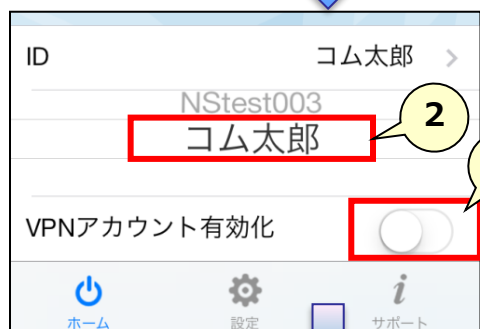
vAppのアンインストール等を行った場合、端末識別IDが変わる場合がございます。
再インストール後は、必ず端末識別IDを再取得し、システム管理者へご連絡ください。

3-3. VPN接続/切断

3-3-1. 接続

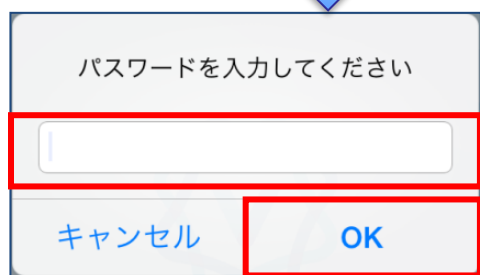


①ホーム画面で「ID」の横（>）をタップして下さい。

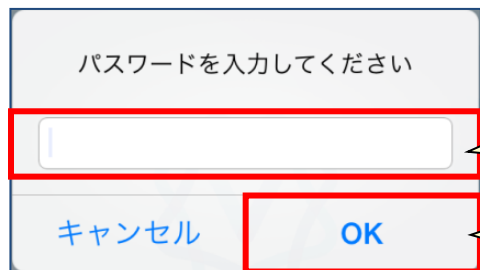


②ユーザIDを選択してタップして下さい。
（例）ID：コム太郎

③「VPNアカウント有効化」をオンに切り替えて下さい。



3-3-1. 接続



- ④パスワード入力を要求するメッセージが表示されるので、パスワードを入力します。
※パスワードが分からない場合、システム管理者へ確認してください。

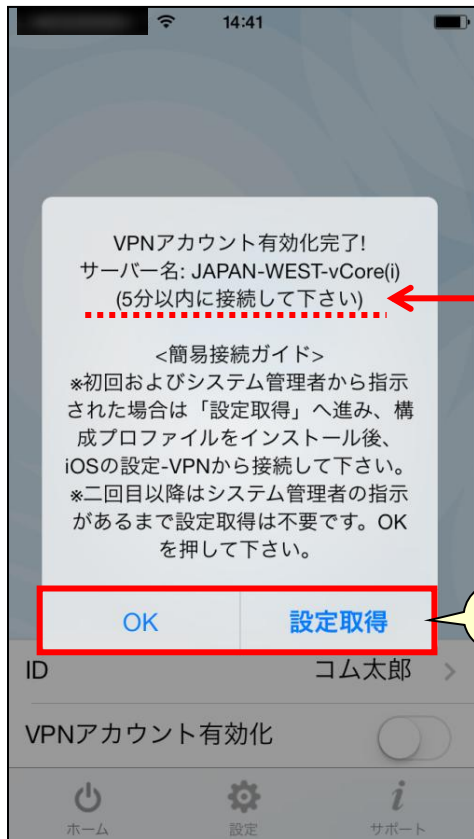
- ⑤「OK」をタップして下さい。

<注意>

パスワードが違う場合
以下のようなエラーが表示されます。



3-3-1. 接続



⑥構成プロファイルを設定取得するか尋ねられます。

※左図が表示されてから、**5分以内**にVPN接続操作を行って下さい。

※初回利用の場合

…「設定取得」をタップして下さい。
構成プロファイルのインストールが開始されるため、画面の指示に従いインストールを実行して下さい。

※既に構成プロファイルを設定取得した場合

…構成プロファイルの設定取得は不要です。
「OK」をタップして下さい。

※事前共有鍵を更新した場合や、弊社設備にてメンテナンス工事を行った場合には構成プロファイルを再取得する必要があります。

その場合、必ず前回の構成プロファイルを削除した上で、新たに構成プロファイルを取得してください。

詳細は、[\[補足\]](#)を参照してください。

※プロファイルをダウンロードする際は、“デフォルトのブラウザApp”を“Safari”に設定の上、設定取得をお願いします。

第3章 : iOS

3-3-1. 接続



⑦端末のホームボタンを押下し、iOSのホーム画面に戻ります。



⑧iOSのホーム画面で「設定」をタップして下さい。

3-3-1. 接続



⑨ 「VPN」をタップして下さい。



⑩ 「VPN」を「オン」に切り替えて下さい。

⑪ VPNが「オン」に切り替わり、
⑫ インフォメーションバーに「VPN」の表示がされます。

※iOS X以降は表示が異なっておりますので、次ページにて説明させていただきます。

⑫ 状況が「接続中」に切り替わります。

3 - 3 - 1. 接続

<補足①>

iOS端末にインストールされたプロファイルを削除する方法は以下の通りです。

- ①iOSの「設定」メニューにて、「一般」>「プロファイル」とタップして下さい。
- ②端末にインストールされたプロファイル一覧が表示されるので、削除したいプロファイルをタップして下さい。
- ③プロファイルの詳細画面が表示されるので、画面下部の「プロファイルを削除」をタップして下さい。



3 - 3 - 1. 接続

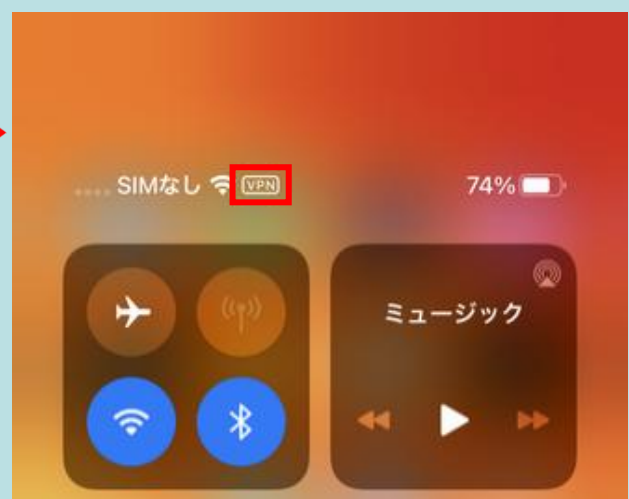
<補足②>

iPhone Xにてご利用される場合、iPhoneの仕様変更に伴いVPN接続の表示が変更になっております。

vAppにて接続した直後は、“①”のとおり右上に“VPN”と瞬時的に表示されますが、すぐに“②”のとおり表示が消えてしまいます。



そのため、VPN接続が確立されているか確認される場合は、コントロールセンター画面よりご確認ください。



第3章 : iOS

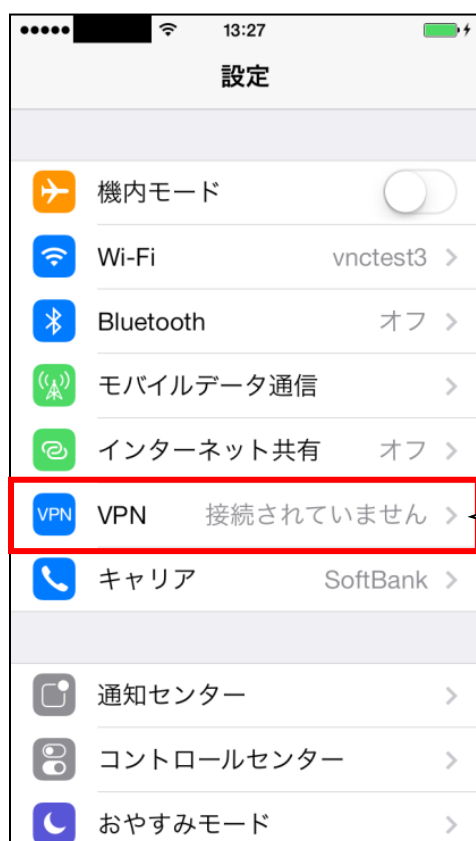
つながろう。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

3-3-2. 切断



①iOSのホーム画面で「設定」をタップして下さい。



②「VPN」をタップして下さい。

3 - 3 - 2. 切断



③VPNを「オフ」に切り替えて下さい。
※vAppの起動は必要ありません。

第3章 : iOS

つながろう。驚きを。幸せを。



3-3-3. 終了



①端末のホームボタンを素早く2回押下します。



②起動中のvAppを上へスワイプ（スライド）して下さい。

3 - 4. その他サポート



- ① ホーム画面のサポートタブをタップして下さい。
※次ページにサポート画面の各メニューについて、説明があります。

3-4. その他サポート

サポート画面の各メニューについては下記のとおりです。



(1) サポートサイト

…Arcstar Universal One Virtual vAppのご利用方法などのサポート情報を掲載したサイトへジャンプします。

(2) 通信状態の取得

…通信が不安定や接続できない場合などにデバイスのネットワーク情報を取得・保存します。

(3) 通信テスト

…ご利用のネットワークの通信状態を確認することができます。
(Ping/Traceroute/nslookup)

(4) 端末識別IDの取得表示

…詳細は、[3-2-3](#)参照。

(5) ログの送信

…(2) (3)で保存した情報をメールで送信することができます。

(6) ソフトウェア使用許諾契約書

…ソフトウェアの使用許諾契約書を表示します。

(7) プライバシーポリシー

…プライバシーポリシーを表示します。

(8) このアプリについて

…ご利用中のArcstar Universal One Virtual vAppのバージョンを確認することができます。

3 - 4. その他サポート

(1) サポートサイト



①お客さまサポート画面が表示されます。

3 - 4. その他サポート

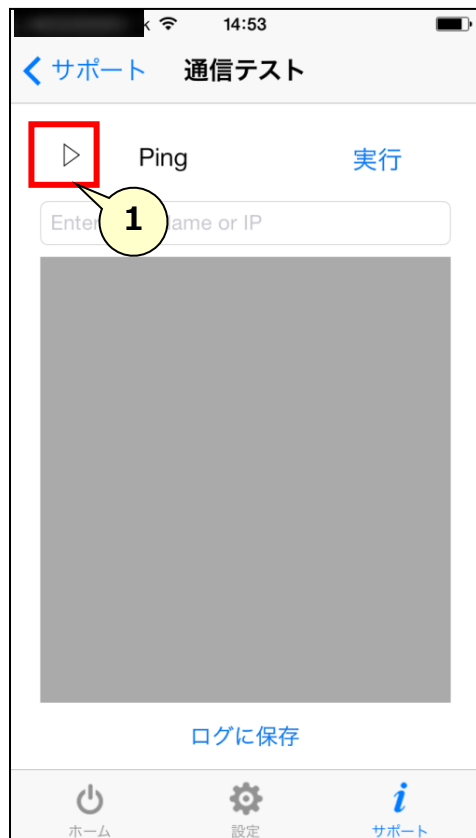
(2)通信状態の取得



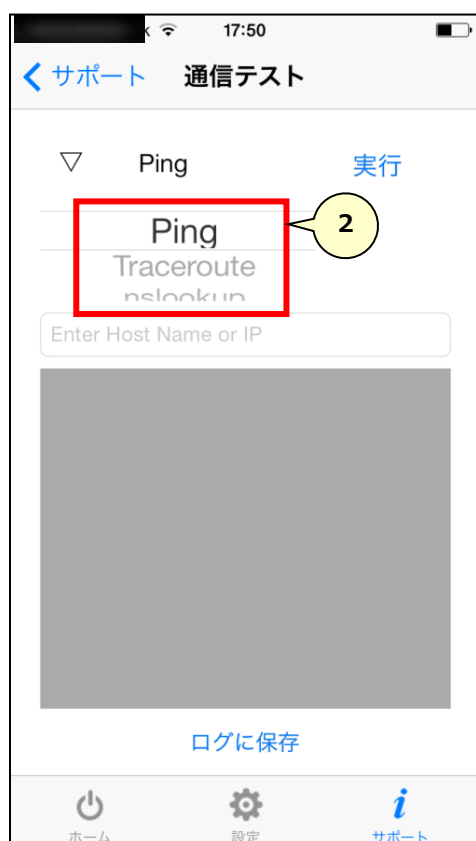
- ①通信状態の取得画面が表示されます。「OK」をタップして下さい。

3-4. その他サポート

(3)通信テスト



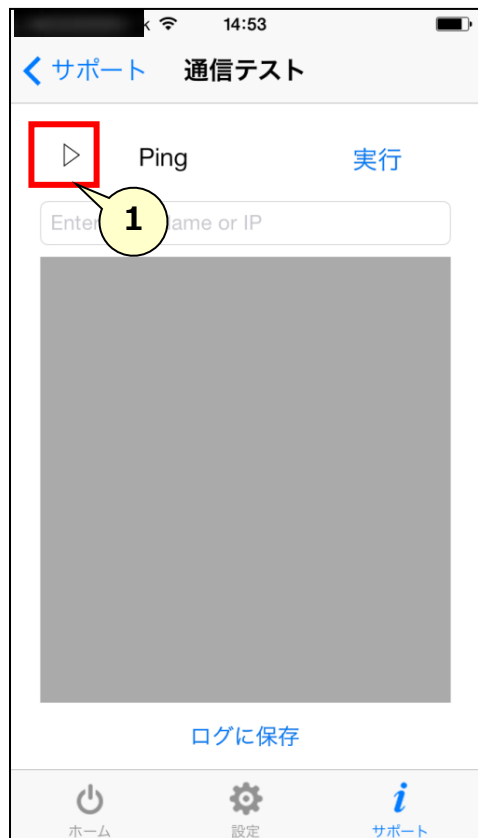
- ① 「▶」をタップして下さい。
プルダウンされます。



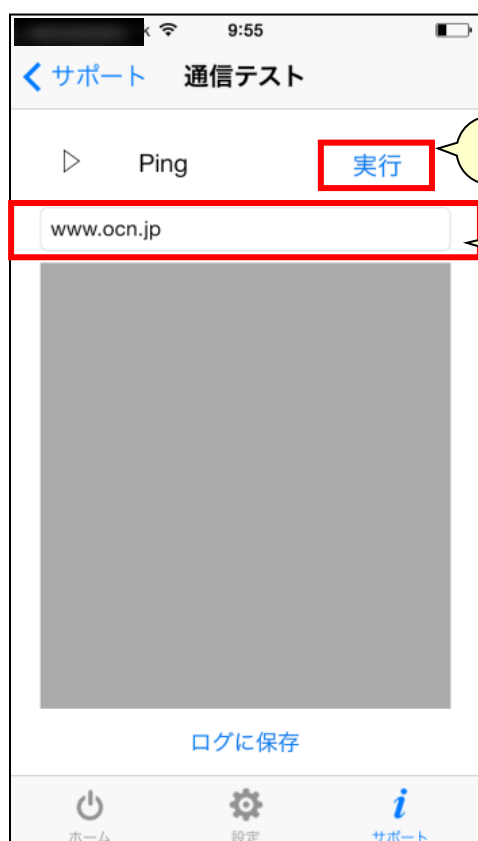
- ② プルダウンされた3種類の「Ping」「Traceroute」「nslookup」の中から該当するものを選択してタップして下さい。
※次ページで操作方法の流れを説明しています。

3 - 4. その他サポート

●操作方法●



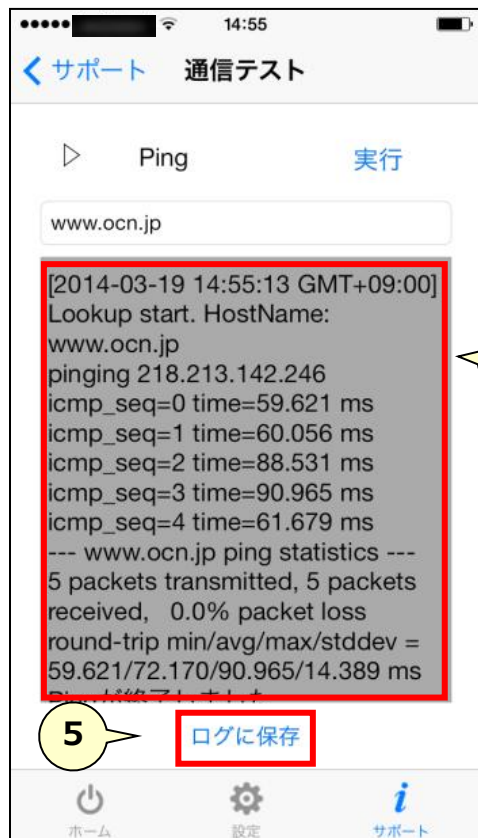
- ① 「▶」をタップし、プルダウンから該当するものを選択して下さい。



- ② IPアドレス/ホスト名を入力して下さい。
(例) www.ocn.jp
- ③ 「実行」をタップして下さい。

3-4. その他サポート

●操作方法●



④ログが表示されます。しばらくお待ちください。

⑤「ログに保存」をタップして下さい。



⑥「ログを保存しました」と表示されます。「OK」をタップして下さい。

3 - 4. その他サポート

(5)サポート情報の送信



※(4)ログの送信画面に、(2)、(3)で取得したログファイルが表示されます。

① ログファイルの中から該当するものを選択して、タップをすると背景色が灰色になります。

※複数選択出来ます。

※表示順は、NWLog、AppLog、TestLogの順。

※ログの詳細

【 NWLog 】

取得条件 : (2)通信状態の取得

最大保持数 : 5個

ファイル名 :

年月日_時分秒_NWLog_iOS



2014/4/1の12:34 56秒の場合

(例)140401_123456_NWLog_iOS

【 TestLog 】

取得条件 : (3)通信テスト

最大保持数 : 5個

ファイル名 :

年月日_時分秒_TestLog_iOS



2014/4/1の12:34 56秒の場合

(例)140401_123456_TestLog_iOS

【 AppLog 】

取得条件 : 通信時

※ログ保存が「オン」の場合のみ

最大保持数 : 3個 (3日分)

ファイル名 :

年月日_AppLog_iOS



2014/4/1の場合

(例)140401_AppLog_iOS

② 「」をタップして下さい。

3 - 4. その他サポート

(5)サポート情報の送信



- ③メーラーが立ち上がり、メールが作成されます。
メールの本文には、選択したログがすべて表示されます。



- ④「宛先」「Cc/Bcc」「件名」をタップし、それぞれ入力して下さい。

- ⑤「送信」をタップして送信して下さい。
※メール送信する際は、インターネット接続できることを確認してから送信願います。
仮想ネットワークからインターネットへ接続できる環境でない場合は、一度仮想ネットワークを切断の後、メール送信願います。

3 - 4. その他サポート

(8)このアプリについて

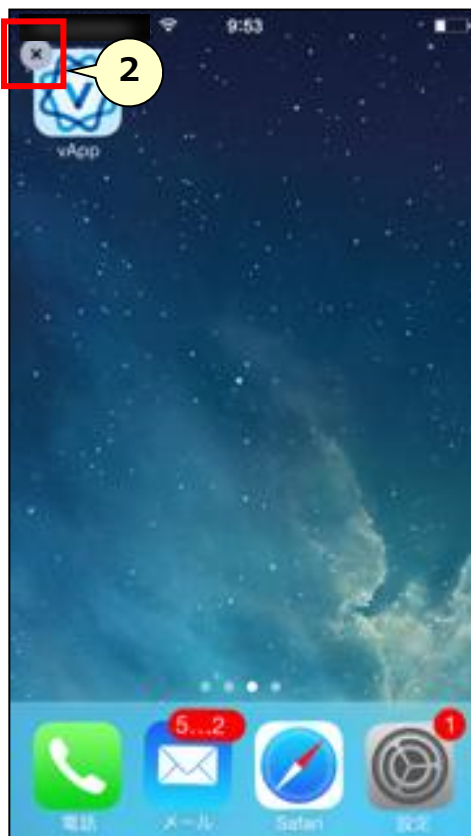


- ①アプリのバージョンが表示されます。「OK」をタップして下さい。

3 - 5. アンインストール

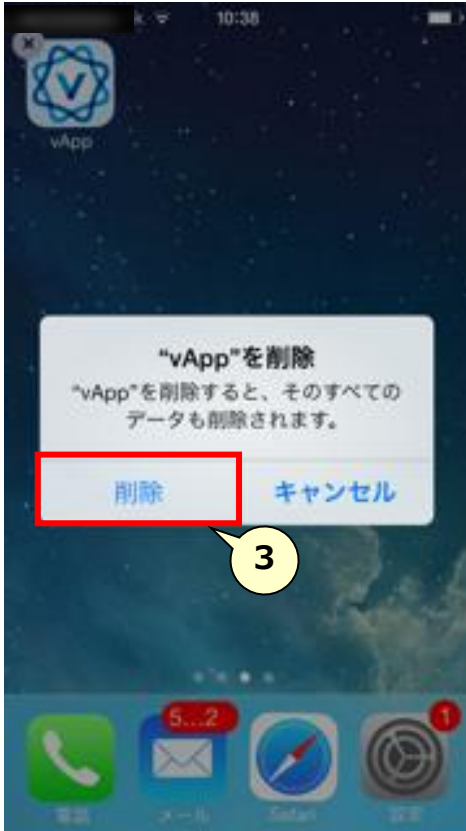


①iOSのホーム画面で、vAppを2秒程長押しして下さい。



②アイコンが揺れ、左上に×印が表示されます。
×印をタップして下さい。

3 - 5. アンインストール



- ③削除の確認メッセージが表示されます。
アンインストールを実行する場合は、
「削除」をタップして下さい。

第4章 : Windows

4 - 1. インストール

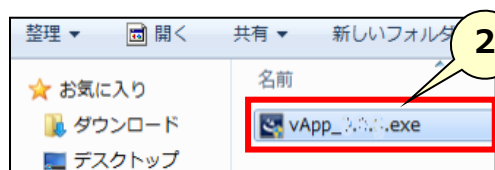
- ① Arcstar Universal One Virtual のサポートサイトを表示し、vApp(Windows)をダウンロードします。

※サポートサイトURL :

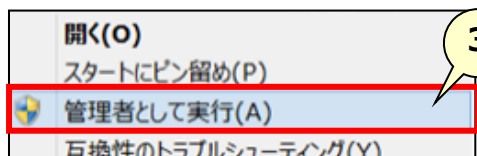
<https://support.ntt.com/>

<注意>

- ・ vAppとvApp(L2TP)の2つアプリがございますので、ダウンロードされる際は、対象のアプリであることをご確認ください。
 - ・ ご利用に際して問題ないようでしたら、従来通りのWindows版アプリをご利用ください。
- もし接続不良等が発生している場合は、Windows(L2TP)アプリをお試しください。



- ②ダウンロードした「vApp_XXX.exe」を右クリックして下さい。



- ③「管理者として実行」をクリックして下さい。

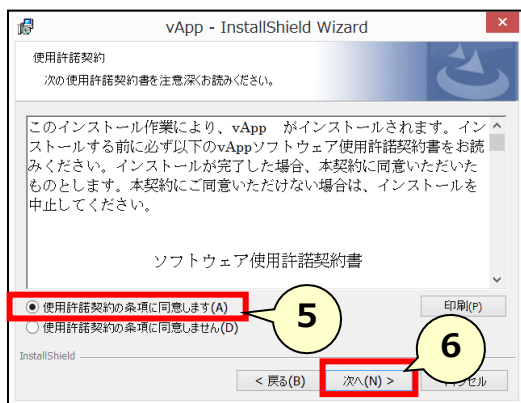
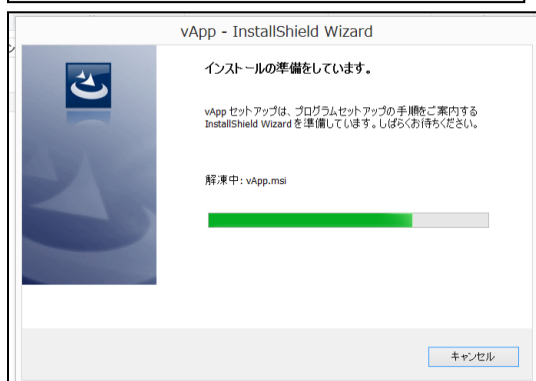
4 - 1. インストール



④ インストールで使用する言語を選択して「OK」をクリックして下さい。

※Microsoft .NET Framework 3.5 と 4.5がお使いのパソコンにインストールされていない場合に、「InstallShield Wizard」が起動しますので、『4-1 インストール』を参照しながらインストールを進めて下さい。しばらくそのまま待ちます。

※インストールが既に完了している場合、[4-2.設定](#)へ進みます。



⑤ ソフトウェア使用許諾契約の条項を読み、問題がなければ「同意します」を選択して下さい。

⑥ 「次へ」をクリックして下さい。

第4章 : Windows

つながろう。驚きを。幸せを。



4 - 1. インストール



⑦左画面が表示されたら「次へ」をクリックします。



⑧左画面が表示されたら「インストール」をクリックして下さい。



⑨左画面が表示されたら「完了」をクリックして下さい。
以上でインストール作業は終了です。

第4章 : Windows

つながる。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

4 - 1. インストール

<注意>

インストールできない場合は、お使いのOSのバージョンや手順等を再度ご確認ください。

4 - 1. インストール

<注意>

端末によっては「サービス呼び出しに失敗しました (330)」とエラーが出るものがあります。

またvApp(Windows)の動作に必要なソフトウェアがインストールされていない場合、「エラー1722」が表示されることがあります。

いずれの場合もvAppをアンインストールをした後、下記URLから「Microsoft Visual C++ 2010 SP1 再頒布可能パッケージ(**x86**)」のインストールを以下手順でお願いします。

①下記リンクからダウンロードサイトへ移動します。

URL : <https://www.microsoft.com/ja-JP/download/details.aspx?id=26999>

※上記URLからダウンロードサイトが開けない場合は、

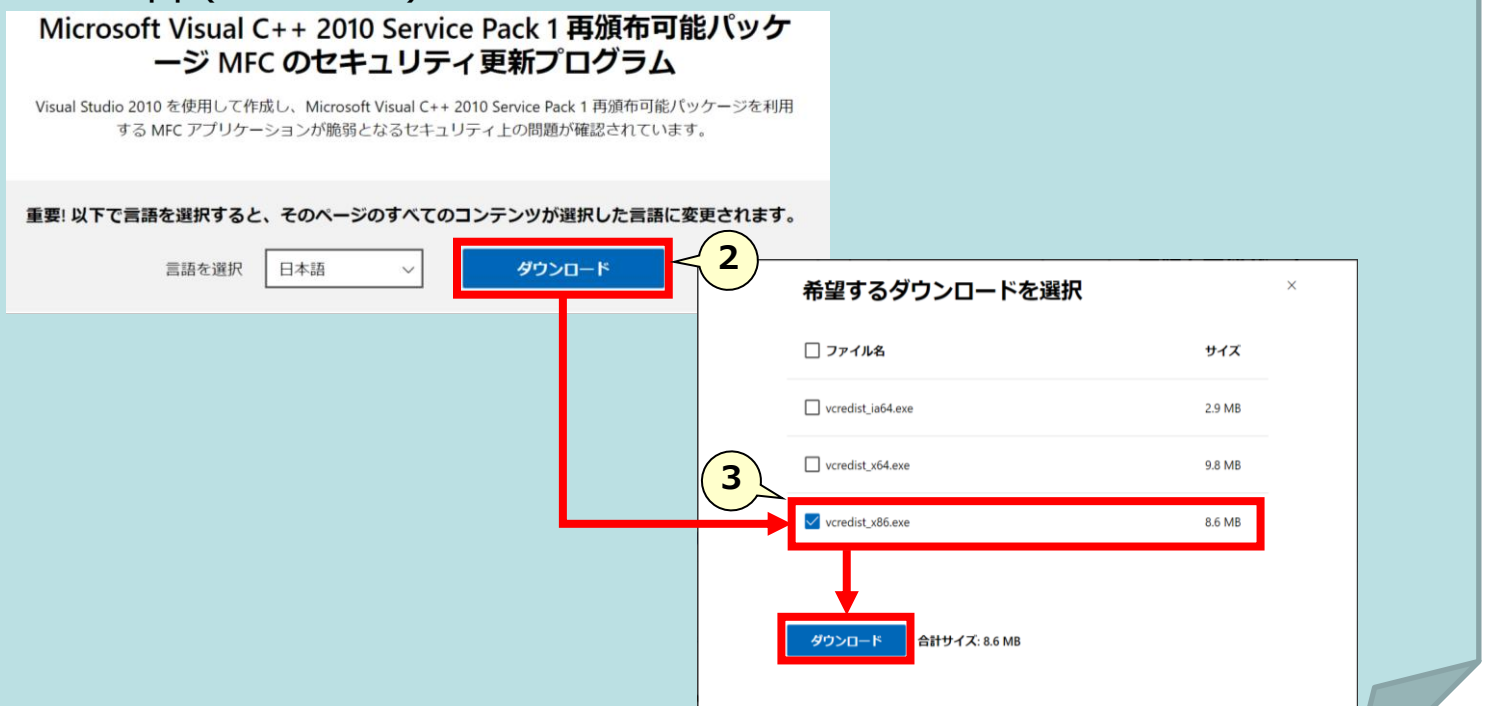
以下の『よくあるご質問』にて閲覧可能なURLをご案内いたします。

<<https://support.ntt.com/vpn-irtual/faq/detail/pid23000006fm>>

②表示されたサイト内にある「ダウンロード」ボタンをクリックして下さい。

③表示されたポップアップにて「vcredist_x86.exe」にチェックを入れ、「ダウンロード」ボタンをクリックしてください。

※ご利用のWindowsのバージョン「32bit版」「64bit版」に関わらず、vApp(Windows)ご利用には「**x86**」版のインストールが必要です。



The screenshot shows the Microsoft Visual C++ 2010 Service Pack 1 download page. The page title is "Microsoft Visual C++ 2010 Service Pack 1 再頒布可能パッケージ MFC のセキュリティ更新プログラム". Below the title, there is a note: "Visual Studio 2010 を使用して作成し、Microsoft Visual C++ 2010 Service Pack 1 再頒布可能パッケージを利用する MFC アプリケーションが脆弱となるセキュリティ上の問題が確認されています。". A language selection dropdown is set to "日本語". A red box highlights the "ダウンロード" button, with a callout "2" pointing to it. A modal dialog titled "希望するダウンロードを選択" is open, showing a table of files for download:

ファイル名	サイズ
<input type="checkbox"/> vcredist_x86.exe	8.6 MB
<input type="checkbox"/> vcredist_x64.exe	9.8 MB
<input type="checkbox"/> vcredist_ja64.exe	2.9 MB

The "vcredist_x86.exe" row is selected with a blue checkmark and highlighted by a red box, with a callout "3" pointing to it. Below the table, a "ダウンロード" button is highlighted with a red box, with the text "合計サイズ: 8.6 MB" next to it.

その後、再度vAppのインストールを実施願います。

4 - 2. 設定



- ① 「スタートメニュー」から「すべてのプログラム」を選択し、「vApp」をクリックして下さい。

第4章 : Windows

つながろう。驚きを。幸せを。

4 - 2. 設定

ホーム画面の構成については下記の通りです。

<補足>

画面の最小化をクリックすると、タスクトレイに格納されます。



ツールバー

- ・メニュー・ ・アカウントの追加や編集・削除、オプションの設定を行う画面を表示します。
- ・サポート・ ・サポートサイトへの案内や保守ツールを実行できる画面を表示します。



接続するユーザ名

VPNの接続/切断ボタン

接続状態

サーバから割当てられたIPアドレス
※割当てられたIPアドレスは固定できません。

接続時間

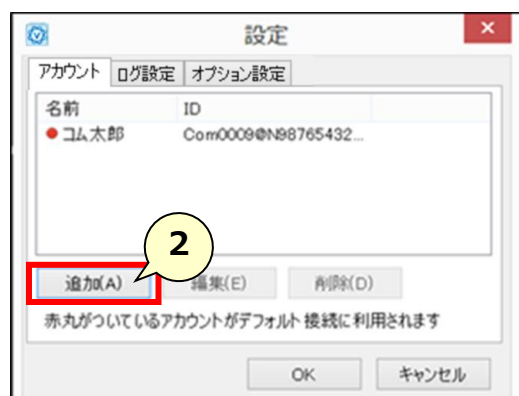
<注意>

vAppとvApp2は別アプリとなりますので、ご注意ください。

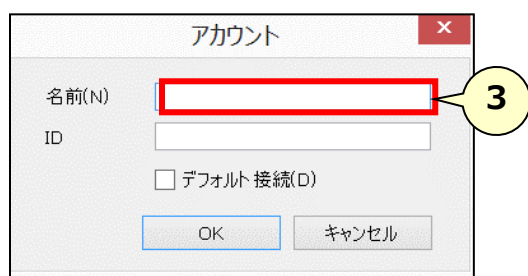
4-2-1. ユーザID登録方法



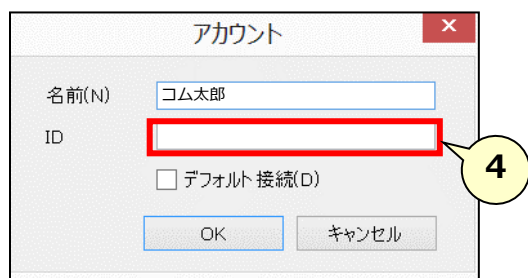
① ツールバーの「メニュー」から「設定」をクリックして下さい。



② アカウントタブをクリックし、「追加」をクリックして下さい。



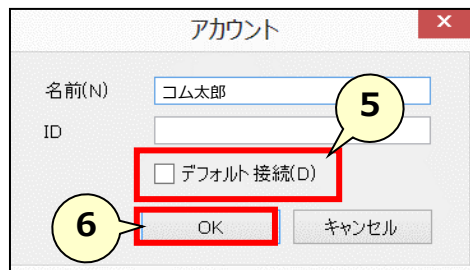
③ 任意の名前を入力して下さい。



④ 接続案内メール記載のユーザIDを入力して下さい。

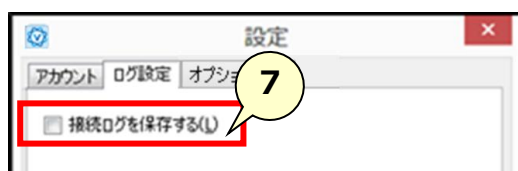
※ユーザIDが分からない場合、
システム管理者へ確認してください。
※ユーザID・パスワードはアルファベット
の大文字と小文字を区別します。

4-2-1. ユーザID登録方法

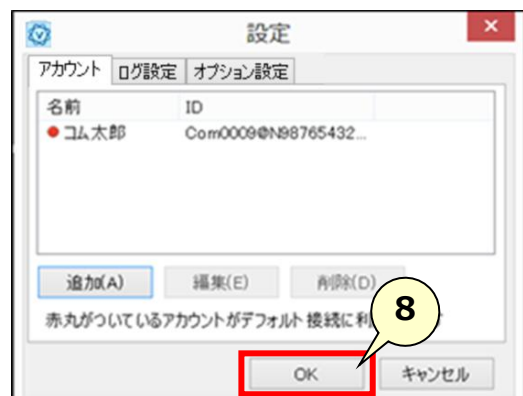


⑤ 必要に応じてデフォルト接続にチェックを入れて設定して下さい。

⑥ 「OK」をクリックします。



⑦ 必要に応じてログ設定タブをクリックし、オプション設定を変更して下さい。
・ 接続ログを保存する(オン/オフ)
… AppLogを取得します。
(詳細は、[4-4-\(2\)の<補足>](#)参照)

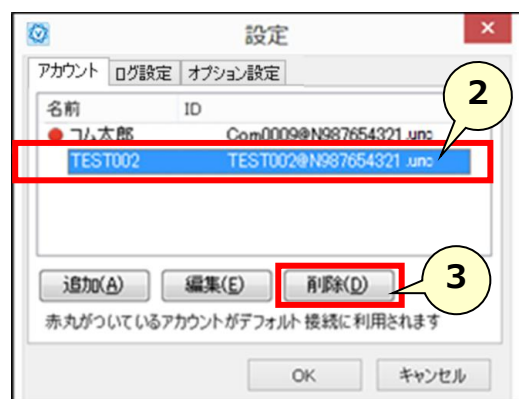


⑧ 「OK」をクリックします。

4-2-2. ユーザID設定変更 (削除)

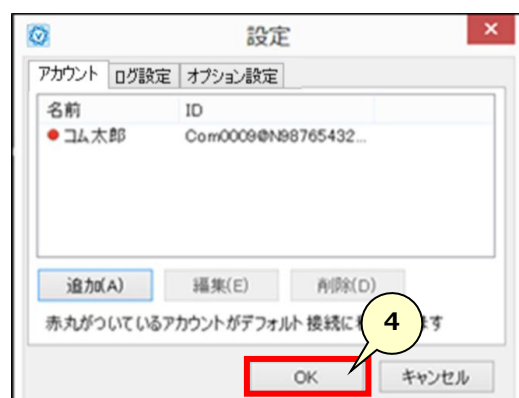


① ツールバーの「メニュー」から「設定」をクリックして下さい。



② アカウントタブをクリックし、削除したいユーザIDを選択します。

③ 「削除」をクリックします。
※デフォルト接続に設定されているユーザIDは削除不可です。
他のユーザIDをデフォルト接続に設定してから操作を行って下さい。



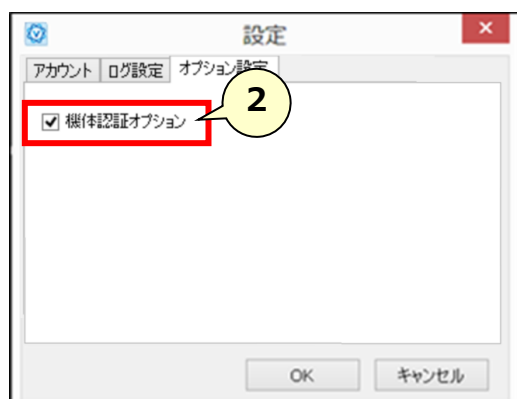
④ 「OK」をクリックします。

4 - 2 - 3. 機体認証機能の設定

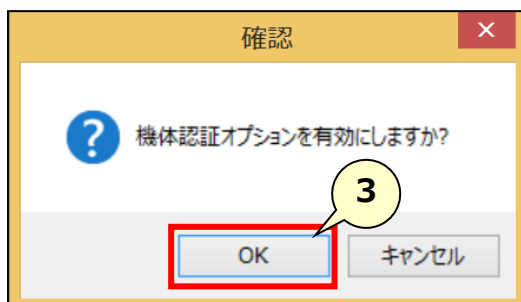


① ツールバーの「メニュー」から「設定」をクリックして下さい。

※機体認証機能を利用しない場合、[4-3. VPN接続/切断へ進みます。](#)



② オプション設定タブをクリックし、機体認証オプションをオンにして下さい。



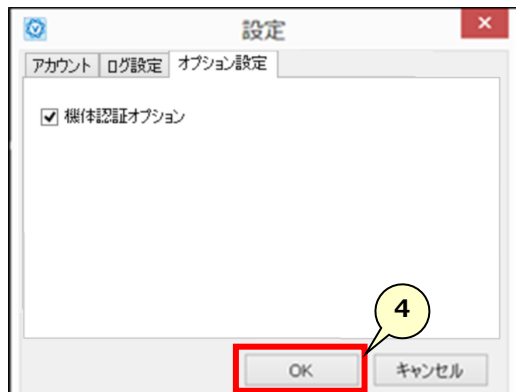
③ 確認メッセージが表示されます。「OK」をクリックして下さい。

<注意>

機体認証オプションを利用しない場合は、オプションを無効にして下さい。

機体認証オプションが「オン」の場合、vAppに登録されたすべてのユーザIDに適用されます。

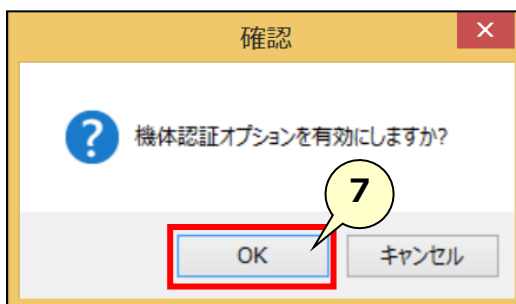
4 - 2 - 3. 機体認証機能の設定



④ 「OK」をクリックします。



⑤ ツールバーの「サポート」から「端末識別IDの取得表示」をクリックして下さい。



⑥ 取得した端末識別ID(半角英数16字)は、お客さま自身でシステム管理者へ連絡して下さい。

⑦ 端末識別IDをファイルに保存する場合は、「OK」をクリックします。

【 端末識別ID 】

ファイル名 : vapp_hardware_id.txt
保存場所 : デスクトップ

第4章 : Windows

つながろう。驚きを。幸せを。



4-3. VPN接続/切断

4-3-1. 接続



又は



① ツールバーの「メニュー」から「接続」をクリック又は「OFF」ボタンをクリックして下さい。

※初期設定がされていない場合、初期設定画面が開きます。

「[4-2-1 ユーザID登録方法](#)」を確認し、設定を行って下さい



② パスワードを入力します。

※パスワードが分からない場合、システム管理者へ確認してください。

③ 「接続」をクリックして下さい。



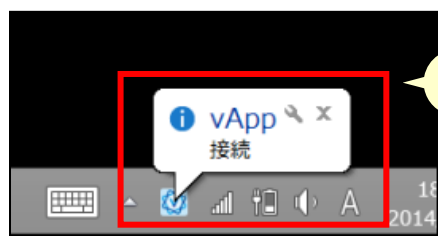
④ サーバへ接続中です。左画面が表示されている間は、しばらくお待ち下さい。

4 - 3 - 1. 接続



⑤接続に成功すると、VPNの接続/切断ボタンが「ON」に切り替わります。

⑥「接続状態」が「接続」に切り替わります。



⑦タスクトレイのアイコンから「vApp接続」の吹き出しが表示されます。

第4章 : Windows

つながろう。驚きを。幸せを。

4-3-2. 切断



① ツールバーの「メニュー」から「切断」をクリック又は「ON」ボタンをクリックして下さい。

又は



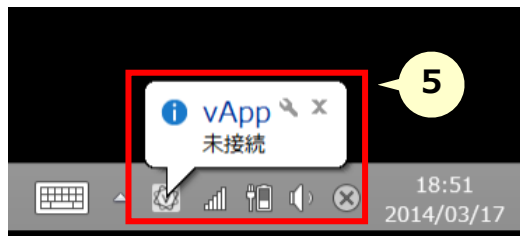
② 切断中です。
左画面が表示されている間は、しばらくお待ち下さい。



③ VPNの接続/切断ボタンが「OFF」に切り替わります。

④ 「接続状態」が「未接続」に切り替わります。

4 - 3 - 2. 切断



⑤タスクトレイのアイコンから「vApp未接続」の吹き出しが表示されます。

※エラーが発生した場合※

- ・「[通信状態の取得](#)」をご参考頂きログファイルを保存し、テキストの内容をメールに貼り付け、システム管理者へご報告ください。その後、ビジネスポータルにて弊社サポート窓口までお問合せ願います。

第4章 : Windows

つながろう。驚きを。幸せを。



4 - 3 - 3. 終了



① ホーム画面右上の×印をクリック又はツールバーの「メニュー」から「終了」をクリックして下さい。

又は



② 終了の確認メッセージが表示されます。「OK」をクリックして下さい。

第4章 : Windows

つながろう。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

4 - 4. その他サポート



- ① ツールバーの「サポート」をクリックして下さい。
※次ページにサポート画面の各メニューについて、説明があります。

4-4. その他サポート

サポート画面の各メニューについては下記のとおりです。



(1) サポートサイト

… Arcstar Universal One Virtual vAppのご利用方法などのサポート情報を掲載したサイトへジャンプします。

(2) 通信状態の取得

…通信が不安定や接続できない場合などにデバイスのネットワーク情報を取得・保存します。

(3) 端末識別IDの取得表示

…詳細は、[4-2-3](#)参照

(4) 通信テスト

…ご利用のネットワークの通信状態を確認することができます。
(ping/traceroute/nslookup)

(5) 更新の確認

…アプリケーション更新の有無を確認できます。

<注意>

アプリケーションをバージョンアップした場合、アプリに登録されているユーザIDが削除される可能性があります。バージョンアップ前にユーザIDを控えて下さい。

(6) バージョン情報

…ご利用中のArcstar Universal One Virtual vAppのバージョンを確認することができます。

第4章：Windows

つながろう。驚きを。幸せを。



4-4. その他サポート

(1) サポートサイト



① ツールバーの「サポート」から「サポートサイト」をクリックして下さい。



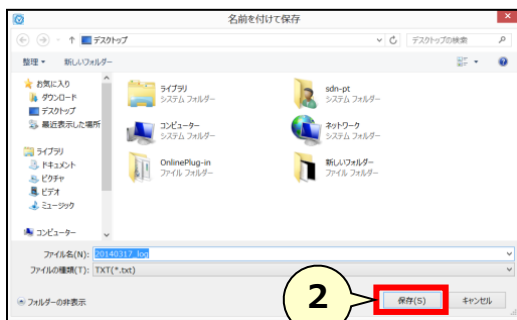
② お客さまサポート画面が表示されます。

4 - 4. その他サポート

(2)通信状態の取得



① ツールバーの「サポート」から「通信状態の取得」をクリックして下さい。



② 任意のフォルダとファイル名を指定し、保存して下さい。

初期ファイル名 :

yyyymmdd(年月日)_log.txt

<補足>

【 AppLog 】の取得について

取得条件 : 通信時

※接続ログを保存するが「オン」の場合のみ

ファイル名 : sipd-年月日_log



2014/4/1の場合

(例) sipd-20140401_log

保存場所 :

※OSのバージョンによってログが保存される場所が異なります。

※2点のログはいずれも同じファイル名で保存されるため、適宜名前を変更してお送りください。

【 32bitの場合】

1 個目 → Cドライブ > Program Files > NTT Communications > vApp

2 個目 → Cドライブ > Windowsフォルダ > System32フォルダ

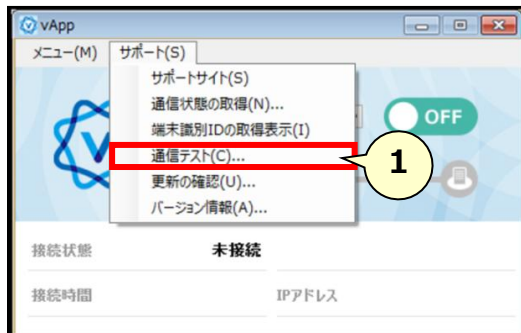
【 64bitの場合】

1 個目 → Cドライブ > Program Files(x86) > NTT Communications > vApp

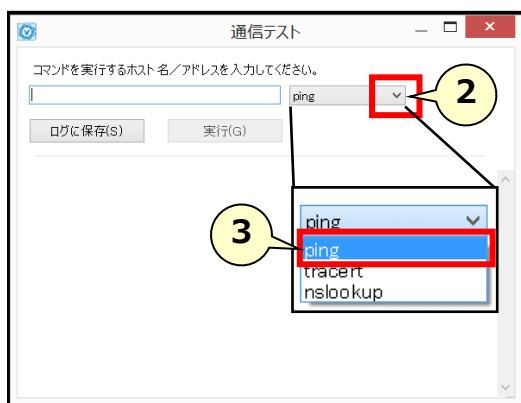
2 個目 → Cドライブ > Windowsフォルダ > SysWow64フォルダ

4 - 4. その他サポート

(4)通信テスト



① ツールバーの「サポート」から「通信テスト」をクリックして下さい。

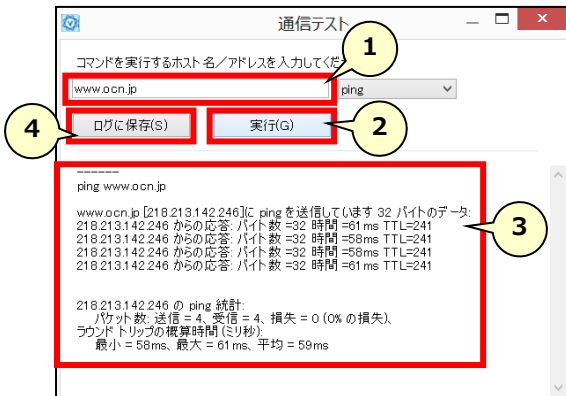


② 「▼」をクリックして下さい。プルダウンされます。

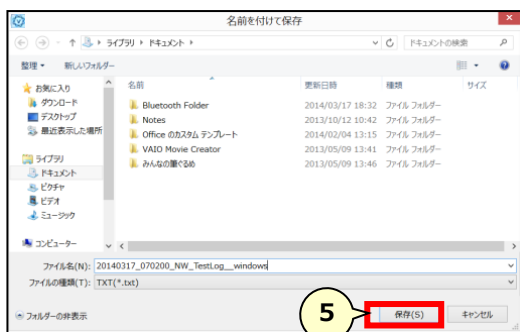
③ プルダウンされた3種類の「ping」「tracert」「nslookup」の中から該当するものを選択してクリックして下さい。
※次ページで操作方法の流れを説明しています。

4 - 4. その他サポート

(4)通信テスト



- ① IPアドレス/ホスト名を入力して下さい。
(例) www.ocn.jp
- ② 「実行」をクリックして下さい。
- ③ ログが表示されます。しばらくお待ちください。
- ④ 「ログに保存」をクリックして下さい。



- ⑤ 任意のフォルダとファイル名を指定し、保存して下さい。
初期ファイル名：
yyymmdd_hhmmss_ NW_
TestLog_windows.txt

<補足>

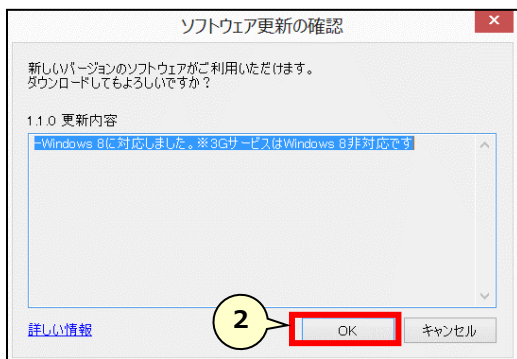
- yyymmdd…年月日
- hhmmss…時分秒

4-4. その他サポート

(5)更新の確認



① ツールバーの「サポート」から「更新の確認」をクリックして下さい。



② ソフトウェア更新の確認画面に「ソフトウェアの更新を確認中」「更新をダウンロードしています」が表示されますので、「OK」をクリックして下さい。

<注意>

アプリケーションをバージョンアップした場合、アプリに登録されているユーザIDが削除される可能性があります。バージョンアップ前にユーザIDを控えて下さい。

③ 最新のバージョンが表示されます。
※更新がある場合は、「[4-6その他](#)」を参照して下さい。

4 - 4. その他サポート

(6)バージョン情報



① ツールバーの「サポート」から「バージョン情報」をクリックして下さい。



② アプリのバージョンが表示されます。「OK」をタップして下さい。

第4章 : Windows

つながろう。驚きを。幸せを。

4 - 5. アンインストール

<タスクトレイに
アイコンがある場合>



- ① アプリが起動中の場合は、アプリを終了します。
※タスクトレイにアイコンがある場合は、起動中です。

「[4-3-3終了](#)」を確認し、アプリを終了して下さい

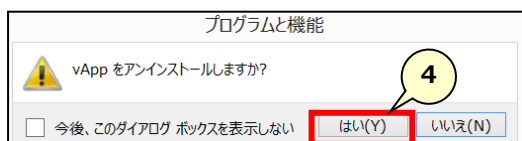


- ② 「コントロールパネル」から「プログラムのアンインストール」をクリックします。

※OSのバージョンによって、操作が異なります。
ご使用のOSに従って操作を行ってください。

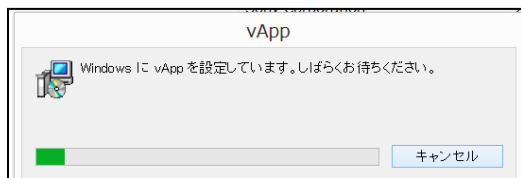


- ③ 「vApp」をダブルクリックします。

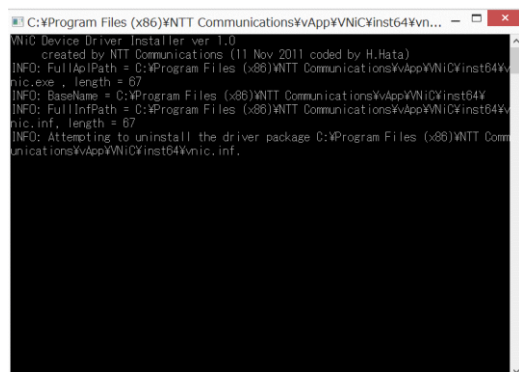


- ④ 「vAppをアンインストールしますか？」と表示されますので「はい」をクリックします。

4 - 5. アンインストール



- ⑤ アンインストールが開始されます。左画面が表示されている間は、しばらくお待ちください

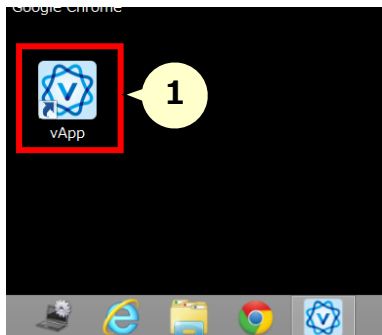


- ⑥ アンインストール中です。
左画面が表示されている間は、しばらくお待ちください。
※コントロールパネルからプログラムの追加と削除を開き、「vApp」と「Ubiquitous Client Virtual NIC」が表示されないことを確認します。

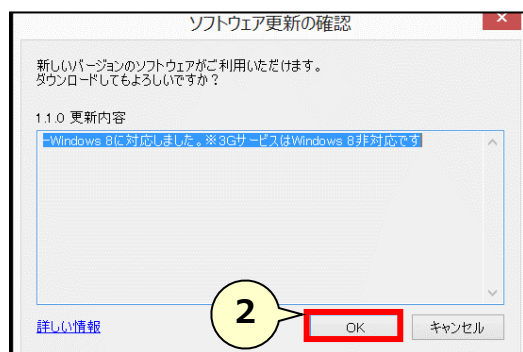
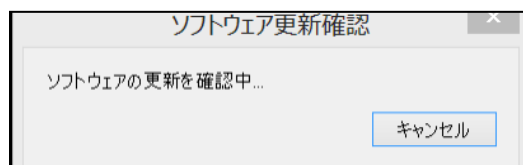
- ※コントロールパネルの「システム」からシステムのプロパティを開き、「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」を選択します。
デバイスマネージャの「ネットワークアダプタ」に「VNiC Driver」が表示されていないことを確認します。

4-6. その他

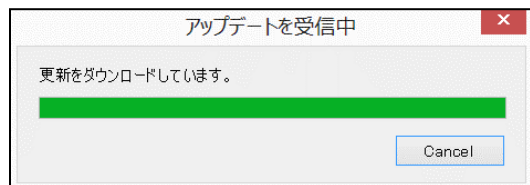
4-6-1. アップデート



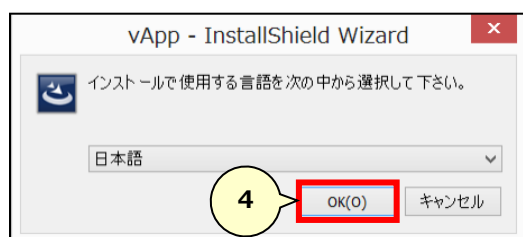
- ① vAppを起動した際に、ソフトウェア更新の確認画面が表示され、更新が必要な場合は「ソフトウェア更新の確認」が表示されます。



- ② ソフトウェア更新の確認画面と「ソフトウェアの更新を確認中」が表示されます。ソフトウェア更新の確認画面で「OK」をクリックして下さい。



- ③ アップデートを受信中が表示されます。



- ④ 「OK」をクリックします。

第5章 : Windows(L2TP)

第5章 : Windows(L2TP)

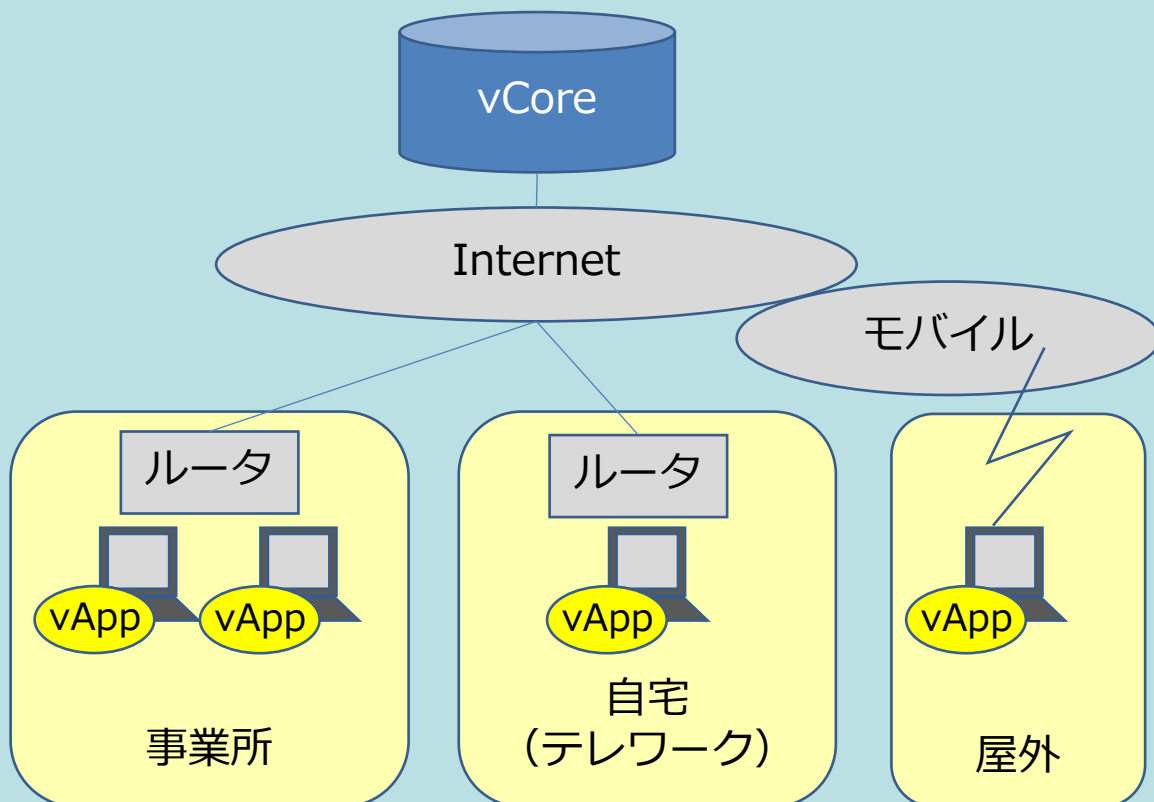
つながろう。驚きを。幸せを。

5 - 0. ご利用開始前の注意事項

Windows(L2TP)版のアプリケーションは、**同一LAN配下において利用可能な台数は1台のみ**となります。

なお、複数台接続すると接続はできますが、**通信はできなくなります**。そのため、事業所等で同一LAN配下で複数端末を接続される場合は従来版をご利用ください。(1端末に対してvApp,vApp2の両アプリケーションをインストールすることは可能です。)

また、**同一LAN配下においてはMac/iOSとの併用もできかねます**。



	Windows (L2TP)	Mac iOS	Android Windows(従来版)
Windows(L2TP)	×	×	○
iOS/Mac	×	○	○
Android Windows(従来版)	○	○	○

5 - 1. インストール

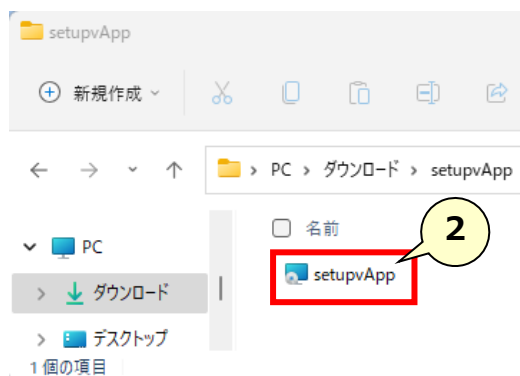
- ① Arcstar Universal One Virtual のサポートサイトを表示し、vApp(Windows(L2TP))をダウンロードします。

※サポートサイトURL :

<https://support.ntt.com/>

<注意>

- Windows版とWindows(L2TP)版の2つアプリがございますので、ダウンロードされる際は、対象のアプリであることをご確認下さい。
 - ご利用に際して問題ないようでしたら、従来通りのWindows版アプリをご利用ください。
- もし接続不良等が発生している場合は、Windows(L2TP)アプリをお試しください。



- ② ダウンロードした「setup_vApp2_vX.X.X.XX.msi」をダブルクリックして下さい。

第5章 : Windows(L2TP)

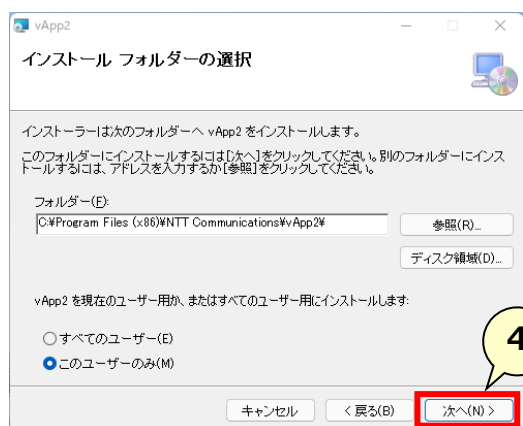
つながろう。驚きを。幸せを。



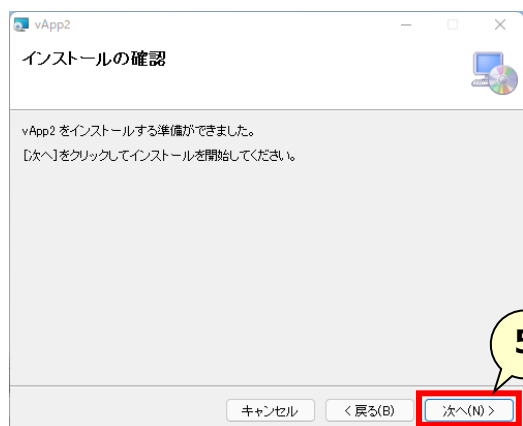
5 - 1. インストール



③左画面が表示されたら「次へ」をクリックします。



④左画面が表示されたら「次へ」をクリックします。



⑤左画面が表示されたら「次へ」をクリックして下さい。
インストール処理が開始されますので、
処理完了までお待ちください。

第5章 : Windows(L2TP)

つながろう。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

5 - 1. インストール

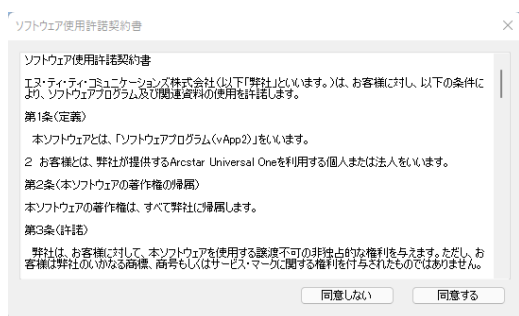


⑥左画面が表示されたら「閉じる」をクリックして下さい。
以上でインストール作業は終了です。

5 - 2. 設定

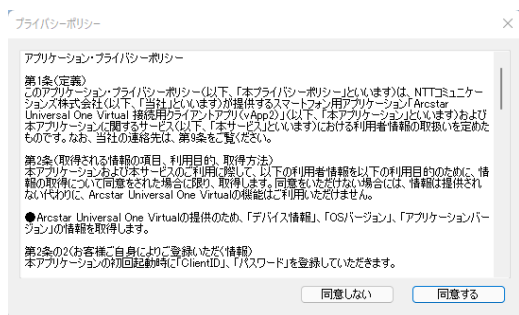


- ① デスクトップにある左のアイコンをダブルクリックして、「vApp」を起動して下さい。



※初回起動時のみ表示されます。

- ② 左画面が表示されたら、ソフトウェア使用許諾契約書の内容をご確認いただき、ご了承いただける場合は「同意する」をクリックして下さい。
- ※ご同意いただけない場合、本アプリはご利用できかねます。



※初回起動時のみ表示されます。

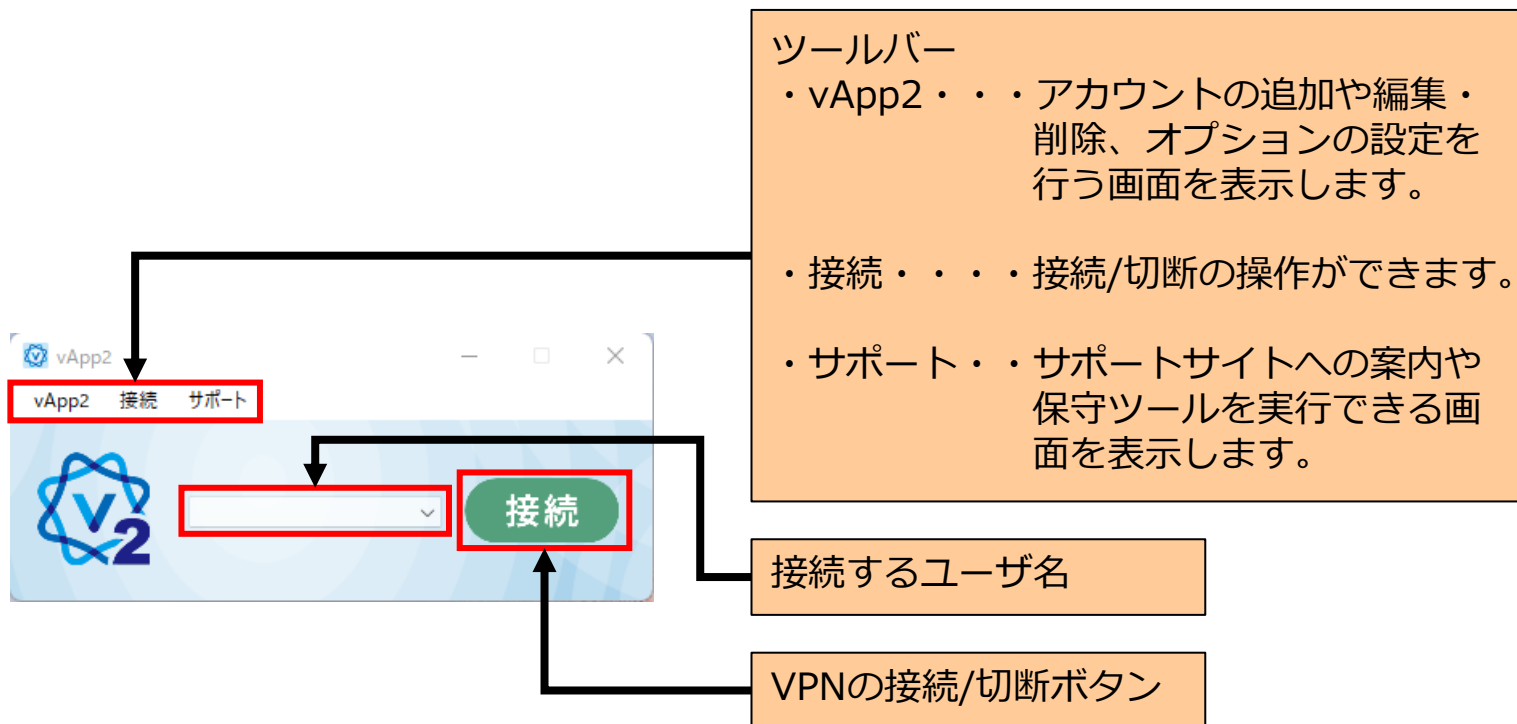
- ③ 左画面が表示されたら、アプリケーション・プライバシーポリシーの内容をご確認いただき、ご了承いただける場合は「同意する」をクリックして下さい。
- ※ご同意いただけない場合、本アプリはご利用できかねます。

第5章 : Windows(L2TP)

つながろう。驚きを。幸せを。

5 - 2. 設定

ホーム画面の構成については下記の通りです。

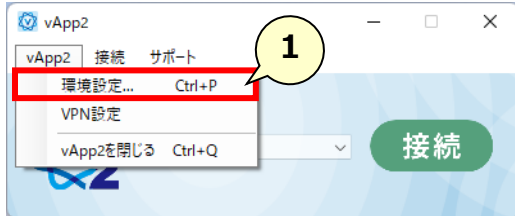


<注意>

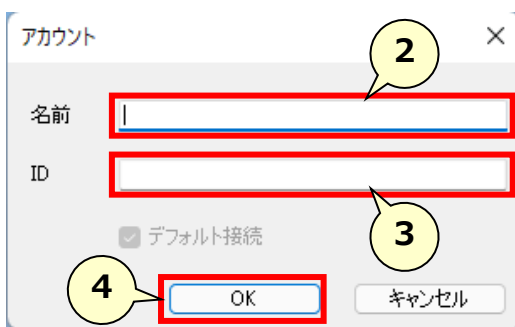
vAppとvApp2は別アプリとなりますので、ご注意ください。

5 - 2 - 1. ユーザID登録方法

※初回ID登録時



① ツールバーの「vApp2」から「環境設定...」をクリックして下さい。

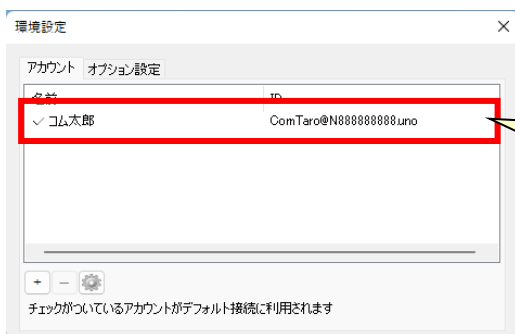


② 任意の名前を入力して下さい。

③ 接続案内メール記載のユーザIDを入力して下さい。

※ユーザIDが分からない場合、システム管理者へ確認してください。
※ユーザID・パスワードはアルファベットの大文字と小文字を区別します。

④ 「OK」をクリックします。



⑤ IDが登録されていることを確認して下さい。



⑥ 必要に応じてオプション設定タブをクリックし、接続ログ設定を変更して下さい。

・ 接続ログを保存する(オン/オフ)
… AppLogを取得します。
(詳細は、[次ページ](#)を参照)

5 - 2 - 1. ユーザID登録方法

<補足>

接続ログ結果の取得について

取得条件 : 通信時

※接続ログを保存するが「オン」の場合のみ

ファイル名 : yymmdd(年月日)_AppLog_windowsOS



2014年4月1日 10時15分20秒の場合

(例)140401_AppLog_windowsOS

保存場所 : 保存完了画面から移動可能

※フォルダパス : Cドライブ > Users > ユーザ名 > AppData > Roaming >
NTT_Communications > vApp2 > 1.0.0.0 > > vApp_logs >
CommunicationLog

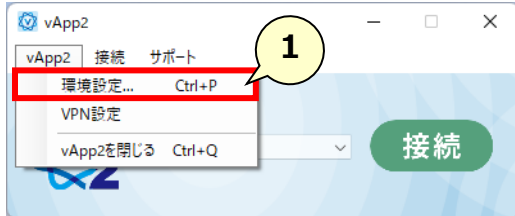
第5章 : Windows(L2TP)

つながろう。驚きを。幸せを。

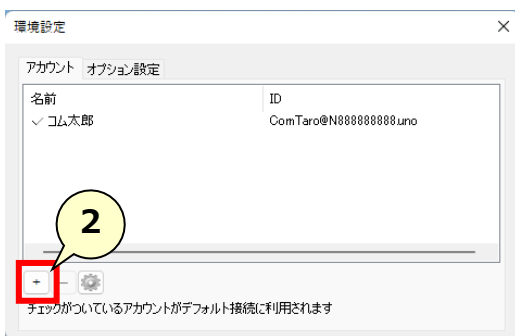
docomo Business

5 - 2 - 1. ユーザID登録方法

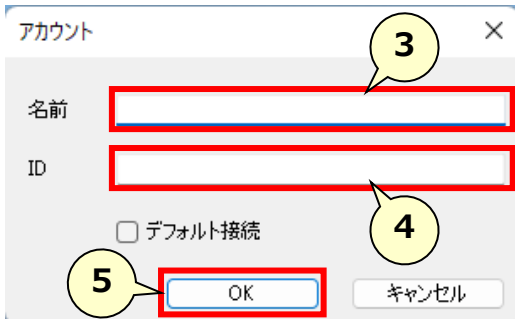
※2つ目以降のID登録時



① ツールバーの「vApp2」から「環境設定...」をクリックして下さい。



② 左画面が表示されたら、「+」をクリックして下さい。

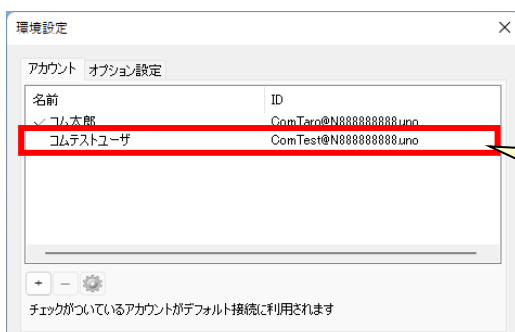


③ 任意の名前を入力して下さい。

④ 接続案内メール記載のユーザIDを入力して下さい。

※ユーザIDが分からない場合、システム管理者へ確認してください。
※ユーザID・パスワードはアルファベットの大文字と小文字を区別します。

⑤ 「OK」をクリックします。



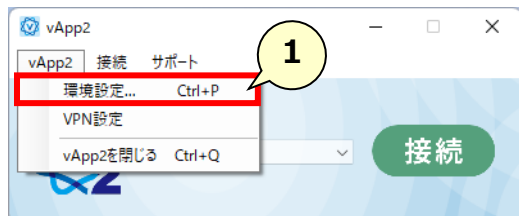
⑥ IDが登録されていることを確認してください。

第5章 : Windows(L2TP)

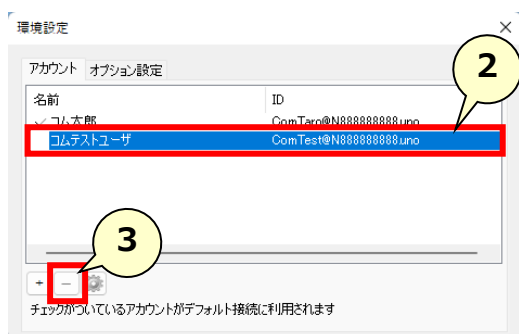
つながろう。驚きを。幸せを。



5 - 2 - 2. ユーザID設定変更 (削除)

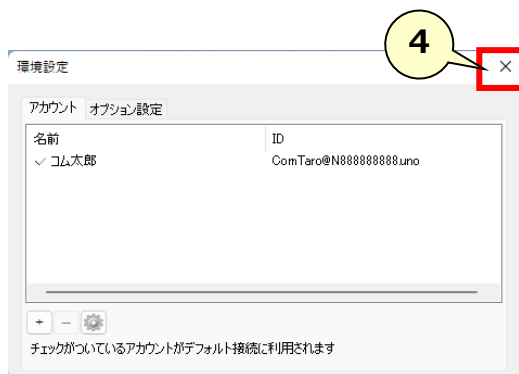


① ツールバーの「vApp2」から「環境設定...」をクリックして下さい。



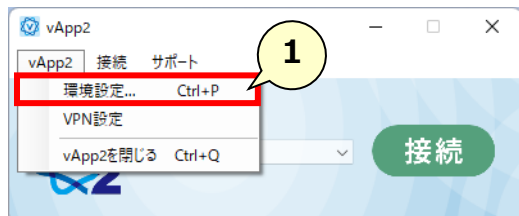
② アカウントタブをクリックし、削除したいユーザIDを選択します。

③ 「-」をクリックします。
※デフォルト接続に設定されているユーザIDは削除不可です。
他のユーザIDをデフォルト接続に設定してから操作を行って下さい。



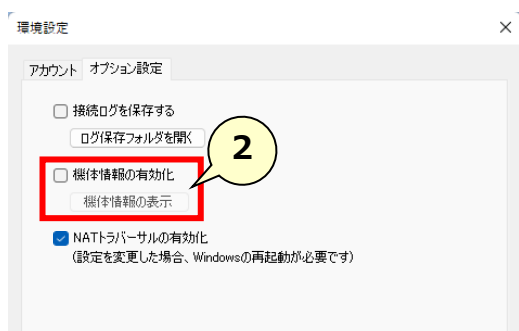
④ 「X」をクリックして、画面を閉じます。

5-2-3. 機体認証機能の設定



① ツールバーの「vApp2」から「環境設定...」をクリックして下さい。

※機体認証機能を利用しない場合、5-3. VPN接続/切断へ進みます。

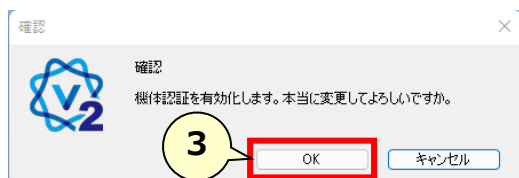


② オプション設定タブをクリックし、機体認証オプションをクリックして下さい。

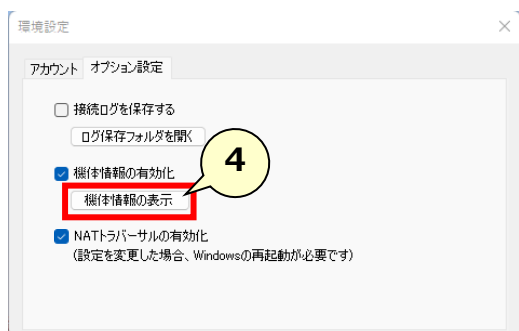
<注意>

機体認証オプションを利用しない場合は、オプションを無効にして下さい。

機体認証オプションが「オン」の場合、vAppに登録されたすべてのユーザIDに適用されます。



③ 左画面が表示されたら「OK」をクリックして下さい。



④ 左画面にて「機体情報の表示」をクリックして下さい。

5 - 2 - 3. 機体認証機能の設定



⑤左図のように端末識別ID(半角英数16字)が表示されるので、この端末識別IDをお客さま自身でシステム管理者へ連絡して下さい

⑥端末識別IDをファイルに保存する場合は、「保存」をクリックします

<補足>

機体認証IDの取得について

取得条件：保存ボタン押下時

※機体認証機能が「オン」の場合のみ

ファイル名：vApp_Hardware_Information

保存場所：保存完了画面から移動可能

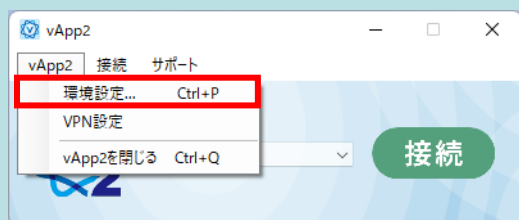
※フォルダパス：Cドライブ > Users > ユーザ名 > AppData > Roaming > NTT_Communications > vApp2 > 1.0.0.0 > > vApp_logs

5 - 2 - 4. NATトラバーサルの有効化

本アプリに利用に際して、レジストリ値変更を伴う下記初期設定が必要になりますので、下記手順を実施下さい。

※OS再起動を伴いますので、再起動が可能なタイミングで本手順を実施下さい。

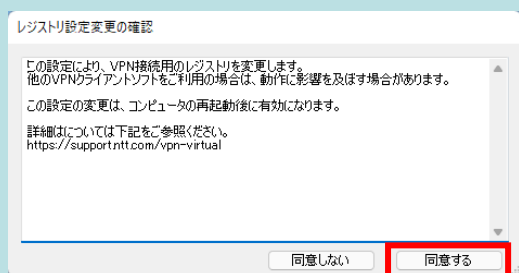
※NATトラバーサルを有効化しないと接続できません。
(エラーコード:901が表示されます。)



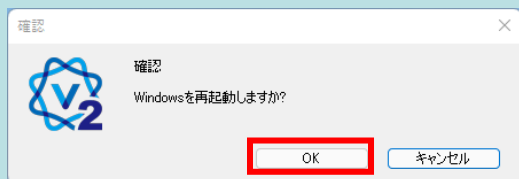
① ツールバーの「vApp2」から「環境設定...」をクリックして下さい。



② オプション設定タブ選択し、「NATトラバーサルの有効化」をクリックして下さい。



③ レジストリ設定変更の確認が表示されますので、内容をご確認いただき「同意する」をクリックして下さい。
※ご同意いただけない場合、本アプリはご利用できかねます。



④ OS再起動を求める画面が表示されますので、「OK」をクリックして下さい。

第5章 : Windows(L2TP)

つながろう。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

5 - 2 - 4. NATトラバーサルの有効化



⑤ OS再起動後、オプション設定タブにて、「NAT トラバーサルの有効化」にチェックが入っていることを確認下さい。

5 - 2 - 5. NATトラバーサルの無効化

NATトラバーサルの有効化手順にて変更したレジストリ値の戻しを希望される場合は、「NATトラバーサルの有効化」のチェックを外していただければ、vApp利用に際して変更されたレジストリ値を戻すことが可能になります。

※OS再起動を伴いますので、再起動が可能なタイミングで実施下さい。

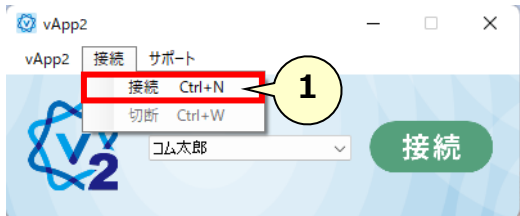
第5章 : Windows(L2TP)

つながろう。驚きを。幸せを。

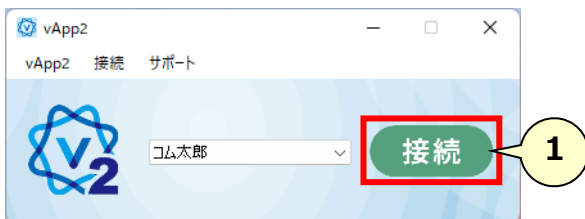


5 - 3. VPN接続／切断

5 - 3 - 1. 接続



又は



① ツールバーの「vApp2」から「接続」をクリック又は「接続」ボタンをクリックして下さい。

※初期設定がされていない場合、初期設定画面が開きます。

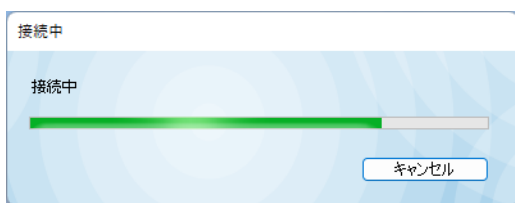
「[5-2-1 ユーザID登録方法](#)」を確認し、設定を行って下さい



② パスワードを入力します。

※パスワードが分からない場合、システム管理者へ確認してください。

③ 「接続」をクリックして下さい。



④ サーバへ接続中です。

左画面が表示されている間は、しばらくお待ち下さい。



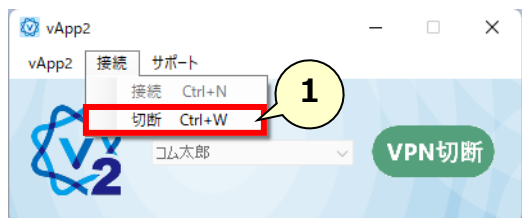
⑤ 接続に成功すると、接続ボタンが「VPN切断」に切り替わります。

第5章 : Windows(L2TP)

つながう。驚きを。幸せを。

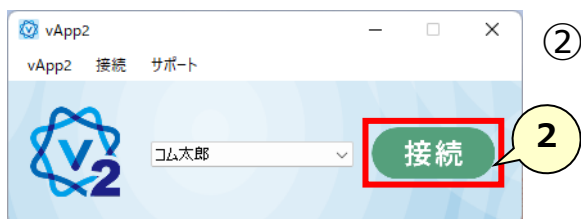
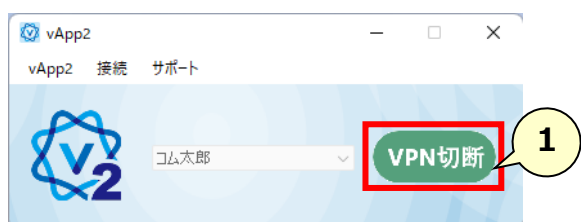
 NTT docomo Business

5-3-2. 切断



① ツールバーの「vApp2」から「切断」をクリック又は「VPN切断」ボタンをクリックして下さい。

又は



② VPN切断ボタンが「接続」に切り替わります。

※エラーが発生した場合※

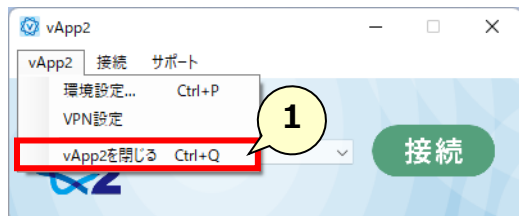
- ・「[通信状態の取得](#)」をご参考頂きログファイルを保存し、テキストの内容をメールに貼り付け、システム管理者へご報告ください。その後、ビジネスポータルにて弊社サポート窓口までお問い合わせ願います。

第5章 : Windows(L2TP)

つながろう。驚きを。幸せを。

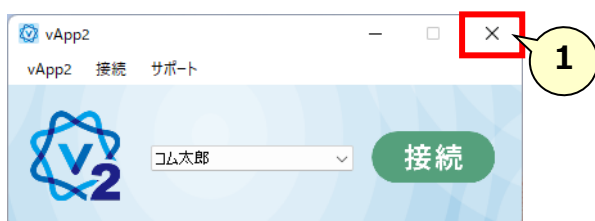
 NTT docomo Business

5 - 3 - 3. 終了



① ツールバーの「vApp2」から「vApp2を閉じる」をクリック又は、ホーム画面右上の×印をクリックして下さい。

又は

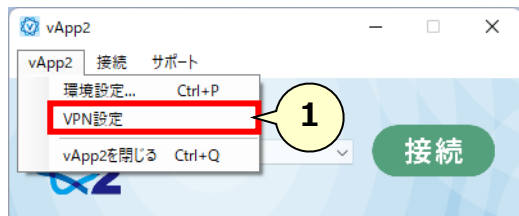


第5章 : Windows(L2TP)

つながろう。驚きを。幸せを。

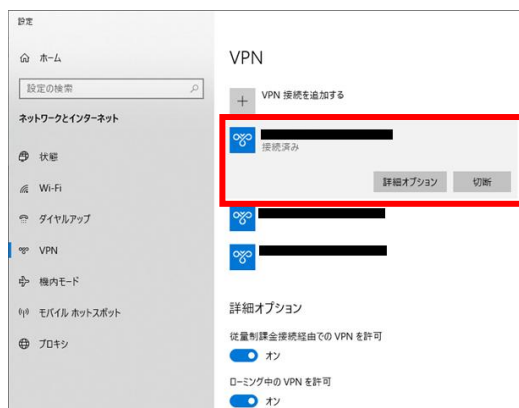


5 - 4. VPN設定



① ツールバーの「vApp2」から「VPN設定」をクリックして下さい。

Windows10



② WindowsのVPN設定画面が表示されます。
※ Windows10と11では表示が異なります。

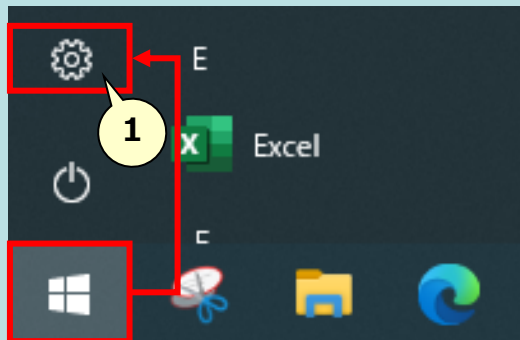
Windows11



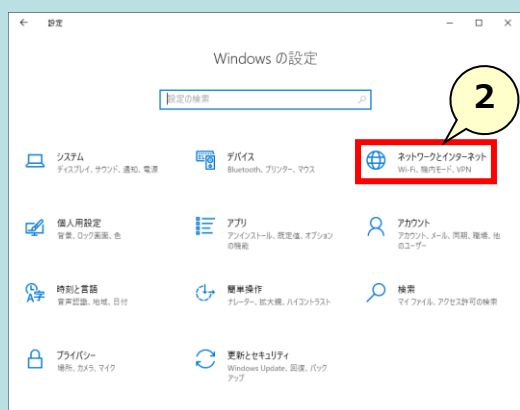
5 - 4. VPN設定

<接続時間確認方法について(Windows10)>

本アプリでの接続時間確認方法について、説明させていただきます。
なお、利用OSにより確認方法が異なります。



- ① 「スタート」ボタンから、「設定(歯車マーク)」をクリックして下さい。



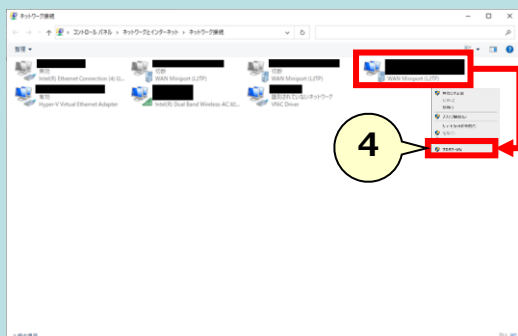
- ② 「ネットワークとインターネット」をクリックして下さい。



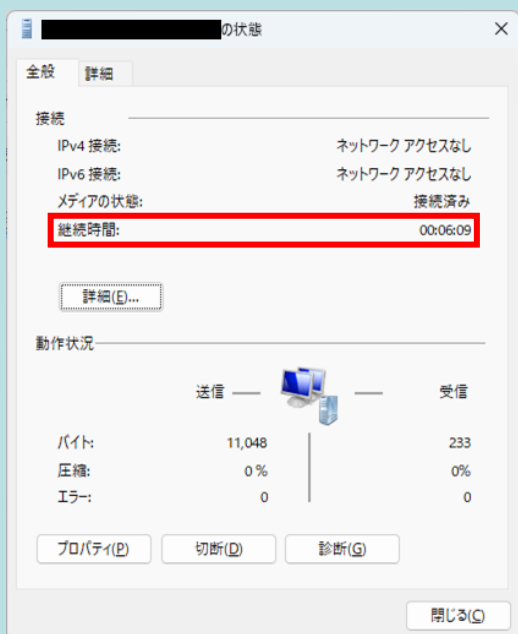
- ③ 「アダプターのオプションを変更する」をクリックして下さい。

5 - 4. VPN設定

<接続時間確認方法について(Windows10)>



④接続しているIDと同じ名前のアダプタを選択し、右クリックから「プロパティ」を選択下さい。

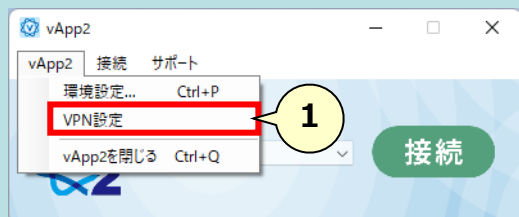


⑤継続時間より、vAppの接続時間をご確認いただけます。

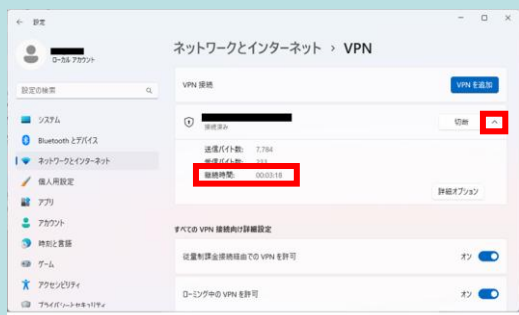
5 - 4. VPN設定

<接続時間確認方法について(Windows11)>

本アプリでの接続時間確認方法について、説明させていただきます。
なお、利用OSにより確認方法が異なります。



① ツールバーの「vApp2」から「VPN設定」をクリックして下さい。



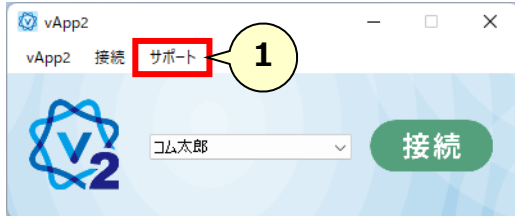
② WindowsのVPN設定画面が表示されます。
接続しているID名と同じVPN設定の右側にある、「v」を押下すると詳細を表示されます。
表示された情報の中にある継続時間より、vAppの接続時間をご確認いただけます。

第5章 : Windows(L2TP)

つながり。驚きを。幸せを。

 NTT docomo Business

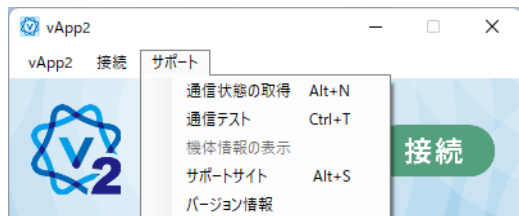
5 - 5. その他サポート



- ① ツールバーの「サポート」をクリックして下さい。
※次ページにサポート画面の各メニューについて、説明があります。

5 - 5. その他サポート

サポート画面の各メニューについては下記のとおりです。



(1)通信状態の取得

…通信が不安定や接続できない場合などにデバイスのネットワーク情報を取得・保存します。

(2)通信テスト

…ご利用のネットワークの通信状態を確認することができます。
(ping/traceroute/nslookup)

(3)機体情報の表示

…詳細は、[5-2-3](#)参照

(4)サポートサイト

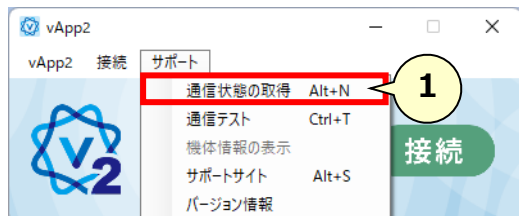
… Arcstar Universal One Virtual vAppのご利用方法などのサポート情報を掲載したサイトへジャンプします。

(5)バージョン情報

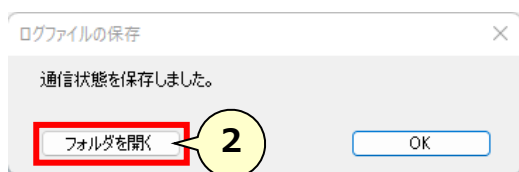
…ご利用中のArcstar Universal One Virtual vAppのバージョンを確認することができます。

5 - 5. その他サポート

(1)通信状態の取得



① ツールバーの「サポート」から「通信状態の取得」をクリックして下さい。



② 左画面が表示されますので、「フォルダを開く」をクリックして下さい。保存先フォルダが表示されます。

<補足>

通信状態の取得について

ファイル名 : yyyyymmdd(年月日)_hhmmss(時刻)_log



2014年4月1日 10時15分20秒の場合

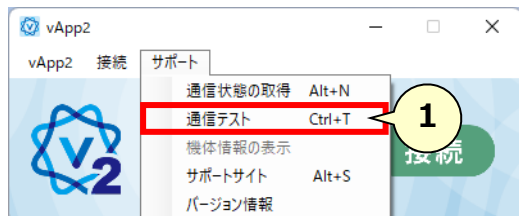
(例)20140401_101520_log

保存場所 : 保存完了画面から移動可能

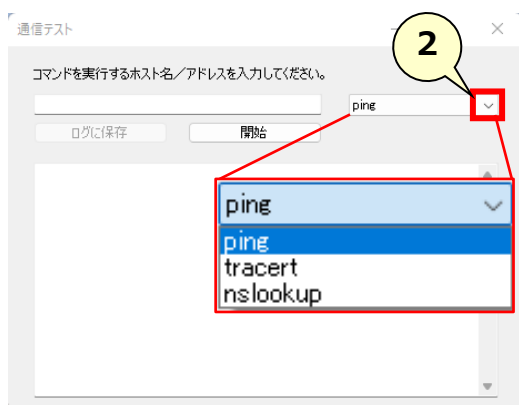
※フォルダパス : Cドライブ > Users > ユーザ名 > AppData > Roaming > NTT_Communications > vApp2 > 1.0.0.0 > > vApp_logs > MainteLog

5 - 5. その他サポート

(2)通信テスト



① ツールバーの「サポート」から「通信テスト」をクリックして下さい。

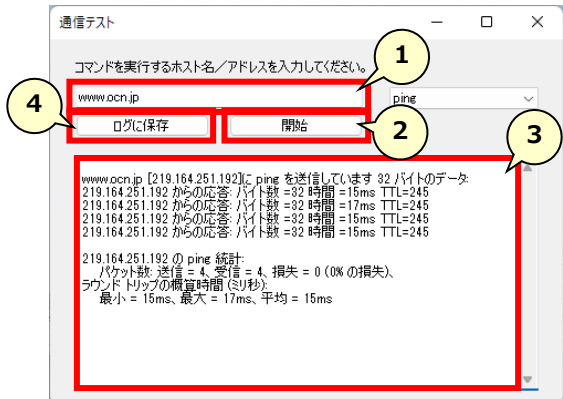


② 「▼」をクリックして下さい。
プルダウンメニューが表示されます。

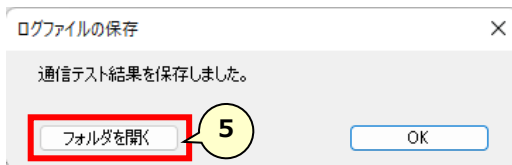
③ プルダウンされた3種類の「ping」「tracert」「nslookup」の中から該当するものを選択してクリックして下さい。
※次ページで操作方法の流れを説明しています。

5 - 5. その他サポート

(2)通信テスト



- ① IPアドレス/ホスト名を入力して下さい。
(例) www.ocn.jp
- ② 「開始」をクリックして下さい。
- ③ ログが表示されます。しばらくお待ちください。
- ④ 「ログに保存」をクリックして下さい。



- ⑤ 左画面が表示されますので、「フォルダを開く」をクリックして下さい。
保存先フォルダが表示されます。

<補足>

通信テスト結果の取得について

取得条件：テスト実施後

ファイル名：yyyymmdd(年月日)_hhmmss(時刻)_log



2014年4月1日 10時15分20秒の場合

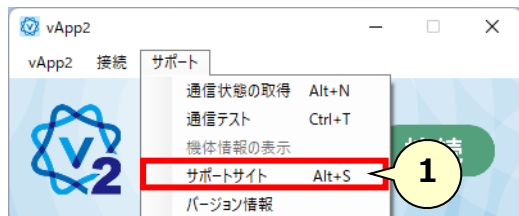
(例)20140401_101520_log

保存場所：保存完了画面から移動可能

※フォルダパス：Cドライブ > Users > ユーザ名 > AppData > Roaming >
NTT_Communications > vApp2 > 1.0.0.0 > > vApp_logs >
NetwrokLog

5 - 5. その他サポート

(4)サポートサイト



① ツールバーの「サポート」から「サポートサイト」をクリックして下さい。



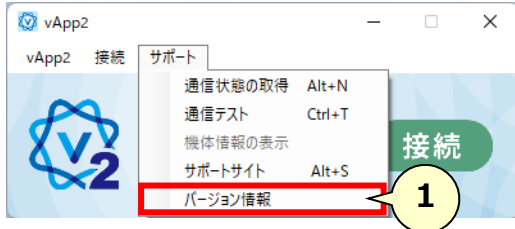
② お客さまサポート画面が表示されます。

第5章 : Windows(L2TP)

つながろう。驚きを。幸せを。

5 - 5. その他サポート

(5)バージョン情報

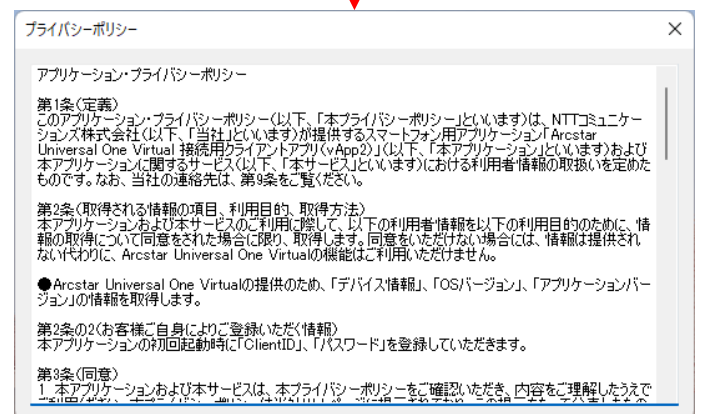
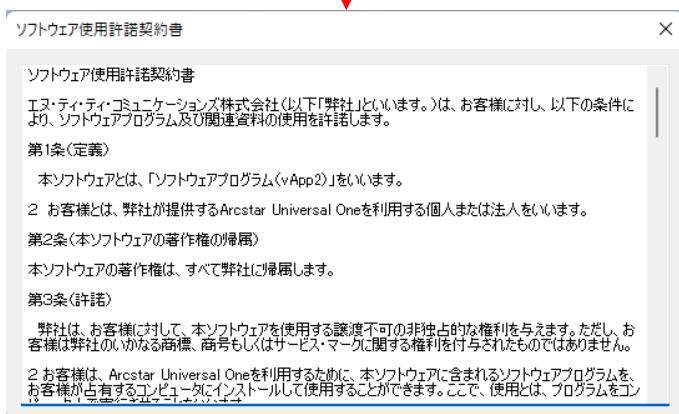


① ツールバーの「サポート」から「バージョン情報」をクリックして下さい。



② アプリのバージョンが表示されます。その他にも下記内容をご確認いただけます。

- ・ソフトウェア使用許諾契約書
- ・プライバシーポリシー

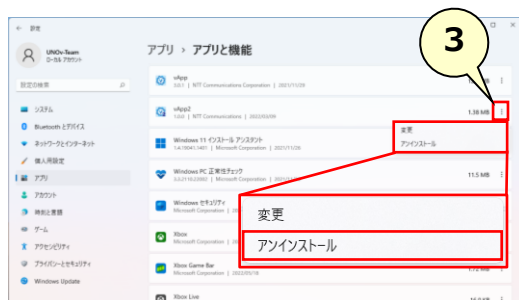


5-6. アンインストール

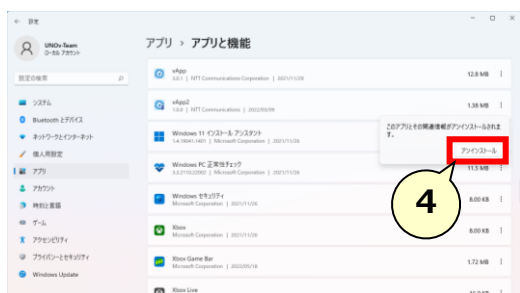
①アプリが起動中の場合は、アプリを終了します。



②Windowsの「設定」>「アプリ」>を「アプリと機能」をクリックします。
※OSのバージョンによって、操作が異なります。
ご使用のOSに従って操作を行ってください。



③「vApp2」右の「⋮」をクリックして、表示された「アンインストール」をクリックしてください。



④左画面が表示されますので、「フォルダを開く」をクリックして下さい。

5 - 6. アンインストール



⑤左画面が表示されますので、「はい」をクリックして下さい。

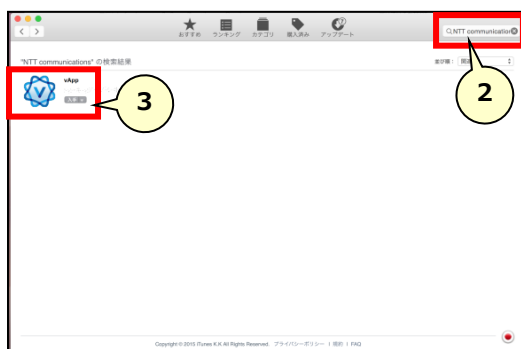
以上、アンインストール作業は完了となります。

第6章 : Mac

6-1. インストール



① App Storeへ接続して下さい。



② 検索バーに「vApp」もしくは「NTT DOCOMO BUSINESS」と入力し、検索して下さい。

<補足>

Webブラウザに以下のURLを直接入力した場合も、Appストア上のvAppダウンロード画面へ遷移できます。

※バージョンやAppStoreに設定している国によって、URLからダウンロードできない場合があります。

URL→<https://itunes.apple.com/us/app/vapp/id839416460?l=ja&ls=1&mt=8>

③ 「vApp」アプリを選択し、インストールして下さい。

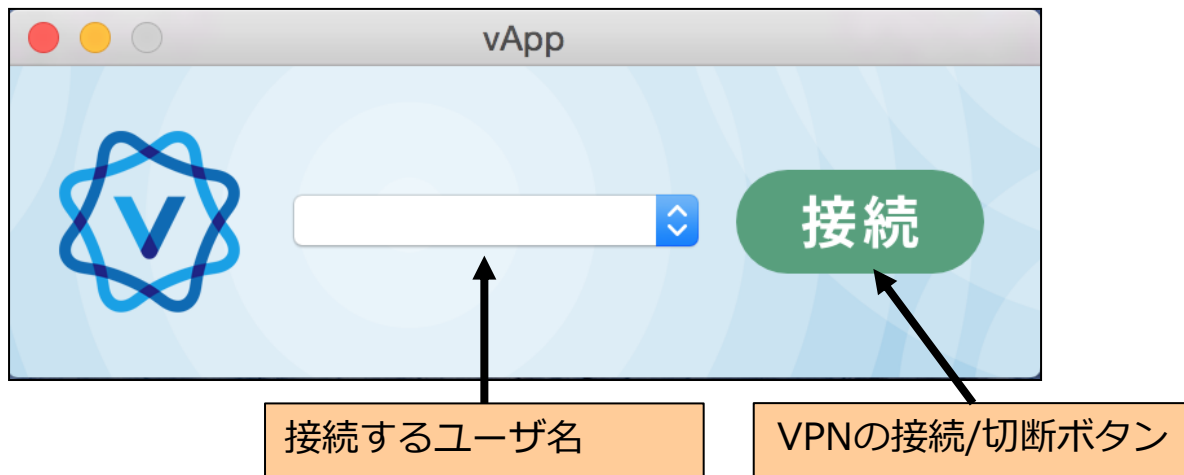
<注意>

アプリ名が類似している商品にご注意ください。

必ず、NTTドコモビジネス公式のものをインストール願います。

6-2. 設定

ホーム画面の構成については下記の通りです。



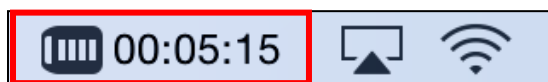
メニューバー



メニューバー

- ・アカウントの追加や編集・削除、オプションの設定を行う画面を表示します。
- ・サポートサイトへの案内や保守ツールを実行できる画面を表示します。

ステータスメニュー

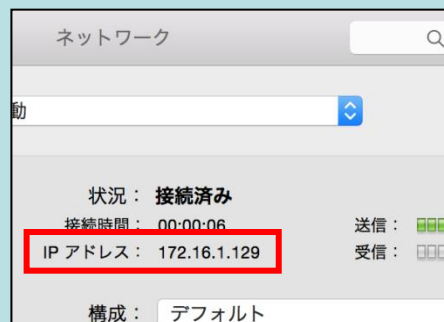
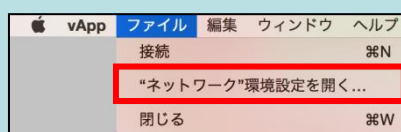


ステータスメニュー

- ・設定に応じて、VPNの接続状況を表示できます。

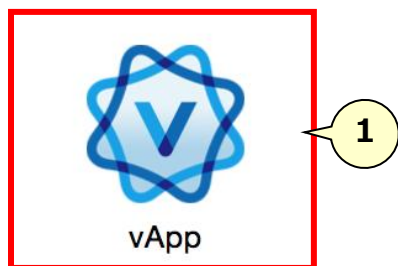
VPN通信中のIPアドレスを確認する場合

ネットワーク環境設定画面に「IPアドレス」が表示されます。

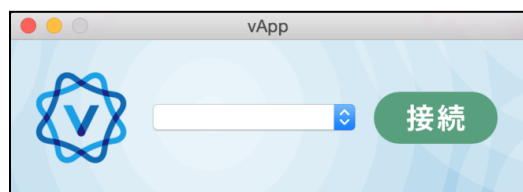


※割当てられたIPアドレスは固定できません。

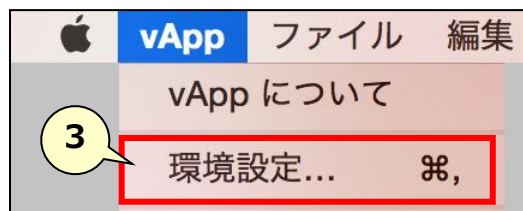
6-2-1. ユーザID登録方法



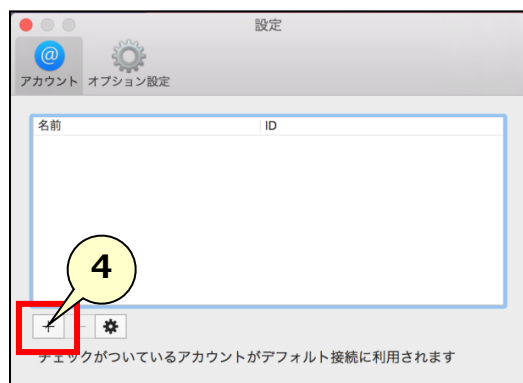
①vAppを起動して下さい。



②vAppのホーム画面が表示されます。



③メニューバーの「vApp」から「環境設定」を選択します。



④「アカウント」タブ内の「+(プラス)」をクリックします。

6-2-1. ユーザID登録方法



⑤任意の名前を入力して下さい。

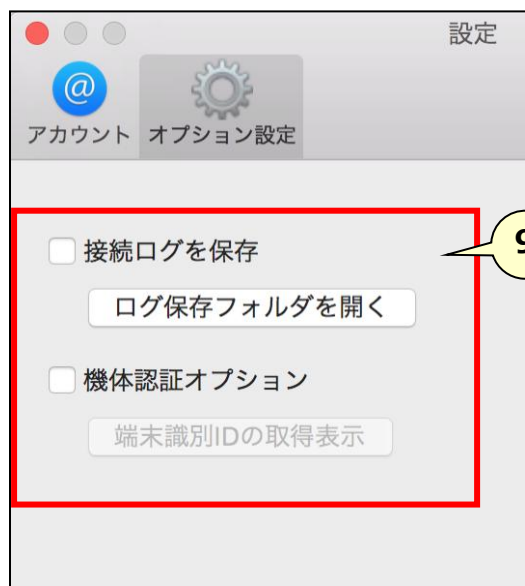
⑥接続案内メール記載のユーザIDを入力して下さい。

※ユーザIDが分からない場合、
システム管理者へ確認してください。
※ユーザID・パスワードはアルファベット
の大文字と小文字を区別します。

⑦「OK」をクリックして下さい。



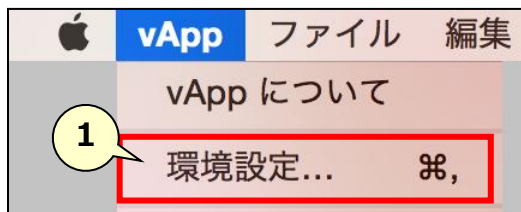
⑧「オプション設定」タブを選択して下さい。



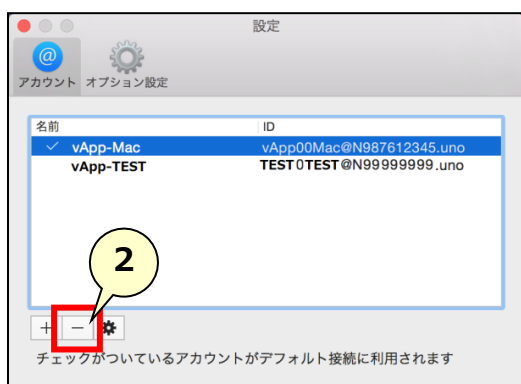
⑨必要に応じてオプション設定を変更して下さい。

- ・ 接続ログを保存 (オン/オフ)
…AppLogを取得します。
(AppLogの詳細は、[6-4\(2\)](#)参照)
- ・ 機体認証オプション (オン/オフ)
…機体認証機能の利用有無を選択します。
(機体認証の詳細は、[6-2-3](#)参照)

6-2-2. ユーザID設定変更 (削除)

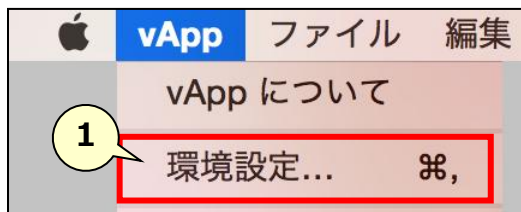


①メニューバーの「vApp」から「環境設定」を選択します。



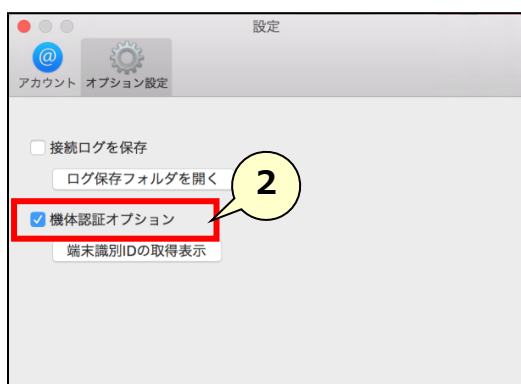
②削除したいユーザIDを選択し、「-(マイナス)」を選択します。

6-2-3. 機体認証機能の設定

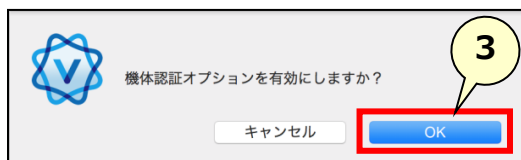


①メニューバーの「vApp」から「環境設定」を選択します。

※機体認証機能を利用しない場合、
6-3. VPN接続/切断へ進みます。



②「オプション設定」タブの「機体認証オプション」にチェックを付けます。

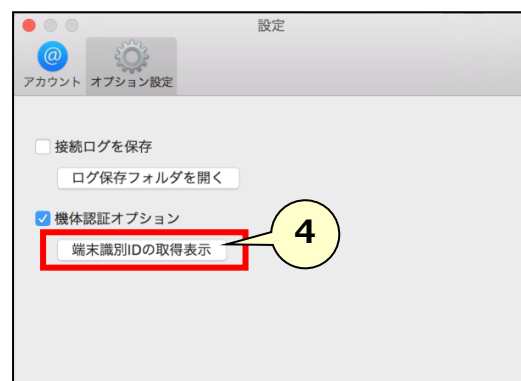


③「OK」を選択します。

<注意>

機体認証オプションを利用しない場合は、オプションを無効にして下さい。

機体認証オプションが「オン」の場合、vAppに登録されたすべてのユーザIDに適用されます。



④「端末識別IDの取得表示」を選択します。

6 - 2 - 3. 機体認証機能の設定



- ⑤取得した端末識別ID(半角英数16字)は、お客さま自身でシステム管理者へ連絡して下さい。
- ⑥端末識別IDをファイルに保存する場合は、「保存」を選択します。

【 端末識別ID 】

ファイル名 :

vApp_Hardware_Information.txt

保存場所 :

ライブラリ > Containers >

com.ntt.vapp.osx > Data > Documents
> vApp_logs > CommunicationLog

<注意>

vAppのアンインストール等を行った場合、端末識別IDが変わる場合がございます。

再インストール後は、必ず端末識別IDを再取得し、システム管理者へご連絡ください。

6-3. VPN接続/切断

6-3-1. 接続

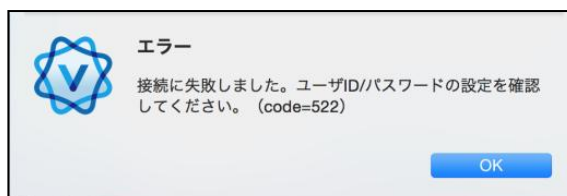


①接続したいユーザIDを選択し、「接続」をクリックしてください。

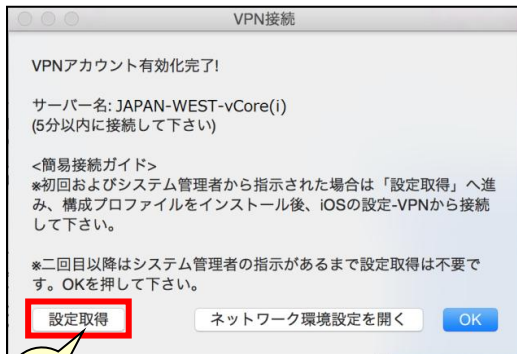


②パスワードを入力し、接続をクリックします。
※パスワードが分からない場合、システム管理者へ確認してください。

<注意>
パスワードが違う場合、以下のエラーが表示されます。



6-3-1. 接続



③構成プロファイルを設定取得するか尋ねられます。

※左図が表示されてから、**5分以内**にVPN接続操作を行って下さい。

※初回利用の場合

…「設定取得」をタップして下さい。
構成プロファイルのインストールが開始されるため、画面の指示に従いインストールを実行して下さい。

※既に構成プロファイルを設定取得した場合

…構成プロファイルの設定取得は不要です。
「ネットワーク環境設定を開く」を選択して下さい。

※事前共有鍵を更新した場合や、弊社設備にてメンテナンス工事を行った場合には構成プロファイルを再取得する必要があります。

その場合、必ず前回の構成プロファイルを削除した上で、新たに構成プロファイルを取得してください。

詳細は、[\[補足\]](#)を参照してください。

<注意>

標準ブラウザを変更している場合は、標準ブラウザを「Safari」に変更してからプロファイルのインストールをお願いいたします。

6-3-1. 接続



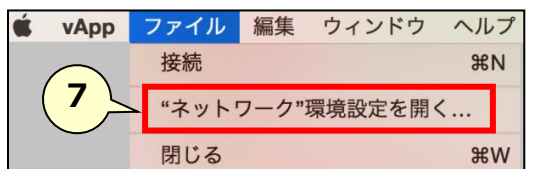
④ 「続ける」をクリックします。



⑤ 「インストール」をクリックします。



⑥ 端末の「ユーザ名」と「パスワード」を入力し、「OK」をクリックします。



⑦ メニューバーの「ファイル」から「ネットワーク環境設定を開く…」を選択します。

6-3-1. 接続



⑧インストールしたプロファイルを選択して下さい。



⑨「接続」をクリックします。
※「メニューバーにVPNの状況を表示」にチェックがついている場合は、ステータスメニューに下記のマークが表示されます。



<補足>
マークのコンテキストメニューから、本操作の「接続」と「接続解除」の操作が可能です。



⑩状況が「接続済み」、ネットワークの「●」が緑に変わります。

6-3-1. 接続

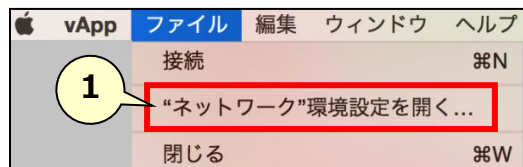
<補足>

Mac端末にインストールされたプロファイルを削除する方法は以下の通りです。

- ①Macの「アップルメニュー」をクリックし、「システム環境設定」を選択します。
- ②「プロファイル」を選択します。
- ③削除したいプロファイルを選択し、「-」をクリックします。



6-3-2. 切断



①メニューバーの「ファイル」から「“ネットワーク”環境設定を開く…」を選択します。



②「接続解除」をクリックして下さい。
※vAppの起動は必要ありません。

6-3-3. 終了



①メニューバーの「vApp」から「vAppを終了」を選択します。

6-4. その他サポート

メニューバーの機能を紹介します。



(1)vApp

(2)ファイル

ファイル	編集	ウィンドウ	ヘルプ
接続			⌘N
“ネットワーク”環境設定を開く...			
閉じる			⌘W

(3)編集

vApp	ファイル	編集	ウィンドウ	ヘルプ
		取り消す		⌘Z
		やり直す		⇧⌘Z
		カット		⌘X
		コピー		⌘C
		ペースト		
		削除		
		すべてを選択		⌘A
		音声入力を開始...	fn fn	
		特殊文字...	^⌘スペース	

(4)ウィンドウ

vApp	ファイル	編集	ウィンドウ	ヘルプ
			しまう	⌘M
			すべてを手前に移動	
			✓ vApp	

(5)ヘルプ

6 - 4. その他サポート

(1)vApp



①vAppについて

…ご利用中のArcstar Universal One Virtual vAppのバージョンを確認することができます。



ソフトウェア使用許諾契約書 ボタン
…ソフトウェアの使用許諾契約書を表示します。

②環境設定...



アカウント タブ

…アカウントの登録、削除、編集を行います。

オプション設定 タブ

…オプションのオン/オフを設定します。
詳細は、次ページをご確認下さい。

③vAppを終了

…vAppを終了します。

6 - 4. その他サポート

②環境設定

オプション設定タブ



- (1)接続ログを保存
…AppLogを取得します。

【 AppLog 】

取得条件：通信時

※接続ログを保存が「オン」の場合のみ

ファイル名：年月日_AppLog_MacOSX



2014/4/1の場合

(例) 140401_AppLog_MacOSX

保存場所：オプション設定タブの
「ログ保存フォルダを開く」
を選択

接続ログを保存

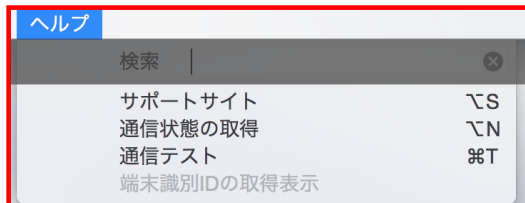
ログ保存フォルダを開く

- (2)機体認証オプション

…機体認証機能の利用有無を選択します。
詳細は、[6-2-3](#)参照。

6 - 4. その他サポート

(5)ヘルプ



①サポートサイト

…Arcstar Universal One Virtual vAppのご利用方法などのサポート情報を掲載したサイトへジャンプします。



②通信状態の取得

…通信が不安定や接続できない場合などにデバイスのネットワーク情報を取得・保存します。

【 NWLog 】

取得条件：通信状態の取得時

ファイル名：

年月日_時分秒_NWLog_MacOSX

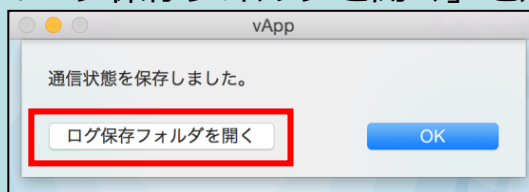


2014/4/1の12:34 56秒の場合

(例)140401_123456_NWLog_MacOSX

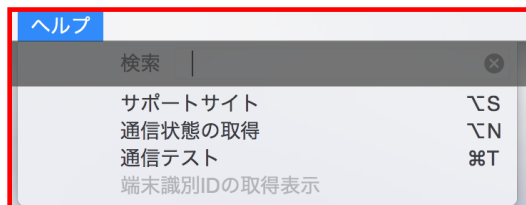
保存場所：

「ログ保存フォルダを開く」を選択



6 - 4. その他サポート

(5)ヘルプ



③ 通信テスト

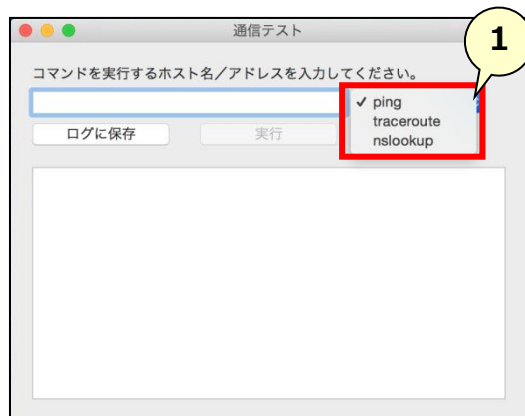
…ご利用のネットワークの通信状態を確認することができます。

(Ping/Traceroute/nslookup)

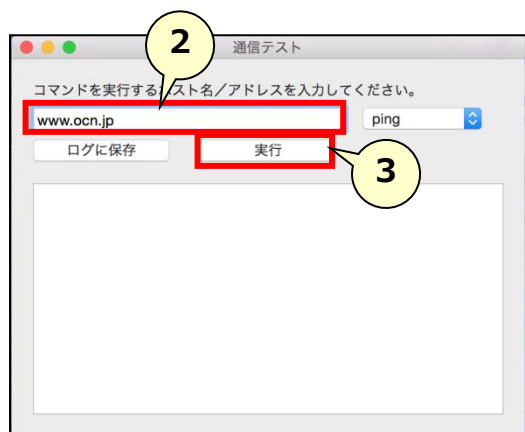
※次ページで操作方法の流れを説明しています。

6 - 4. その他サポート

●操作方法●



①プルダウンから該当するものを選択して下さい。

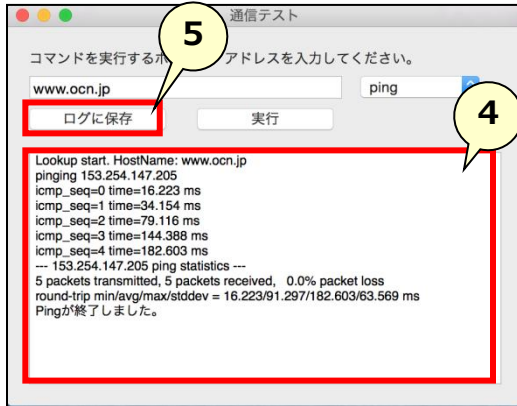


②IPアドレス/ホスト名を入力して下さい。
(例) www.ocn.jp

③「実行」をクリックして下さい。

6 - 4. その他サポート

●操作方法●



④ログが表示されます。しばらくお待ちください。

⑤「ログに保存」をクリックして下さい。

⑥「ログを保存しました。」と表示されます。
(保存したログの詳細は、下記のTest Logを参照ください)

【 TestLog 】

取得条件：通信テスト時

ファイル名：

年月日_時分秒_TestLog_MacOS



2014/4/1の12:34 56秒の場合

(例)140401_123456_TestLog_MacOSX

保存場所：

「ログ保存フォルダを開く」を選択



6-5. アンインストール



①Launchpadをクリックして下さい。



②vAppを2秒程長押しして下さい。



③アイコンが揺れ、左上に×印が表示されます。
×印をクリックして下さい。

第7章：パスワード変更

第7章：パスワード変更

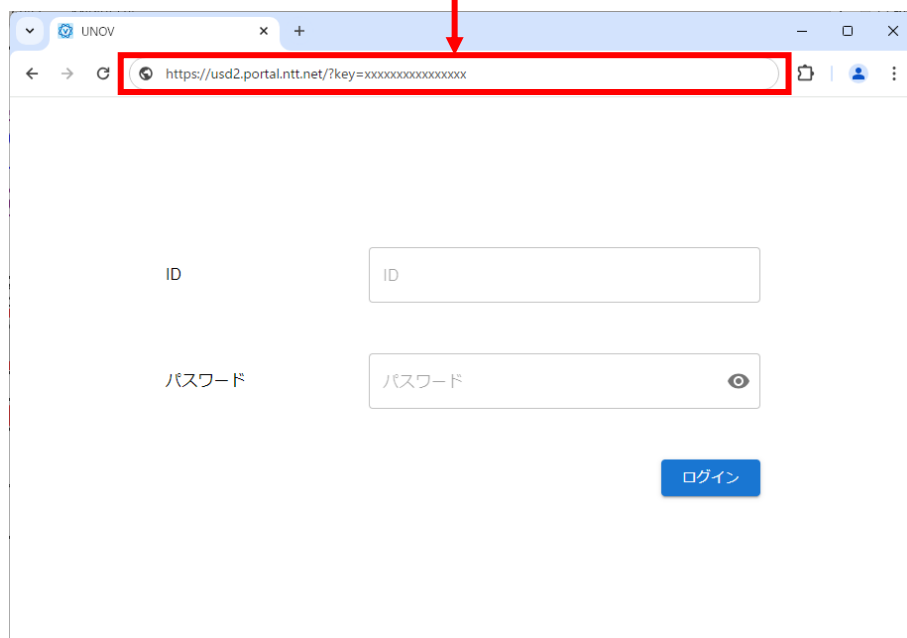
つながろう。驚きを。幸せを。

7-1. パスワード変更

vClientのパスワード変更の操作方法は以下のとおりです。

- ・クライアント接続情報のメール内容

メール件名 : [Arcstar Universal One Virtual] クライアント情報通知
NTTドコモビジネス株式会社 バーチャル様
Arcstar Universal One Virtualのクライアント登録が完了しました。 接続時の認証に必要な情報は以下の通りです。
ユーザーID: UNOvirtual@N1111111111.uno パスワード: fasdi8534fadfa
アプリケーションは、以下のサイトからダウンロードしてください。 PC(Windows): http://support.ntt.com/vpn-virtual/download/search Android : Google Play https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ntt.vapp iOS : App Store https://itunes.apple.com/us/app/vapp/id839416460?l=ja&ls=1&mt=8
接続時の認証パスワードを変更する場合は、以下の利用者向けポータルにアクセスして実施してください。 https://usd2.portal.ntt.net/?key=xxxxxxxxxxxxxxxx ログインID : 上記ユーザーIDの@左側のIDを入力してください。 パスワード : 上記パスワードを入力してください。



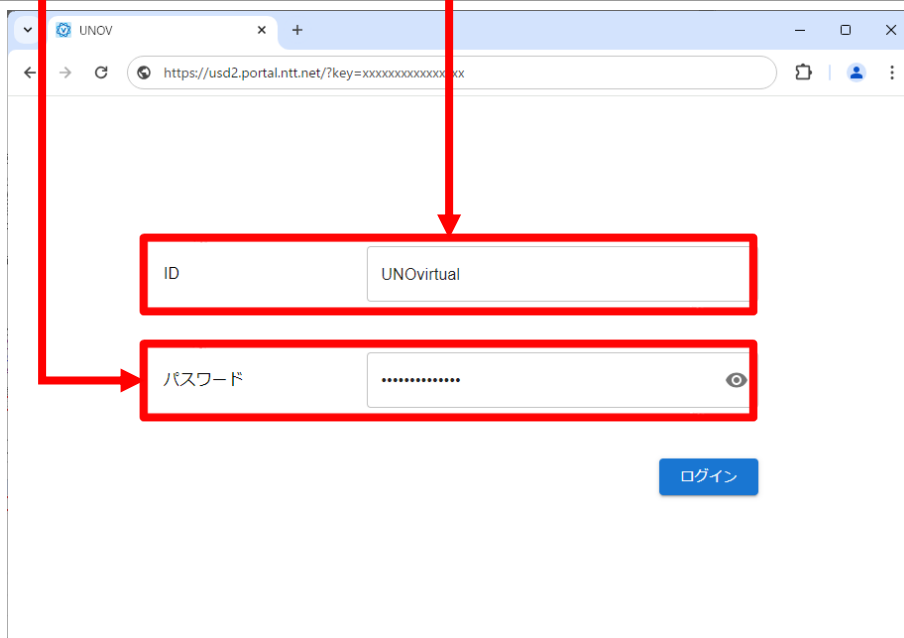
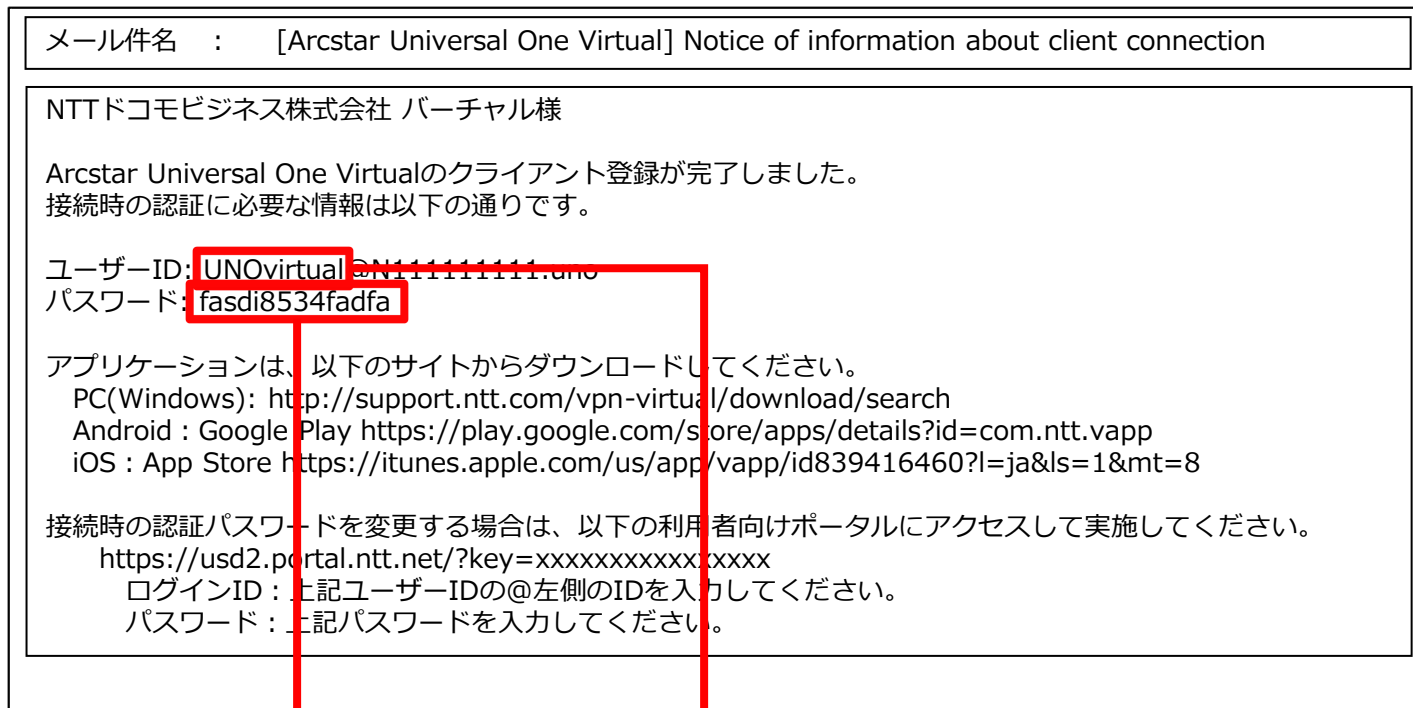
Webブラウザに接続案内メールに記載されている「利用者向けポータル」のURLを入力し、利用者向けポータルを表示します。

第7章：パスワード変更

つながろう。驚きを。幸せを。

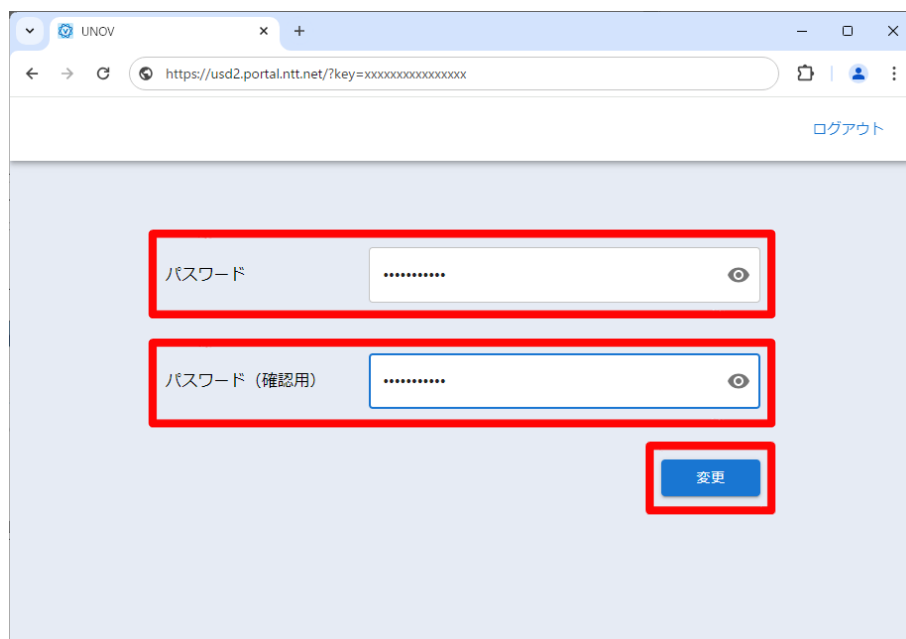
7-1. パスワード変更

・クライアント接続情報のメール内容



- ログイン画面に、IDとPWを入力し、ログインボタンをクリックします。
- ・ ID…接続案内メール「ユーザID」の「@」より前を入力してください。
例).UNOvirtual
 - ・ PW…接続案内メール「パスワード」を入力してください。
例). Fasdi8534fadfa
- ※入力したパスワードは「・」で表示されますが、「目のマーク」を押下すると文字列が表示されます。

7-1. パスワード変更



パスワード、パスワード（確認用）を入力し変更ボタンをクリックします。
※入力したパスワードはすべて「・」で表示されますが、「目のマーク」を押下すると文字列が表示されます。

- ・パスワード
…任意のパスワードを入力してください。
- ・パスワード（確認用）
…新しいパスワードに入力したパスワードを入力してください。

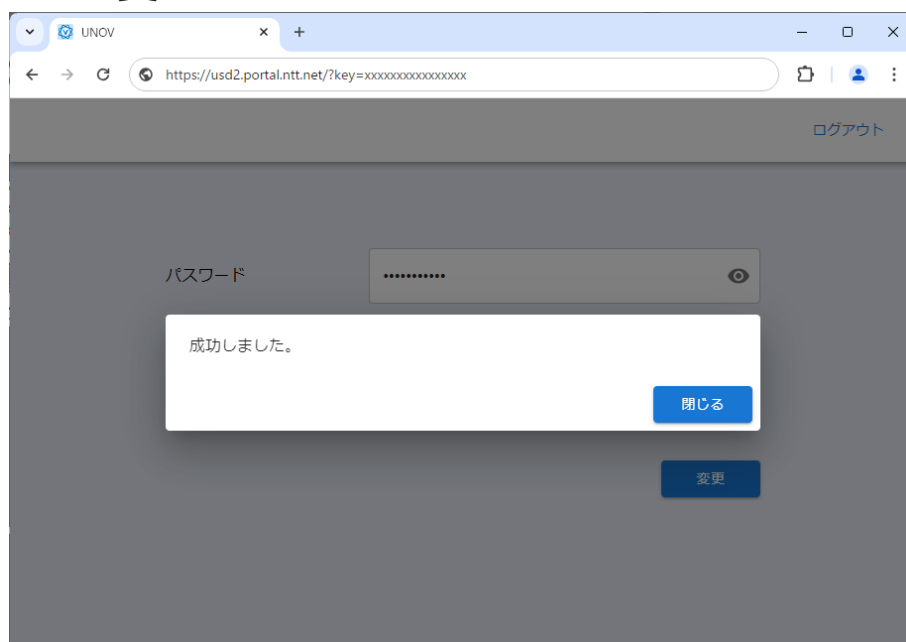


パスワードは、半角英字の大文字・小文字、数字を全て含んだ8字以上31字以内で設定してください。
すべてのパスワードで条件を満たしていない場合、変更ボタンをクリックしても、反映されません。

第7章：パスワード変更

つながろう。驚きを。幸せを。

7-1. パスワード変更



しばらくすると、パスワード変更の成功メッセージが表示されます。



一度パスワード変更をされた場合、以降の「クライアント接続情報のメール」にはパスワードは記載されません。

パスワード変更後にパスワードを忘れた場合、システム管理者にお問い合わせください。

メール件名 : [Arcstar Universal One Virtual] クライアント情報通知

NTTドコモビジネス株式会社 バーチャル様

Arcstar Universal One Virtualのクライアント登録が完了しました。
接続時の認証に必要な情報は以下の通りです。

ユーザーID: UNOvirtual@N1111111111.uno
パスワード: (変更されたパスワード)

アプリケーションは、以下のサイトからダウンロードしてください。

PC(Windows): <http://support.ntt.com/vpn-virtual/download/search>

Android : Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ntt.vapp>

iOS : App Store <https://itunes.apple.com/us/app/vapp/id839416460?l=ja&ls=1&mt=8>

接続時の認証パスワードを変更する場合は、以下の利用者向けポータルにアクセスして実施してください。

<https://usd2.portal.ntt.net/?key=xxxxxxxxxxxxxxxx>

ログインID : 上記ユーザーIDの@左側のIDを入力してください。

パスワード : 上記パスワードを入力してください。

第8章：エラーコード

8-1. エラーコード

弊社お客さまサポートページに「よくあるご質問」を掲載しております。

問題解決の一助としてご参考いただけますと幸いです。



お客さまサポート (Arcstar Universal One Virtual)
トップページ

< <https://support.ntt.com/vpn-virtual> >

お客さまサポート(Arcstar Universal One Virtual)
よくあるご質問

< <https://support.ntt.com/vpn-virtual/faq> >

8-1. エラーコード



エラーが表示された場合、以下の対応方法をご確認ください。

vApp起動時のエラー

	エラーコード			原因	対応方法
	Windows	iOS/Mac /Windows(L2TP)	Android		
1	名前を入力してください。			<名前>を未入力 で登録しようとしたため。	<名前>を入力してください。
2	ユーザIDを入力してください。			<ユーザID>を未入力 で登録しようとしたため。	<ユーザID>を入力してください。
3	既に使われている名前です。			既に登録された<名前> で登録しようとしたため。	別の<名前>を入力してください。
4	既に使われているIDです。			既に登録された<ユーザID> で登録しようとしたため。	別の<ユーザID>をシステム 管理者から発行されている場合は、 別の<ユーザID>を入力してください。
5	522	522	5020	ログイン時の<パスワード> に相違があるため。 または、アプリとポータル で機体認証の設定が一致して いないため。	正しい<パスワード>を入力 してください。 また、アプリとポータルで機 体認証の設定が一致している かをシステム管理者へお問 い合せください
6	522	526	5020	<ユーザID>が使用中 (VPN接続中)のため。	以下のいずれかを行って ください。 ・別の<ユーザID>をシ ステム管理者から発行 されている場合は、別 の<ユーザID>でVPN 接続を行ってください。 ・VPN接続中の<ユー ザID>を一度切断して から操作してください。

8-1. エラーコード

vApp起動時のエラー

	エラーコード			原因	対応方法
	Windows	iOS/Mac /Windows (L2TP)	Android		
7	500	599	2564	使用可能なネットワークがないため。	使用可能なネットワークを準備し、VPN接続を行ってください。
8	500	599	2560	ネットワークの通信状況が不安定なため。	ネットワークの通信状態が良い環境で、VPN接続を行ってください。
9	632	-	13	VPN切断後、すぐに同じ<ユーザID>で再度VPN接続を行ったため。	認証サーバに<ユーザID>がVPN接続中の状態である事が保持されている場合があります。5分以上時間をおいて、再度VPN接続を行ってください。

8-1. エラーコード

ユーザID設定時のエラー

	エラーコード			原因	対応方法
	Windows	iOS/Mac /Windows (L2TP)	Android		
10	527	527	5020	登録した<ユーザID>が相違しているため。	正しい<ユーザID>を入力してください。
11	527	527	5020	システム管理者による<ID設定>が行われていないため。	システム管理者へ<ID>の設定を依頼してください。
12	522	525	5020	発行された<ユーザID>にvClientグループ設定が行われていないため。	システム管理者へvClientグループ設定についてお問い合わせください。
13	522	525	5020	ユーザIDの所属するvClientグループにvCoreが設定されていないため。	vClientグループにvCoreを設定してください。
14	633	-	1000	vCore設定変更に伴うネットワーク切断のため。	vCoreの設定が完了してから、VPN接続を行って下さい。

8-1. エラーコード

ユーザID設定時のエラー

	エラーコード			原因	対応方法
	Windows	iOS/Mac/ Windows (L2TP)	Android		
15	633	-	1000	VNS(サーバ)から切断されたため。	vCoreが停止状態の場合、システム管理者へvCoreの起動を依頼して下さい。
16	522	525	5020	vCoreが起動していないため。	システム管理者へvCoreの起動を依頼して下さい。
17	522	526	5020	システム管理者によって、ユーザIDのステータスが「停止中」に設定されているため。	システム管理者へユーザIDのステータス「停止中」の設定解除依頼をしてください。
18	-	※1	-	アクセス制御のunderlayアドレス制限のため接続できないため。	システム管理者にてアドレス制御の設定を確認してください。

※1…PPPサーバによって、接続が解除されました。
もう一度接続してください。

第8章：エラーコード

つながろう。驚きを。幸せを。



8-1. エラーコード

その他

	エラーコード	原因	対応方法
	Windows		
19	330	アプリの異常終了により、端末上でアプリを終了と認識できていないため。	アプリを再起動してください。それでも回復しない場合は、端末を再起動してください。また、こちら(P.137)の対応方法もあわせてご確認ください。

	エラーコード	原因	対応方法
	iOS / Mac/Windows(L2TP)		
20	599	使用している端末で、既にVPN接続中のため。	接続中のVPNを切断してから、操作を行ってください。

つながろう。驚きを。幸せを。



Arcstar Universal One Virtual vApp 操作マニュアル

2026年7月 第4.4版発行

発行 NTTドコモビジネス株式会社

©2026 NTTドコモビジネス株式会社

本書の無断複写複製（コピー）・転載を禁じます。